# 2012年度

# 神戸女学院大学 専任教員 教育・研究業績報告集

神戸女学院大学 FD センター

### 2012 年度教育・研究業績報告書の発刊にあたって

2012 年度の報告集を発行いたします。一昨年から編集業務負担を軽減するため、フォーマットをエクセルに統一しております。よってそれ以前とは形式が異なっておりますが、公表する項目については例年通り、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が独自に設定した 2007 年度版を踏襲しております。

ここには、本学の専任教員の教育、研究、社会活動の内容が集約されております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧くださり、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいますようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

また、この教育・研究業績報告書は神戸女学院大学のホームページに掲載いたしております。

2014年1月

FD センター・ディレクター 高橋 雅人

# 目 次

文学部	英文学科	教授	溝	П		薫	
			<u>\f\</u>	石	浩	_	
			Yolar	nda Alf	aro TS	UDA	
			鵜	野	UZ	5子	
			和	氣	節	子	
		准教授	Sha	wn B	ANAS	ICK	
			栗	栖	和	孝	
			松	尾		歩	
			David	l G. McO	CULLO	UGH	
			中	村	昌	弘	
			田	辺	希ク	人子	
	専	任講師	Natl	haniel	CARN	NEY	
			FUK	USHIN	MA Ma	rcelo	
			Kur	tis Mo	DON	ALD	
			白	井	由美	急子	
			奥	村	キャサ	トリン	
			高	村	峰	生	
	総合文化学科	教授	古	庄		高	
			飯			謙	
			飯	田	祐	子	
			石	JII	康	宏	
			金	田	知	子	
			小	松	秀	雄	
			藏	中	やち	ラカュ	
			真第	半平	房	昭	
			松	田		央	
			三	杉	圭	子	
			孟		真	理	
			難犯	支江	和	英	
			高	橋	雅	人	
			横	田	恵	子	
		准教授	北	Ш	将	之	

			宮	田	道	昭	
			中	野	敬	_	
			建	石		始	
			渡	部		充	
			米	田	眞	澄	
	Ę	<b> 身任講師</b>	景	Щ	佳作	七子	
			河	西	秀	哉	
			大	橋	完え	大郎	
音楽学部	音楽学科	教授	石	黒		晶	
			中	村		健	
			斉	藤	言	子	
			佐	Þ	由信	圭里	
			澤	内		崇	
			島	﨑		徹	
			田	中	修	$\stackrel{-}{-}$	
			津	上	智	実	
			Щ	上	明	美	
		准教授	松	本	薫	平	
			辻	井		淳	
	Ę	<b></b> 手任講師	岡	田		将	
人間科学部 心理・	行動科学科	教授	石	谷	真	_	
			小	林	哲	郎	
			或	吉	知	子	
		准教授	小	林	知	博	
			三	浦	欽	也	
			水	本	誠	_	
			鶴	田	英	也	
	Ę	<b></b> 手任講師	須	藤	春	佳	
			木	村	昌	紀	
では パノエルノ	テンコ単的	***	111			a <i>i</i>	
環境・バイオサイ	エノク子科	教授	吊	口	'nп	弘一	
			遠	藤	知	<u></u>	
			張	野	宏	也士	
			中	Ш	徹	夫	

 司	昌	田	西			
 児	玲	寄	野			
 史	尚	見	塩			
 子	素	岡	高			
 明	正	嶋	寺			
 穂	志	宅	三	准教授		
 文	弘	田	横			
 桂		中	武	助教		
 子	紀	上	井	教授	体育研究室	
 広	千	Щ	金			

# 凡例

- ▷ 掲載対象は 2013 年 4 月 1 日現在の在職教員とした (職名は、2012 年 4 月 1 日現在のものを記載)。ただし、新任教員は除く。
- ▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファ ベット順とした。

### ▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

# 1. 教育活動

担当授業科目/教育活動上特記すべき事項

### 2. 研究活動

著書・CD/学術論文/学会発表/演奏会\*/作曲・編曲\*/その他研究発表、演奏/その他の著作・訳書等/研究助成金の受領状況

### 3. 社会活動

学会役員等/公開講座、市民講座等での講演/公開レッスンでの指導\*/コンクール等の審査\*/学外機関委員等/その他社会活動上特記すべき事項

注)\*原則、音楽学部と体育研究室のみ記載

# 氏名/所属/職名 溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru / 英文学科 / 教授

専門分野							
英文学							
研究課題	= .	1 - 11					
ヴィクトリア朝小説,ヴィクトリア朝文化,イギリ	ス小説	、文化					
教育活動 担当授業科目(大学)							
回当球条件目(スチ) Intensive Reading for Research, Critical Read Victorian Literature and Culture, British Lite Project/Thesis							nglish,
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
中教審報告「予測不可能な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する 大学へ」	20	12.05.01	本学教員、職員	中教審が2012年3月に発表した標題報告に基づき、各大学に早急に実行が期待されている教育改革について、背景となる諸問題についてのデータや教育用語グローサリーとともに紹介した。			〒が期待さ ☆景となる諸
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>を</sup> 担当頁など	者の名前
著書·CD	1		l				
学術論文							
学会発表							
演奏会・発表会							
Anthony Trollope@Autobiography	単	2012.04.07	Victoria朝研究会、大手 前大学				
<b>その他の研究発表、演奏</b> 神戸女学院大学礼拝	単	2012.06.21	神戸女学院大学 ソールチャペル	Women's E	ducation	n Worldwide	、2012報告
KCESS(神戸女学院大学英語英文学会)	単	2012.11.30	神戸女学院大学英文学 科	司会			
その他の著作、訳書等							
中教審報告「予測不可能な時代において生涯学び続け、主体的に考える力を育成する 大学へ」	単	2012.07.30	2012年度春季大学教授 会報告, 神戸女学院大学 FDセンター	pp. 4-34			
新刊紹介: Jill Rapport著 Giving 研究助成金の受給状況	単	2013.03.20	「女性学評論』27号	pp. 137—9			
科研費の採択					単共		T
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座	単共						
講座名、講演タイトル	単八の別	年月	場所概要				
学外機関委員等	1	1		<u> </u>			
就任期間			機関名∙委員	名·役職名			
2012.04 - 2013.03	公益社団法人神戸女学院教育文化振興めぐみ会奨学金委員会委員						

その他社会活動上特記すべき事項						
2012.04 - 2013.03 芦屋市松ノ内町町会4組役員						
海外での活動						
海外での教育、研究	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要				
2012.06.08 - 11	中国	Women's Education Worldwide Faculty Conference 2012,出席				

# 氏名/所属/職名 立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

### 専門分野 言語学 研究課題 言語理論の哲学的評価,言語学的知識の教育的有用性,メディアと言葉の関連性 教育活動 担当授業科目(大学) 対話-音楽から広がる知の世界,西宮市大学交流センター科目D,知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション),Introduction to Japanese Culture, Changes and Variations of English, Advanced English Grammar, Topics in English Linguistics(I), Research Skills for College Students I , Graduation Thesis Seminar I , Senior Seminar, Senior Project/Thesis 担当授業科目(大学院) 言語学演習 その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など 名称 の別 発表学会等の名称 年月 著書・CD 学術論文 『い落ち』表現を端緒とする言語学的諸問題 単 2012.12 神戸女学院大学論集第 pp. 159-168 59巻第2号 Heavily OCP-Based Inflectional 単 2013.03.27 PROCEEDINGS OF Web出版、http://faculty.human.mie-Morphophonology of the So-Called *i-Ochi* GLOW IN ASIA IX 2012, u.ac.jp/~glow\_mie/glow\_IX\_index.html (/i/-Drop) in Japanese(査読あり) The Poster Session, Mie University 学会発表 Heavily OCP-Based Inflectional 2012.09.04 GLOW in Asia IX (三重 Morphophonology of the So-Called I-Ochi 大学) (/i/-Drop) in Japanese その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 共 2012.07.12 おりがみはうす 著/小松英夫、編/山口真、訳/立石浩-小松英夫作品集 神谷哲史作品集2 2012.11.15 おりがみはうす 著/神谷哲史、編/山口真、訳/立石浩-研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名 2007.04.01 - 現在 日本英語学会評議員 2012.06.16 - 現在 日本言語学会選挙管理委員 公開講座 単共 講座名、講演タイトル 年月 場所 概要 の別 学外機関委員等 機関名 · 委員名 · 役職名 就任期間 その他社会活動上特記すべき事項 日本折紙学会後援「折紙探偵団関西友の会第13回コンベンション」主催、企画、運営 2012.03.22 - 23 於 神戸女学院大学

海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

# 氏名/所属/職名 Yolanda TSUDA / 英文学科 / 教授

	-	., ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
専門分野 女性学,移民学,人間安全保障,グローバリー	<b></b>	1)/					
研究課題	L->:						
<b>阿丸森越</b> Gender, Migration, Borders, Globalization							
教育活動							
投資化制  担当授業科目(大学)							
Introduction to Global Studies, Extensive Re	ading f	or Research.	Lecture and Discussion on	Global Soci	etv. Ad	vanced Writ	ing.
Graduation Thesis Seminar I, Research Skil							,,,,,
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
Assumption College Study Tour		ıly 2012					
Participation in Monkasho Application for グローバル人材育成推進事業		ne 2012, pt. 2012,					
Fieldwork to the Philippines	Sept.	1-10, 2012	Students	Fieldwork to			
				streetchildre networking abroad			
Networking with Japanese women working abroad		ne 2012, pt. 2012,	Students, Alumni	Networking work	for pos	sible interns	hips and
Assistance to students' participation in intl.		8-13, 2012	KC Official Student	First World	Congre	ess of Globa	1
conference		,	representatives	Partnership University			
研究活動		T	,	T			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>。</sup> 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文							
学会発表		T		T			
Language Rights as Human Rights in a Monocultural Society: A Case Study of	単	2012.06.06	Global Perspectives on Justice, Security and				
Japan			Human Rights				
その他の研究発表、演奏							
Chapel Hour Presentation	単	2012 (前期,後期)					
  その他の著作、訳書等			<u> </u>				
•							
研究助成金の受給状況	1	<u>u</u>	1	<u>u</u>			
科研費の採択				-	-	-	
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項							
社会活動							
学会役員			<u>ሥ</u> ∧ ‹п.	무 夕			
<b>就任期間</b> 理事	口士和	多民政策学会	学会役	貝石			
型争 公開講座	口平型	夕仄以界子云	;				
	単共						
講座名、講演タイトル	の別	年月	場所			概要	
		1		1			

学外機関委員等							
就	任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項							
Volunteer activities	Volunteer activities to Tohoku area						
Community Radio P	Community Radio Production for foreign communities (FMYY, Kessenuma)						
海外での活動							
海外での教育、研究	元、大学運営	、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要					
2012.07.07 - 08	Tokyo	Tokyo Attended Afghanistan Tokyo CSO Conference.					
2012.12.15	Tokyo	Attended Japan Association for Migration Studies Conference, Tokyo, Associate in Research, Reischauer Institute, Harvard University					

### 鵜野 ひろ子 UNO Hiroko / 英文学科 / 教授 氏名/所属/職名 専門分野 アメリカ文学 研究課題 エミリ・ディキンスンの詩における宗教と科学の葛藤,エミリ・ディキンスンと東洋、エズラ・パウンドとウィリアム・バトラー・イェイツの相互 的影響関係 教育活動 担当授業科目(大学) Intensive Reading for Research, Thematic Studies in Literature, Modern/Contemporary Literature and Culture, American Literature and History, Critical Reading for Research, Poetry in English, Graduation Thesis Seminar I, Senior Seminar, Senior Project/Thesis 担当授業科目(大学院) その他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 E-271-2(英文学科2年 英詩入門に関する適切な市販のテキスト 教材作成 2012年 生必修科目) が絶版となっているので、独自の教材を作 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など 名称 の別 発表学会等の名称 年月 著書∙CD 学術論文 学会発表 朝比奈緑氏"Unto a Broken Heart" 単 2012.6.30 日本エミリィ・ディキンスン 司会 学会第27回大会 Alexandra Socarides, "Goodby, Cleveland; 単 2012. Emily Dickinson 司会 Hello, Washington" 08.03-05 International Society 2012 Annual Meeting The Study of Emily Dickinson's Poetry in 単 2012. Triennial Conference of シンポジウム"Globalizing the Study of Japan" 10.10 - 13the Society for the Study American Women Writers"において招待 of American Women 発表 Writers at Denver 2012.12.22 日本英文学会関西支部 「エミリ・ディキンスンと日本(の花)」 単 招待発表 年次大会 2013.02.16 ICUジェンダー研究セン シンポジウム"Women's Friendship and 「エミリ・ディキンスンとヘレン・ハント・ジャクソ 単 Literature"において招待発表 その他の研究発表、演奏

その他の著作、	訳書等
---------	-----

書評: Robin Peel, Emily Dickinson and the	単	May/June	The Emily Dickinson	pp. 26-27.
Hill of Science		2012	International Society	
			Bulletin Vol. 24, No. 1	

### 研究助成金の受給状況

### 科研費の採択

研究タイトル		助成金タイトル、支給元			支給年度
エミリ・ディキンスンと日本	日本学術振 研究(C)	興会学術研究助成基金助成金基盤	単	60万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			

社会活動									
学会役員									
就任期間			学会役	員名					
1987.04 - 現在	日本エ	ミリ・ディキン	ノスン学会 理事						
1994.04 - 現在	日本エ	本エズラ・パウンド協会 理事、編集委員							
2005.04 - 現在	日本ア	日本アメリカ文学会関西支部 評議委員							
2009.04 - 2013.03	日本英	日本英文学会 大学代表委員							
2010.04 - 現在	日本英	日本英文学会関西支部 大学代表委員							
2010.09 - 現在	The Er	ne Emily Dickinson International Society / Member of Board of Directors							
2011.01 - 現在	The So	he Society for the Study of American Women Writers / Advisory Board Member							
公開講座									
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要					
 学外機関委員等									
就任期間			機関名▪委員	名·役職名					
その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際	貢献にかかれ	ること	·	·					
期間 国名			概要						
2012.01-2012.10 アメリカ The S	ociety for the	Study of A	merican Women Writersには	おいてEdition Awardsの審査(国内で作業)					

### 氏名/所属/職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

### 専門分野 イギリスロマン派文学 研究課題 S.T.Coleridgeとプラトニズム,ドイツ観念論哲学との関係,英文学と神話、聖書,イギリスロマン派文学と環境文学,エコロジー 教育活動 担当授業科目(大学) Intensive Reading for Research, Thematic Studies in Literature, Romantic Literature and Culture, Critical Reading for Research, Research Skills for College Students ${ m I\hspace{-.1em}I}$ , Graduation Thesis Seminar ${ m I\hspace{-.1em}I}$ , Senior Seminar, Senior Project/Thesis 担当授業科目(大学院) Special Studies in English Literature(Ⅲ) その他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 英米文学 共通テキスト・プリント作成 2013.03 英文学科1年必修科目 鵜野、溝口、高村との共同作業 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 発表学会等の名称 曲名、担当頁など 年月 著書∙CD 学術論文 単 科学研究費補助金(基盤 研究代表者 大石和欣 "Coleridge and Kant's Explanation of the 2013.03 Willkür/Wille Relation" B)研究成果報告論文集 『コールリッジとロマン主 義における異文化間交渉 の位相』 学会発表 「コールリッジと曼荼羅」 単 2012.08.26 第9回イギリス理想主義学 会総会、帝京短期大学 その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 助成金タイトル、支給元 研究タイトル 支給額 支給年度 の別 他文化=多文化への眼差し:コールリッジとロマン 日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B) 2012年度 共 440万円 主義文学における異文化間交渉の位相 現代リベラル・アーツにおける古典研究の意味 神戸女学院大学研究所総合研究助成金 共 2012年度 37.5万円 その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名 公開講座 単共 講座名、講演タイトル 概要 年月 場所 の別 学外機関委員等 機関名 · 委員名 · 役職名 就任期間 その他社会活動上特記すべき事項 2011.09 - 日本英語検定面接委員 海外での活動 海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること 期間 概要 国名 イギリス 研究資料収集·確認(Stoke on Trent, Cambridge) 2012.08.07-16

# Shawn BANASICK / 英文学科 / 准教授

<b>専門分野</b>								
International Relations								
研究課題								
US-Japan security agreement, regional devel	opment	t, US military	bases in Okinawa					
教育活動								
担当授業科目(大学)								
Current Issues in Japan, Introduction to Glo Relations,Listening Skills for College Studen Seminar, Senior Project/Thesis 担当授業科目(大学院)								
Thesis Writing, American Studies			115 4			Ing		
その他教育活動上特記すべき事項	2012	年月	対象者			概要		
Conversion of all classes to video lectures using Youtube and iTunes U.		04-2013.03						
Organized Lecture by 川端 清隆	20	12.10.30						
研究活動		3.4						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 を 担当頁など	者の名前	
著書·CD								
学術論文								
学会発表								
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況 科研費の採択								
					単共			
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度	
その他研究活動上特記すべき事項		 年月		概要				
この 他 明 九 石 到 工 特 記 す ご 事 次		ナカ		194.55				
社会活動								
学会役員								
就任期間			学会役員	名				
公開講座	1							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所		;	概要		
学外機関委員等								
字外機與安貝寺 就任期間			<b>幽胆夕.</b> 禾吕夕	2. 沿映夕				
孙江郑川	機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上特記すべき事項	1							
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	こかかれ	っること						
期間 国名			概要					

# 氏名/所属/職名 栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 准教授

専門分野								
理論言語学(音韻論・形態論)								
研究課題								
教育活動								
担当授業科目(大学)					_			
Research Skills for College Students I , Aca Phonology: Studies of Sound Structure, Mor				Language &	Comm	unication I	,	
担当授業科目(大学院)	phology	. Studies of	word Structure					
言語学特論(Ⅱ)								
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要		
CO/IIII/IIII/ C 7-X		1 7 3	7] % [			IM S		
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>3</sup> 担当頁など	者の名前	
著書·CD								
"Light verb voicing and Japanese	単	2012	Proceedings of the	pp. 201-213	3.			
phonological lexicon" (査読あり)	·		Berkeley Linguistic Society 32					
"Visibility of covert voicing feature in	単	2012	Proceedings of the West	pp. 134-142	2.			
serialism" (査読あり)			Formal Linguistics 29.					
"Fell-swoop onset deletion"(査読あり)	単	2012.04	Linguistic Inquiry 43(2)	pp. 309-32	1.			
学会発表		1						
"The phonology of emphatic morphology in Japanese mimetics"	単	2012.10.14	Japanese/Korean Linguistics Conference					
7 A M A TWO TWO TWO TWO TWO			国立国語研究所					
その他の研究発表、演奏								
その他の茎佐 記書学								
ての他の名作、訳音寺								
研究助成金の受給状況 科研費の採択								
			=1		単共			
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度	
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要				
社会活動								
学会役員								
就任期間			学会役	:員名				
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所		:	概要		
学外機関委員等 学外機関委員等								
就任期間	文文 erb voicing and Japanese gical lexicon" (査読あり)  以 of covert voicing feature in (工意読あり)  以							
その他社会活動上特記すべき事項								

海外での活動										
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること										
期間	国名	概要								

備考 2011.9-2012.8 海外留学

# 氏名/所属/職名 松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 准教授

以石/ 別属/ 戦石	IVIAI	300 Ay	山川 / 天人于什 / 准	- 7人]又			
専門分野							
言語学							
研究課題							
第1言語習得							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーショ							
Language Acquisition, Syntax: Studies of Ser 担当授業科目(大学院)	itence :	Structure, G	raduation Thesis Seminar	I, Senior Se	minar,	Senior Projec	t/Thesis
English Linguistics(I)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
CO103XA7033210107 CF-X		171	7137 日			1705	
研究活動				I			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演者 担当頁など	<b></b> 野の名前
著書·CD							
学術論文		1		T			
"Processing VP-ellipsis and VP-anaphora with structurally parallel and non-parallel antecedents"	共	2012	Language and Cognitive Processes, Advance online publication.	with Nigel Duffield and Leah Roberts doi:10.1080/01690965.2012.676190			
"Japanese two year olds use morphosyntax	共	2012	Journal of Child	with Sotaro Kita, Yuri Shinya, Gary Wood			-
to learn verb meanings"			Language, 39–3	and Letitia	Naigles	. pp.637-667	<u> </u>
学会発表		0010	<b>园</b> - <b>园</b> - <b>田</b> - <b>D</b> - <b>U</b> -	D . 1		1771 0	117 1
"Japanese Children's Use of Morphosyntax and Argument Structure to Infer Meaning of Novel Transitive and Intransitive Verbs"	共	2012. 08.04-05	国立国語研究所	Presented with Sotaro Kita, Gary Wood and Letitia Naigles			
その他の研究発表、演奏							
神戸女学院大学女性学インスティテュート	単	2012.10.09	西宮市大学交流センター	Bilingalism a	and its	advantage	
その他の著作、訳書等			T	T			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択					жт		
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要		1	
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座							
	単共		10			10T ===	
講座名、講演タイトル	の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等							
就任期間			機関名・委員	名•役職名			
その他社会活動上特記すべき事項							
<b>海外での汗動</b>							
海外での活動 海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	ーカンカンネ	っること					
期間 国名	-12.17,1	, a _ c					
Milei 본건			1. 人工				

専門分野									
Language Education	, Media Edu	cation							
研究課題									
Comparative Televis	ion Studies,	New Media,	Leade:	rship Educat	ion				
教育活動 担当授業科目(大学	1								
		Introduction	on to C	lohal Studies	s, Extensive Reading for Re	search Lec	ture and	l Discussion	
	on, Listening	g Skills for C	ollege	Students, Re	esearch Skills for College St				
担当授業科目(大学	院)								
British Studies						Ī			
その他教育活動				年月	対象者		7	概要	
I directed 30 student number of television short films.	_								
研究活動									
著書・CD・論文・学	学会発表•演 名称	奏会等の	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	———— 者の名前
著書·CD				173					
学術論文									
<b>于</b> 五元权									
その他の研究発表、	演奏								
その他の著作、訳書	等								
研究助成金の受給物	大況								
科研費の採択	, (,) U								
	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
			ı		1				
その他研究活動	上特記すべ	き事項		年月		概要			
社会活動									
学会役員									
	任期間					 員名			
公開講座講座名、	講演タイトル	,	単共の別	年月	場所		;	概要	
ハ田・コンマの北	**								
公開レッスンでの指導						The Medie	-£D:		
Kobe College Open 学外機関委員等	Campus					The Magic	DI DISNE	У	
	<u></u> 任期間				─────機関名▪委員ः	名•役職名			
その他社会活動上特		证			IMIN II XX	1 24% 1			
CVIEEX/1911	n n D 1 *C 寸	·							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	ニかかオ	っること					
期間	国名				概要				

# 氏名/所属/職名 中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野							
神経生物学,通訳学・通訳教育学							
研究課題							
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的	的研究		ンとしての通訳,分析力・理	上解力・表現	力を高る	める通訳教育	Ĩ
教育活動							
担当授業科目(大学)							
対話-音楽から広がる知の世界,知への好奇	小 I (国	国際社会とコ	ミュニケーション), Current 1	Issues in Jap	an, Inte	erpreting: Th	neory and
Technique I, Interpreting: Theory and Tech	nnique	${\rm I\hspace{1em}I}$ , Simultan	eous Interpreting, Graduati	ion Thesis S	eminar	I, Senior Se	eminar,
Senior Project/Thesis							
担当授業科目(大学院)							
通訳実習 I,通訳実習 II,逐次通訳演習 I,	,逐次证	<b>.</b>	同時通訳演習 I,同時通記	沢演習Ⅱ			
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
教員免許更新講習	20	12.07.30	高校教員			教育に応用	する方法に
TT				ついて講義	<u> </u>		
研究活動		3: 4= : 1		T			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD			1				
学術論文			1	Į.			
学会発表			1	Į.			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	L						
			1				
科研費の採択							
			TL # 0.5 // 11		単共	4A AT	+44 + +
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員	_						
就任期間			学会役	員名			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所			概要	
  学外機関委員等							
就任期間			機関名▪委員	夕•役職夕			
小小 (工 ☆八日)			版 因 位 安 只	口以城口			
  その他社会活動上特記すべき事項	<u> </u>						
(の他性会児到工行品が、)と事項							
上 海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	- 41 41 4	n Z = k					
	-11,11,1	りのこと					
期間     国名       2012.10.03     オーストラリ クイーンズラア	ランド大	学大学院との	概要 の提携に関する会議(国内)				

### 氏名/所属/職名 田辺 希久子 TANABE Kikuko / 英文学科 / 准教授

### 専門分野 翻訳理論, 翻訳教育 研究課題 順送り・逆送りの訳の言語学的・歴史的考察,フレーズ表現と翻訳,翻訳に対する翻訳者・読者の心的態度,ボランティア翻訳 教育活動 担当授業科目(大学) 知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション), Introduction to Japanese Culture, Translation: Theory and Technique I , Translation(English to Japanese), Graduation Thesis Seminar I, Senior Seminar, Senior Project/Thesis 担当授業科目(大学院) 翻訳の理論と実践 I その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 西宮市教育委員会WSU教育セミナー翻訳 2012.07-12 院生 西宮市役所にて11月12~15日に開催され たWSUセミナーの講演翻訳(日⇒英およ OJT び英⇒日)のコーディネート 「みんなの翻訳」の研究・ 統合翻訳支援サイト「みんなの翻訳」ワーク 2012.08.24 はこだて未来大学 ショップ参加・発題 開発者•利用者 \*「みんなの翻訳」の利用 に興味を持っている人 絵本翻訳コンクール課題図書調査 2012.09.04 大阪府立図書館 院生翻訳プロジェクト出版企画でシンガポー 藤田弘子(原著者)、 2013.01 ルStrait Times Pressと原著者の連絡仲介 Strait Times Press, Singapore 通訳翻訳プログラム教材取材旅行 2013. 通訳・翻訳教材となる発話・文書の取材 Université Sorbonne 02.02-02.11 Nouvelle, East Anglia University 研究活動 発行又は 発行所、発表雑誌等又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 曲名、担当頁など 発表学会等の名称 年月 著書・CD 学術論文 学会発表 2012 BAJS Conference, A study on Japanese translators' lived 単 2012. 09.06-07 East Anglia University experiences その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 ケン・ブランチャード リーダーシップ論[完全 単 2012.12.07 ダイヤモンド社 版] 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 Multiple Translation Communities in 2012.04 -海外出版のための企画(共編) Contemporary Japan"の編集 2013.03 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名 公開講座 単共 講座名、講演タイトル 概要 年月 場所 の別

学外機関委員等	学外機関委員等										
就任期間			機関名・委員名・役職名								
2012.04 - 2013.03			日本通訳翻訳学会関西支部幹事								
2012.09 - 2013.03			日本通訳翻訳学会翻訳研究育成プロジェクト代表								
その他社会活動上特	その他社会活動上特記すべき事項										
海外での活動											
海外での教育、研究	、大学運営、	、国際貢献に	かかわること								
期間	国名		概要								
2013.02.06	イギリス	イーストアン	グリア大学LCSにて本学の通訳翻訳教育について講演								

# 氏名/所属/職名 Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 専任講師

<b>韦阳八职</b>							
専門分野							
Applied Linguistics 研究課題							
Applied Linguistics							
教育活動							
担当授業科目(大学) Introduction to Japanese Culture, Extensiv	Dondin	g for Posser	h English Propunciation I	istoning Cla	lla for (	Collogo Stud	onto
Public Speaking, Academic Essay Writing I						Jonege Stud	ents,
担当授業科目(大学院)	,						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	対象者			 概要	
			71274			177.24	
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	皆の名前
著書•CD							
学術論文							
"Sociocultural theory, CALL, and beyond"	単	2012.06	神戸女学院大学論集第 59巻第1号.				
学会発表							
"Pronunciation activities for Japanese EFL learners"	単	2012.10.19	JALT 2012 Conference				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	•						
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
ᅺᄼᄱᄪᅘᅜᆋᆝᄔᅼᆉᄼᅶᆂᆓ		<b># -</b>		Jon <del>suc</del>			
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
 社会活動							
<u>性 云 泊 期</u> 学会役員							
子云坟員 就任期間				3夕			
孙[丁為][日]			<b>一大</b> 以5	₹10			
	単共					low	
講座名、講演タイトル	の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項							
7-11-0 T-1							
海外での活動	- 1. 1. 1	7 - 1					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献 期間 国名	にかかれ	りること	概要				

# 氏名/所属/職名 FUKUSHIMA Marcelo / 英文学科 / 専任講師

専門分野									
International Econom	nics, Global	Business							
研究課題									
International Trade a	and Migratio	n, Internatio	onal Tra	ide and ICT					
教育活動									
担当授業科目(大学	.)								
	Issues in Jap	oan, Lecture	and Di	scussion on	dents, Research Skills for C Global Business, Special Le				
担当授業科目(大学	院)								
Global Economy									
その他教育活動	)上特記すべ	き事項		年月	対象者			概要	
研究活動									
著書・CD・論文・学	学会発表•演 名称	奏会等の	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			● 多の名前
著書•CD			4		+				
学術論文									
学会発表									
スの仏の四中で主	<b>海</b>								
その他の研究発表、	<b>漢</b>		Т						
その他の著作、訳書	等								
	h >==								
研究助成金の受給物	犬況 ————								
科研費の採択							<b>ж</b> #		
<b>石</b>	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動	·····································	**************************************		左口				<u> </u>	
ての他研究活動	1上特記9个	で争り		年月		概要			
社会活動									
学会役員									
	任期間				学会役.	 員名			
公開講座			1						
講座名、	講演タイトル	,	単共 の別	年月	場所			概要	
W - 1 146 FB - 7 FB - 45									
学外機関委員等 就何	任期間		T		機関名・委員	名•役職名			
3701									
その他社会活動上特	寺記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営	 、国際貢献に	こかかオ	つること					
期間	国名				概要				
			<u></u>						

# 氏名/所属/職名 Kurtis McDONALD / 英文学科 / 専任講師

氏名/所属/職名 Kurtis Mc	DOINA	ALD / <del>X</del> .	义字科 / 导性講師				
専門分野							
Applied Linguistics							
研究課題							
TESOL, CALL, Meaningful communication,	Library	and informa	tion science				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Communication in English, English Pronuncia	ation, P	ublic Speaki	ng, Research Presentation	in English, A	cademi	e Essay Wri	ting II
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
Helped manage the English Zone and its	A	All year	Students	Tutored and	l talked	with studer	nts.
related activities.							
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>5</sup> 担当頁など	者の名前
著書・CD				1			
学術論文				T			
"Assessing the potential impact of emerging technologies on universities"	単	2012.06	Kobe College Research Institute, <i>Kobe College</i> <i>Studies</i> , Vol. 59, No. 1	pp. 95–110.			
"A cross-cultural comparison of students' perceptions of IT use in higher education" (Peer reviewed)	単	2012.12	The JALT CALL Journal, 8(3)	pp. 253-263	3.		
学会発表		1.		I			
"A cross-cultural comparison of students' perceptions of IT use in higher education"	単	2012.06	The 2012 JALT CALL Conference, Konan University, Nishinomiya				
"How do Japanese students' IT attitudes compare?"	単	2012.10	The JALT 2012 Conference, ACT City, Hamamatsu				
"Everything in moderation: Japanese students' attitudes toward the use of IT in higher education"	単	2012.12	The 6th Joint JALT Tokyo 2012 Conference, Temple University, Japan Campus, Tokyo				
その他の研究発表、演奏			1 / 2				
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況 科研費の採択	1						
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	<b>貞名</b>			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		;	概要	
W. J. W. Co. T. C. Art							
学外機関委員等			1mp= = ===	<b>h</b> /5 m/ -			
就任期間			機関名∙委員	名·役職名			

その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動	海外での活動								
海外での教育、研究	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要							

# 氏名/所属/職名 白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 専任講師

# 専門分野

英語教育

### 研究課題

英語科教授法、早期英語教育、誤答分析

### 教育活動

### 担当授業科目(大学)

知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーション),英語科教育法 I , 英語科教育法 II , 教育実習 I , Academic Essay Writing III , Grammar for Writing I , Grammar for Writing II , Graduation Thesis Seminar I , Senior Seminar, Senior Project/Thesis

### 担当授業科目(大学院)

数員志望学生へのケア   2012年度   英文学科学生   教員志望の学生に対して、教育課題   いて、講師登録の仕方、科学の制度   いて等名情報に、2012年度生に対して対   2012.07.30   大文学科教育実習生   2012.07.30   2012.07.30   英文学科教育実習生   2012年度生か学生を対象に、事情場違を行い、教育に対する姿勢、心構えを改めて指導   主を対象に、事情場を行い、教育に対する姿勢、心構えを改めて指導   表を対象に事情に対しても対   2012.07.18   英文学科4年次学生教賦   西言市立山口小学校、派小学校における英語活動に対する事前指導   2012.07.18   英文学科4年次学生教賦   西言市立山口小学校、派小学校における英語活動のための事   後長採用試験   次を含めたこれ、小学校1年生か   全対象とした疾語活動のための事   後春春4年次学生・科目等解核を含めている。   2012年度後期   全部経験を含める   2012年度後期   全部経験を含める   2012年度後期   全部経験を含める   中学、高校用の模擬授業のための   年次学生   年初経験を含める   中学、高校用の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学文学科技術を含める   中学、高校目の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学、高校目の模擬授業のための   中学、京田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田	その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
空の12.07.30   生を対象に、事前指導合行い、教育に対する姿勢、化構えを改めて指導					教員志望の学生に対して、教職課程について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2012年度生については、2名が教諭、7名が講師としてそれぞれの学校に赴任している。)		
語活動に対する事前指導  2012.08.01 報員採用試験一次試験対策  2012.08.01 数員採用試験一次試験が全行った。 教員採用試験一次試験を合格を格者(4年次学生+科目等履修生、4名) 英語科教育法における模擬授業のための指導 を行った。 英語科教育法における模擬授業のための指導 を行った。  次語科教育法における模擬授業のための指導 を行った。  2012年度後期 英語科教育法履修中の3 年次学生 「一・ションを、そして作成させる前にはコープランを発展に回すっチェーレ、よりよいレッスンプランを最低に回すっチェーレ、よりよいレッスンプランを機(2回すっチェーレ、よりよいレッスンプランを作成するに対策を持定して、大学業文学科とて大学業の機(2回すっチェーレ、よりよいレッスンプランを作成するに対策を行った。数員採用試験に同けての勉強方法を書記して頂いて、本学英文学科にて実語科教員会に、大学教の表に、大学教	教育実習事前指導・反省会			英文学科教育実習生	2012年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。		
会格者 (4年次学生+科   4名に二次試験対策を行った。		201	12.07.18				
指導 年次学生 プランを各自に作成させる前にはコニアーションを、そして作成後は、それのレッスンプランを最低の回ずってし、よりよいレッスンプランを展低の回ずってし、よりよいレッスンプランを展低の回ずってし、よりよいレッスンプランを展低の回ずってし、大りまいレッスンプランを保成で言葉を行った。 本学英文学科(画別指導を行った。 本学英文学科(画別指導を行った。 な 教員採用試験(中学校・英語)に合業業生に、大学時代や講師をしなの採用試験(中学校・英語)に合意を業生に、大学時代や講師をしなの採用試験に向けての勉強方法を言頂いた。 教員採用試験(中学校・英語)に合意を業性に、採用に向けての勉強方法等を話して頂い 教員採用試験(中学校・英語)現役合格生による教員採用試験(中学校・英語)現役合格生による教員採用試験合格体験談の会 英文学科4年次学生教職課程履修者 本学英文学科4年次夏に受験した大家人選採用試験合格体験談の会 東文学科4年次学生教職課程履修者 本学英文学科4年次夏に受験した大学教員採用試験の勉強方法、大学生活版活動との両立等について話をしてた。 西宮市立山ロ小学校、浜小学校における英語活動授業参観 課程履修者2名 - 3年次学生による2年生対象の支援、日本の行動の授業を、2013年度活動希望の学教員、2013・02・06,07 英文学科4年次学生、2013年度活動希望の学教員、大学生教職課程履修者2名 - 3年次学生、14年次学生による2年生対象の支援、14年次学生による2年生対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の支援、14年次学生による2年を対象の対象による4年次学生による2年が学校、第一次学校におる2年が学校、第一次学校におる2年が学校、第一次学科4年次学生のよる4年次学生による2年が学校、第一次学校におる2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校、第一次学校による2年が学校で、第一次学校による3年が学校で、第一次学校による3年が学校で、第一次学校による3年が学校による3年が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	教員採用試験二次試験対策	201	12.08.01	合格者(4年次学生+科	教員採用試験(英語)一次試験を合格した 4名に二次試験対策を行った。		
会 立中学校で常勤講師をしながら2012 の教員採用試験(中学校・英語)に合た卒業生に、大学時代や講師をしながら2012 教員採用試験(小学校)現役合格生による教員採用試験合格体験談の会 2012.12.12 全学教職課程履修学生 本学英文学科にて英語科教員免許 得をし、さらに通信教育で小学校教 許を取得した科目等履修生に、採用に向けての勉強方法等を話して頂いた。 教員採用試験合格体験談の会 英文学科3年次学生教職 課程履修者 本学英文学科4年次夏に受験した大教員採用試験の勉強方法、大学生活 教員採用試験の勉強方法、大学生活 職活動との両立等について話をして た。 西宮市立山口小学校、浜小学校における英 語活動授業参観 英文学科4年次学生教職 課程履修者2名 + 3年次学生教職課程履修者2名 - 3年次学生、近日の活動の分析を行い、次学生教職課程履修者2名 - 3年次学生、2013年度活動希望の学 参観し、その後、3年次学生、4年次学生教職課程履修者2名 - 3年次学生、2013年度活動希望の学 参観し、その後、3年次学生、4年次学生、4年次学生、4年次学生、2013年度活動希望の学 参観し、その後、3年次学生、4年次生、4年次学生、4年次生、4年次学生、4年次生、4年次生、4年次生、4年本生、4年本学、4年本生、4年本生、4年本生、4年本生、4年本生、4年本生、4年本生、4年本生		2012	年度後期	2 4112 1 1 2 1 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。		
教員採用試験合格体験談の会 得をし、さらに通信教育で小学校教育を取得した科目等履修生に、採用に向けての勉強方法等を話して頂い教員採用試験(中学校・英語)現役合格生による教員採用試験合格体験談の会 英文学科3年次学生教職課程履修者 本学英文学科4年次夏に受験した大教員採用試験の勉強方法、大学生活職活動との両立等について話をしてた。 西宮市立山口小学校、浜小学校における英語活動授業参観 英文学科4年次学生教職課程履修者2名 中学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生とよる2年生対象の対象観し、その後、3年次学生とよる2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生による2年生対象の対象観し、その後、3年次学生の自の活動の分析を行い、次につなげるため着眼点の指導を行っていた。 第十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		2012.11.24		全学教職課程履修学生	本学英文学科を2012年3月に卒業し、公立中学校で常勤講師をしながら2012年夏の教員採用試験(中学校・英語)に合格した卒業生に、大学時代や講師をしながらの採用試験に向けての勉強方法を話して頂いた。		
による教員採用試験合格体験談の会 課程履修者 教員採用試験に現役で合格した学生教員採用試験の勉強方法、大学生活職活動との両立等について話をしてた。 西宮市立山口小学校、浜小学校における英語活動授業参観 2013.02.06,07 英文学科4年次学生教職 課程履修者2名 + 3年次 学生教職課程履修者2名 + 3年次 学生教職課程履修者2名 動の授業を、2013年度活動希望の学参観し、その後、3年次学生、4年次学生による2年生対象の対象を観し、その後、3年次学生、4年次学生による2年を対象の対象につなげるため着眼点の指導を行って研究活動 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称 単共 の別 発行又は 発表の 年月 発行する 発表学会等の名称 共著者、共同発表者、共演者の名 発表学会等の名称 出当頁など		2012.12.12		全学教職課程履修学生	本学英文学科にて英語科教員免許の取得をし、さらに通信教育で小学校教員免許を取得した科目等履修生に、採用試験に向けての勉強方法等を話して頂いた。		
語活動授業参観 課程履修者2名+3年次 本学4年次学生による2年生対象の支 学生教職課程履修者2名 動の授業を、2013年度活動希望の学 参観し、その後、3年次学生、4年次学 共にその日の活動の分析を行い、次 につなげるため着眼点の指導を行っていています。		2013.02.01		2013.02.01			本学英文学科4年次夏に受験した大阪府教員採用試験に現役で合格した学生に、教員採用試験の勉強方法、大学生活や就職活動との両立等について話をして頂いた。
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行又は 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名 発表学会等の名称 曲名、担当頁など		2013.02.06,07		課程履修者2名+3年次	本学4年次学生による2年生対象の英語流		
名者・CD・論文・子会先表・演奏会等の「単共」を表表の 名称 の別 発表の 発表学会等の名称 曲名、担当頁など	研究活動						
著書·CD			発表の				
	著書•CD						

学術論文										
「なぜBe動詞でつま 級レベルの学生の誤										
学会発表										
「何故be動詞が習得を	できないのか	)7]	単 2012.07.22 第3回英語教育総合学 会、大阪大学							
その他の研究発表、	演奏			1		1				
神戸女学院大学文学	学部英文学科	科専門部会	単	2012.06.07	神戸女学院大学文学部	「文部科学行政訂を通し		教科書(中学	校•英語)	
その他の著作、訳書	:等				·					
報告書:「今、女性大は ~女性のための! ついて~」	学に求めら		単	2012.05.01	『2012年度春季大学教授 会研修会報告書』					
研究助成金の受給な	大況				·					
科研費の採択										
	开究タイトル			助成金タイトル、支給元			単共の別	支給額	支給年度	
その他研究活動	上特記すべ	き事項	年月			概要	概要			
社会活動										
学会役員										
就信	任期間				学会役	:員名				
公開講座										
講座名、	講演タイトル	,	単共の別	年月	場所	概要				
英語科教員免許更新	所講習「教授	法」	単	2012.08.01	神戸女学院大学	中学校、高等学校英語教員を対象に、英語教授法の講義を行った。			対象に、英	
学外機関委員等				1						
就任	任期間				機関名∙委員	名•役職名				
1997.04 - 現在			日本英語検定協会英語検定試験面接委員							
その他社会活動上特	詩記すべき事	耳								
			シェル学科	交での英語沿	<b>動ボランティア</b>					
2010.07 - 現在 西宮市立山口小学校、浜小学校での英語活動ボランティア 西宮市立山口小学校、浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして、活動を行っている。その事前指導、同行指導										
を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生からも高い評価を頂いた。児童も「また英語を習いたい」と言っていて、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける様子が見られると聞いている。そのような活動を通して、学生は意識を高め、そこで多く										
のことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生3名は、教職の道を歩むこととなった。この社会活動が、将来的な社会貢							的な社会貢			
献にもつながっていっ	っている。									
海外での活動										
海外での教育、研究	、大学運営、	、国際貢献に	こかかね	つること						
期間	国名				概要					

# 氏名/所属/職名 奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 専任講師

専門分野											
<b>通訳理論、異文化コミュニケーション</b>											
研究課題											
コミュニケーション理論を取り入れた通訳指導	方法論	の策定、遠	隔通訳における課題								
教育活動											
担当授業科目(大学)											
知への好奇心 I (国際社会とコミュニケーショ				terpreting: '	Theory	and Technic	ue Ⅱ,				
nterpreting: Theory and Technique(Ⅲ-1), S	imultan	eous Interpr	reting								
担当授業科目(大学院)											
<b>通</b> 訳実習Ⅰ,通訳実習Ⅱ,同時通訳演習Ⅰ,同時通訳演習Ⅱ											
その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要											
通訳・翻訳コースの教科書を作成中(共著)		14年度	本学学部生2年生・3年								
ᄪᅲᅻᆂ	Д	版予定	生、一般								
研究活動		36 /= <del></del> 1⊥									
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>を</sup> 担当頁など	皆の名前				
著書·CD		T/1									
H											
7 117411023											
学会発表											
その他の研究発表、演奏											
その他の著作、訳書等											
<u> </u>											
研究助成金の受給状況											
科研費の採択											
			마루스 5 기 내 국 4 등		単共	<b>→</b> 4∧ #∓	+ 4\ F #				
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度				
	,										
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要							
通訳の分野での研究・教育をより高いレベ	定	定期的に									
ルにすべく、学外での通訳の仕事を実践											
社会活動											
学会役員			24 A / 17	= =							
就任期間			学会役員	具名							
Λ BB=# cc											
公開講座	ъ т										
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所			概要					
	02/1/1										
学外機関委員等											
就任期間機関名・委員名・役職名											
(에(大) 전 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )											
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・											
、VIGILA/U划上可见 7°C 平保											
毎外での活動											
毎外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること											
期間 国名 概要											
H H											

氏名/所属/職名 高村 峰生	TA	KAMURA	Mineo / 英文学科,	/ 専任講	師		
専門分野							
アメリカ文学、比較文学							
研究課題							
モダニズム以降の文学							
教育活動							
担当授業科目(大学)	-		- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1.0			
英米文化·文学入門, Intensive Reading for Fand History, Critical Reading for Research, A Project/Thesis							
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
一年生必修科目E112の教科書編集	2	2013.02	英文学科1年生	教材の見直択と冊子へ			5短編の選
研究活動				312111	7711027		
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文 「構造と落下『インセプション』における重	単	2012.07	青土社、『ユリイカ・特集ク	nn 194-07			
力」	平	2012.07	リストファー・ノーラン』 2012年8月号	pp.104 91 <sub>0</sub>			
「感覚の分割―D.H.ロレンスとモーリス・メル	単	2013.03	日本ロレンス協会『D.H.ロ	pp.16-29 <sub>°</sub>			
ロ=ポンティのセザンヌ論を交叉的(キアス			レンス研究』第23号				
ミック)に読む」(査読あり)							
<b>学会発表</b> 「切断された手:Edith WhartonのThe Fruit	単	2012.	日本英文学会第84回全				
of the Treeにおける機械、身体、痛み」+B58	半	05.26-27	国大会、専修大学				
「D.H.ロレンスとスティーグリッツ・サークル」	単	2012. 06.16-17	第43回日本ロレンス協会 大会、成城大学				
"Mediated Spatiality and the Posthuman	単	2012.	"Paradoxes of the				
Body in Don DeLillo's Novels."		10.25-26	Threshold": Literature, Place and the				
			Environment in the 19th-				
			21th Century Literatures,				
「ノーニッフ・ウェートンファルコチが合金が付け)	114	0010 10 01	Université de Louvain				
「イーディス・ウォートンにおける幽霊的(非) 時間と敷居という(非)空間」	単	2012.12.01	日本アメリカ文学会関西 支部 支部大会シンポジ				
11190200101 7017 2119			ウム「アメリカ文学と亡				
			霊」、近畿大学東大阪キャンパス				
その他の研究発表、演奏			イヤンハス				
科別専門部会「比較文学的アプローチによ	単	2012.12.19	神戸女学院英文学科				
る触覚論」							
その他の著作、訳書等					-		
書評:中垣恒太郎. 『マーク・トウェインと近 代国家アメリカ』、音羽書房・鶴見書店、2012 年	単	2012.09	表象文化論学会 NEWSLETTER, REPRE				
 研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
多国間モダニズムにおける触覚/接触につい	ての	松下幸之助	記念財団		単	45万円	2011~
言説・イメージの諸相 ベンヤミン・ロレンス・スティーグリッツ		. , =>>			·		2012年度
「触覚とモダニティ: D. H. Lawrence と Alfre Stieglitz」	ed	神戸女学院	大学研究所 研究助成		単	26万円	2012年度
	1						

年月

概要

その他研究活動上特記すべき事項

社会活動	社会活動								
学会役員									
就任期間									
公開講座									
講座名、講演タイトル 単共 の別 年月 場所 概要									
神戸女学院大学秋季公開講座	単	2012.11.24	神戸女学院大学	内容/「災厄・映像・文学、9・11と11年の 持続」。主催/神戸女学院大学					
学外機関委員等									
就任期間			機関名•委員	名·役職名					
その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間     国名              概要									
2012.08.04-16 アメリカ イエール大学バイネキー図書館における文献調査									

# 氏名/所属/職名 古庄 高 FURUSHO Takashi / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
教育学,人間形成論	ì								
研究課題 エアギリ	人、公司法	マレニートコ	田产シェ	トフ 1 胆形は	・ かい、よいコニュのF	1相1.地去			
<sup>協同字首、LID品し</sup> <b>教育活動</b>	合V子音伝、	ノトクー心	生子に	よる人间形成	え論, クリシュナムルティの原	出想と教育			
<u>教育</u> 石勤 担当授業科目(大学	)								
		≨宝翌(Ⅰ) #	数音宝	翌(Ⅱ) 基礎		) 恵政ゼミ(	Π)	<b>業論</b> す	
担当授業科目(大学		1 <del>7</del> 1 (1 ), -	D H X	日(11),巫岘		, <del>T</del>	11/, —	<b>不</b>	
国際文化論(I)	1707								
その他教育活動	上特記すべ	き事項		年月	対象者			 概要	
教育改革ICT戦略大	会 事例紹介	îr	20	12.09.04	大会参加者(全体会)	事例紹介:「 法」	予習を	徹底した話し	し合い学習
大学コンソーシアム〕 ム」で報告	京都「第18回	FDフォーラ	20	13.02.24	第7分科会	「学生間の情のテーマで		学習を促す技	受業方法」
研究活動									
	学会発表·演 名称	奏会等の	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD									
『初年次教育の現状	と未来』(査証	売あり)	共	2013.01.30	世界思想社	共著/山田神	1子他1	.8名、pp.237	7-249。
学術論文									
W A 3. ±									
学会発表									
その他の研究発表、	<b>演奏</b>								
ての他の明九光衣、	<b>供</b> 失								
その他の著作、訳書	· <del>等</del>								
研究助成金の受給物	4:0								
切先助成金の支配1 科研費の採択	人がし								
							単共		
11	开究タイトル				助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
その他研究活動	上特記すべ	き事項		年月		概要			
ムムエも									
社会活動 学会役員									
	 任期間					吕夕			
11AP I	工物[印				于云汉	只口			
公開講座									
	=====================================		単共	<i>F</i> -	18 =r			+m ===	
<b>再</b> 座石、	講演タイトル		の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等	r #n 00					20. min 22			
玩1	就任期間 機関名・委員名・役職名								
その他社会活動上特記すべき事項									
しいには五石利上付記す``C 事役									
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること									
期間									

# 氏名/所属/職名 飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
キリスト教学,旧約聖書学				
研究課題				
旧約聖書詩編の編纂史, ヘレニズム期ユダヤ	ア教の教	対派, ユダヤル	こおける古代オリエントおよ	びギリシアからの思想的影響
教育活動				
担当授業科目(大学)				
初期神戸女学院,キリスト教学(旧約学),専巧	ζゼミ( Ι	), 専攻ゼミ(	Ⅱ), 卒業論文	
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
講義レジュメおよび予稿の作成		<b>介•</b> 後期	R200受講者	講義のレジュメと教科書に代わる講義予稿 を配布し、学生の理解促進を図った。
卒業論文集作成	20	13年3月	3,4年次ゼミ履修者	卒論集を作成して配布。卒業生は自身の作業確認、新3,4年次生の卒論執筆の参考とする。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD				
学術論文				
「ヴィジョンとしての霊性――ホセア書との対	単	2012.10	『福音と世界』2012年11月	pp.30-37
話」			号(新教出版社)	
学会発表				I
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等		I		
「大学の中長期計画(2012-2022)」	単	2012.07.03	『学報』(神戸女学院)	
研究助成金の受給状況				
科研費の採択				W 11.
研究タイトル			助成金タイトル、支給元	単共 の別 支給額 支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要
社会活動				
学会役員				
就任期間				昌名
2012.04 - 2012.10	日本旧	H約学会委員		)
2012.04 - 2013.03		督教学会理		
			· ·	
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学長金曜会「中教審大学教育部会『審議まとめ』を読む――神戸女学院大学の教育プログラムとの関わりで」	単	2012.05.18	大阪ガーデンパレス	主催/日本私立大学連盟京阪神地区
近畿神学研究会第16回集中講座『旧約詩編――近年の研究と提案』(計5回)	単	2012. 08.27-28	日本基督教団大阪教会	主催/近畿神学研究会
日本基督教団今治教会特別集会『問題児 の変身――ヤコブ物語(創世記25-35章)を 読む』	単	2012.09.15	日本基督教団今治教会	主催/日本基督教団今治教会
めぐみ会2012年度キリスト教セミナー『初期 の記述預言者――キリスト教倫理の礎』(全3 回)	単	2013.02.05 2013.02.19 2013.03.05	めぐみ会館	主催/公益社団法人神戸女学院教育文化振興めぐみ会

学外機関委員等							
就作	任期間		機関名・委員名・役職名				
2012.04 - 2013.03			学校法人頌栄保育学院評議員				
2012.04 - 2013.03	.04 - 2013.03 社会福祉法人真生塾評議員						
その他社会活動上特	寺記すべき事	項					
海外での活動							
海外での教育、研究	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名		概要				

# 氏名/所属/職名 飯田 祐子 IIDA Yuko / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
******									
日本近代文学, ジェンダー研究  研究課題									
<b>研究課題</b> 語りにおける身体性, ジェンダーと日本近代の文化規範, 夏目漱石研究									
語りにおける身体性, シェンターと日本近代の文化規範, 夏日漱石研究 教育活動									
担当授業科目(大学)									
キャリアを考える(人生編), 日本文学講読(II	), 基礎	*************************************		(Ⅱ), 卒業論	文				
担当授業科目(大学院)									
∃本文学特殊講義									
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要			
   研究活動									
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の	単共	発行又は	& 仁正 & 主州社	# 荽 耂	# 🗆 🕸	表者、共演	<b>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</b>		
看看·CD·謂文·子云光衣·漢矣云寺の   名称	単八の別	発表の	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	六百日、		表有、共展 担当頁など	日の石削		
	///	年月	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,						
著書・CD 『よくわかるジェンダー・スタディーズ』	共	2013 3 30	ミネルヴァ書房	共著/木村	治子:	出田な 美子	能安鲁羊		
		2010.3.30	(\(\frac{1}{2}\)\(\frac{1}{2}\)\(\frac{1}{2}\)\(\frac{1}{2}\)	江編、飯田	祐子他'	72名 「フェ			
学術論文									
「幻惑」される読者:『文学論』における漱石 学会発表	単	2012.05	岩波書店『文学』						
その他の研究発表、演奏	Į.		· ·	i.					
奈良女子大学文学部言語文化学科:ジェンダー言語文化学プロジェクト 第6回シンポジウム 基調報告	単	2012.12.18	奈良女子大学教員·学 生·一般参加者	基調報告「差	私語りと	ジェンダー			
その他の著作、訳書等									
書評:坪井秀人著『性が語る:二〇世紀日本文学の性と身体』	単	2012.11	『名古屋大学国語国文 学』105	pp.215-222					
書評:野網摩利子著『夏目漱石の時間の創出』	単	2012.11	『日本近代文学』87	pp.181-184					
研究助成金の受給状況									
科研費の採択		T							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元 単共  の別  支給額					支給年度		
L 生表象の動態構造―自伝、オートフィクション フ・ヒストリー	′、ライ	日本学術振	开究(B) 共 5万円 2012年度						
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要					
社会活動									
学会役員									
就任期間			学会役	員名					
公開講座	224 11	I							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所			概要			
   学外機関委員等		<u> </u>	1	1					
就任期間			機関名∙委員	名•役職名					
その他社会活動上特記すべき事項									
海外での活動	- 1	7 - 1							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	こかかネ	つること	ın <del>ır ⊐⊏</del>						
期間 国名			概要						

### 氏名/所属/職名 石川 康宏 ISHIKAWA Yasuhiro / 総合文化学科 / 教授

年月

#### 専門分野

経済理論,経済政策

#### 研究課題

「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討

#### 教育活動

#### 担当授業科目(大学)

キャリアを考える(人生編), キャリアを考える(仕事編), 知への好奇心Ⅱ, Current Issues in Japan, 西宮市大学交流センター科目E, 経済 学(国際経済を含む), 現代社会と経済学, 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文

対象者

概要

#### 担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項

しの他教育石助工行品が「と事項	十万		对象有	加女
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書∙CD		1	1	1
『「ナヌムの家」にくらし、学んで』	共	2012.05.20	日本機関紙出版センター	共著/村山一兵、3年ゼミ生。単著pp.109- 138、対談pp.7-60、座談会pp.61-90。
『橋下「維新の会」がやりたいこと』	単	2012.07.30	新日本出版社	全pp.1-134。
学術論文				
「マルクスの目で現代を見て、社会を変える」	単	2012.05.01	新日本出版社『経済』第 200号	pp.6-24 <sub>°</sub>
「マルクスの資本主義分析と未来社会論」	単	2012.06.25	関西唯物論研究会『唯物論と現代』第48号	pp.32-45 <sub>o</sub>
「資本主義の発展を考える」	単	2013.01	立命館大学経済学会『立 命館経済学』第61巻第6 号	pp.301-315 <sub>o</sub>
学会発表		1		
その他の研究発表、演奏		II.		1
その他の著作、訳書等		1	ı	
鼎談:「『マルクス、エンゲルス書簡選集』全3 巻を語る」	共	2012.10-11	日本共産党『前衛』第 887-888号	共著/不破哲三、山口富男。pp.122-146、pp.175-199。
論評:「橋下『維新の会』がやりたいこと」	単	2012.10.20	同編集部『季論21』第18 号	pp.20-31 <sub>°</sub>
講演録:「公務員バッシングの招待」	単	2012.12	国公労連『国公労調査時報』第600号	pp.4-17 <sub>°</sub>
研究助成金の受給状況	•	•	•	

#### 科研費の採択

研究タイトル		助成金タイトル、支給元	単共の別	支給額	支給年度
スの州四次洋動 L 株司オズキ東西	在 日	抽曲			

その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要

#### 社会活動

#### 学会役員

就任期間	学会役員名
2012.04 - 2013.03	関西唯物論研究会·委員

#### 公開講座

講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
総合社会福祉研究所・社会福祉社会保障基礎講座「福祉をめぐる政治・経済情勢、社会科学」	単	2012.06.23		内容/総合社会福祉研究所·社会福祉社会保障基礎講座。主催/総合社会福祉研究 所。
原水爆禁止世界大会広島集会・分科会「核 兵器廃絶とくらし」	単	2012.08.05	広島ゆいぽーと	内容·主催/原水爆禁止世界大会。
他、計71回。詳細は個人HPに記載。				

学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2012.04 - 2013.03	総合社会福祉研究所·理事						
2012.04 - 2013.03	兵庫県自治体問題研究所•理事						
2012.04 - 2013.03	労働者教育協会•理事						
2012.04 - 2013.03	関西唯物論研究会•委員						
2013.02 - 2013.03	子どもと教科書全国ネット21・代表委員						
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献	ばにかかわること						
期間 国名	概要						

## 氏名/所属/職名 金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
社会福祉学							
研究課題							
途上国(アフリカ)の精神保健福祉							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
社会福祉援助技術現場実習指導,精神保健習,基礎ゼミ,文献ゼミ,専攻ゼミ(I),専攻セ	は福祉論 ざミ(Ⅱ),	論,精神保健 卒業論文	福祉援助基礎実習, 精神係	<b>R健福祉援助</b>	演習,	精神保健福	祉援助実
担当授業科目(大学院)							
社会福祉学特殊講義(I)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
学生支援ネットワーク・アドバイザー	2012.	04-2013.03	教職員	学生支援ネ て、学生対別 ける。			
精神保健福祉士国家支援対策	2012.	07-2013.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	精神保健福	精神保健福祉実習室職員の協力をえ 学内模試(年4回)、小テスト(隔週)、特		
4年生の精神保健福祉領域における就職指導と就職の斡旋	2012.	11-2013.03	精神保健福祉士養成課 程学生(4年生)	精神保健福 就職指導お	祉士養	成課程4年	生に対して
ゼミ内卒論発表会	2	2013.02	専攻ゼミ I および II の学 生	専攻ゼミ I : 実施。	専攻ゼミⅠおよびⅡ合同で卒論発表会		
卒業生とともに本を執筆	2	2013.03	精神保健福祉士養成課 程卒業生		精神保健福祉士養成課程修了生ととも 本を執筆、編集作業を行った。		
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
   著書・CD		十月					
『精神保健福祉士の実践と養成教育―<自分らしく生きる>を支援する』	共	2013.03.20	冬弓舎	編著:金田第	印子•岩	田泰夫。pp	.1-282。
学術論文 「リベリア都市部におけるドラッグ使用の素描」	単	2012.06	『神戸女学院大学論集』 第59巻第1号	pp.39-48 <sub>°</sub>			
学会発表							
   その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
   研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
紛争後のリベリアにおける薬物汚染の実態調 薬物依存症者のリハビリテーション促進		代表者	興会研究費補助金基盤研		代	110万円	2012年度
リベリアとシエラレオネにおける産科瘻孔(フィチュラ)の疫学状況と社会問題の研究	ィス	日本学術振 分担者	興会研究費補助金基盤研		共	70万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
사스							
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	:貞名			

公開講座								
			単共 の別	年月	場所	概要		
西宮市家族会講演会 「家族が元気になるために〜みなとネット21 の実践を通して〜」			単	2012.06.11	西宮市保健所	内容:精神障害者をもつ家族にむけての 講演。主催:西宮市家族会		
西宮市精神保健福祉ボランティア講座 「共に支え合う社会を目指して」(計2回)			単	2012.11-12	西宮市保健所	内容:精神保健福祉ボランティア養成のための講座。主催:西宮市保健所・共催:西宮市社会福祉協議会		
精神保健福祉ボランティア講座 「精神障がい者の地域生活の現状と課題」			単	2013.01.24	橿原市社会福祉協議会	内容:精神保健福祉ボランティア養成のための講座。主催:橿原市社会福祉協議会。		
学外機関委員等								
就	任期間		機関名・委員名・役職名					
2012.04 - 2013.03			公益社団法人神戸女学院教育文化振興会めぐみ会理事					
2012.04 - 2013.03			神戸市精神医療審査会委員					
2012.04 - 2013.03			兵庫県精神保健福祉士協会 阪神ブロック役員					
その他社会活動上	特記すべき事	項						
2008.04 - 現在: 芦	5屋メンタルサ	トポートセンタ	ターにて	てメール相談	員			
海外での活動								
海外での教育、研究	2、大学運営	国際貢献は	こかかれ	っること				
期間	国名		概要					
2012.08-09	2012.08-09 リベリア リベリアの事			要物依存症者のリハビリテーション促進に関する調査				
2013.02-03	リベリア・シ エラレオネ	リベリア・シン	エラレオ	トネにおけるこ	フィスチュラ患者の調査			
2013.03	リベリア	リベリア大学	との共	同研究の打	合せ			

Youth Crime Watch of Liberia (NGO)とのインターンシップの可能性についての打合せ

リベリア

2013.03

# 氏名/所属/職名 小松 秀雄 KOMATSU Hideo / 総合文化学科 / 教授

20 0 / ////// 198 0	1	J 124 75 #	η	311111 11 00		11/3/				
専門分野										
せ会学										
开究課題										
見代の地域社会の諸問題,アクターネットワーク論の再検討,デジタル社会の社会学的再考										
教育活動										
担当授業科目(大学	)									
	± 当10米11日(スチ) 土会学概論,地域社会学,基礎ゼミ,文献ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),専攻ゼミ(Ⅱ),卒業論文									
担当授業科目(大学			<u></u>	(1), 1	人工(五), 「不開入					
社会学演習(Ⅱ)	1967									
その他教育活動	ー hト特記すべ	き車項		年月	対象者			概要		
	14 10 10 7	C 7 7K		<u></u>	八多石		<u> </u>	<u>IM                                    </u>		
研究活動										
				発行又は						
著書·CD·論文·学	学会発表•演 名称	奏会等の	単共 の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など		
著書・CD										
学術論文			l							
「日本の地域社会と 大飯町を事例にして		听一福井県	単		神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第59巻第1号	pp.63-78				
学会発表										
その他の研究発表、	演奏		ļ	1						
「地域社会と原子力を事例にして一」		+県大飯町	単	2012.06.29	神戸女学院大学研究所 専門研究部会					
「原子力発電所計画 都府久美浜町を中心		と地域一京	単	2012.11.23	アッセンブリーアワー					
その他の著作、訳書	等									
研究助成金の受給物	 大:足									
科研費の採択	170									
	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度	
原子力発電所の立地	の比較社会	学的研究		神戸女学院		単	26万円	2012年度		
その他研究活動	-			年月	7 (1 (1) 2/2 (1) 2 (2) (1)	概要				
社会活動										
学会役員										
就任	任期間		学会役員名							
公開講座			I							
護座名 護海々イトル			単共 の別	年月	場所		概要			
学外機関委員等										
就任期間				機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特	<b>寺記すべき事</b>	項								
海外での活動										
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	こかかれ	っること						
期間	国名				概要					
						<del> </del>	_			

以石/ 川周/ 戦石	. JJ .	IVOIVAINAI	NA Sayana / 心ロス	· 16 <del>7</del> 14 /	/ <del>1</del> 人1又		
専門分野							
日本古典文学							
研究課題							
中古中世和歌文学における題詠のあり方、中古中世和歌文学と漢籍との関連性、歌題集成書の成立と展開							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
日本語(Ⅰ)漢字・語彙,自然と人間,日本古頭	典文学	研究, 基礎ゼ	ミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),	専攻ゼミ(Ⅱ	), 卒業	論文	
担当授業科目(大学院)							
日本文学演習, 比較文化学総合演習(I), b	比較文化	<b>匕学総合演習</b>	【Ⅱ), 比較文化学総合研究	te L			
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		*	既要	
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD							
『尾崎雅嘉 増補和歌明題部類―翻刻と解 説―』	単	2013.03.15	青簡舎				
学術論文							
陽明文庫蔵頓阿日次家集(零本、貞和二年前半部分)翻刻	単	2012.06	神戸女学院大学論集第 59巻第1号				
頓阿、その和歌表現の精選―日次家集から 草庵集・続草庵集へ―	単	2012.12	神戸女学院大学論集第 59巻第2号				
頓阿日次家集(陽明文庫蔵)の検討(査読あり)	単	2012.12	和歌文学研究第105号				
『十六夜日記』―高校国語教材としての可能 性―	単	2013.03.30	女性学評論第27号				
学会発表				II.			
頓阿日次家集(零本)について―陽明文庫 本の紹介とその検討―	単	2012.04.21	和歌文学会第108回関西 例会、武庫川女子大学				
陽明文庫蔵宋雅百首について	単	2012.10.14	平成24年度第58回和歌 文学会大会、二松学舎大 学				
その他の研究発表、演奏			<u> </u>				
「宋雅百首」の奥書をめぐって	単	2012.09.24	2011年度神戸女学院大 学総合研究助成、研究成 果報告会	研究課題名明」	「教養の	伝播、その	実相の解
その他の著作、訳書等							
連続セミナー「文学の中の女―歩く女―」	単	2012.10	女性学インス.ニュースレ ター 53号				
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
中世歌題集成書類の生成と展開		* 111 /// = / 1	成基助成金基盤研究(C)		単	80万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間				 員名			
2012.04 - 2013.03	和歌力	文学会委員					
2012.04 - 2013.03	中古文	(学会関西部	会委員				
公開講座	1						
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		,	既要	
阿仏尼『十六夜日記』の世界	単	2012.06.08	神戸女学院大学	内容/連続 女一」第3回 チュート。			ロの女―歩く ンスティ
l .	1	<u>I</u>	l				

学外機関委員等									
就任期間			機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特	記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名		概要						

## 氏名/所属/職名 真栄平 房昭 MAEHIRA Fusaaki / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
日本史									
研究課題									
東アジア海域世界の	交流史,海运	運・流通ネッ	トワーク	'史, 近世日之	本の境界領域論				
教育活動									
担当授業科目(大学									
史料で探る日本の歴		ミ, 専攻ゼミ(	Ⅱ), 卒	業論文					
担当授業科目(大学	院)								
日本史特殊講義					T				
その他教育活動	」上特記すべ	き事項		年月	対象者			概要	
ブロウンイ チL									
研究活動		1	1	※ ← □ / +					
著書·CD·論文·常 《	学会発表•演 名称	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD									
学術論文					T				
学会発表				T	T				
	·								
その他の研究発表、	演奏				T				
7 0 W 0 # /L = 1 =	. 64								
その他の著作、訳書	寺								
研究助成金の受給物									
研究助成金の受福1 科研費の採択	へがし								
							単共		
ξ.	开究タイトル				助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
実データ(史資料)に ワークの時空間分析		アジア交流ネ	ネット	日本学術振	興会研究費補助金基盤研究	究(B)	共	50万円	2012年度
その他研究活動	上特記すべ	き事項		年月		概要			
社会活動									
学会役員									
就们	任期間				学会役員	員名			
公開講座			332 11	T	T				
講座名、	講演タイトル	,	単共 の別	年月	場所		:	概要	
学外機関委員等									
就们	任期間				機関名·委員名	名•役職名			
その他社会活動上特	記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	こかかれ	っること					
期間	国名				概要				

## 氏名/所属/職名 松田 央 MATSUDA Hiroshi / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
キリスト教神学, 宗教	哲学								
研究課題									
キリスト教と日本の宗	く教との比較、	キリスト教的	的修道,	キリストの復活	舌の使信				
教育活動	4.								
担当授業科目(大学		#hh	甘が林み	これはひ こう	車がおい(1) 車がおい(Ⅱ)	☆₩≫☆			
担当授業科目(大学		义[5] 八 [1] i冊 ,	を に	2、人間に、	, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ)	,平耒晡又	•		
比較宗教学, 比較文		· 弈R							
その他教育活動				年月	対象者			概要	
					77274				
研究活動					l l				
著書・CD・論文・ <sup>s</sup>	学会発表•演 名称	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書•CD					1				
学術論文				Ti-					
「キリスト教の禅(その	D1) J		単	2012.06.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第59巻第1号				
「キリスト教の禅(その	D2) J		単	2012.12.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第59巻第2号				
学会発表									
「イエスの復活の救済	<b>斉論的意義</b> 」		単	2012.09.10	日本カトリック神学会第24 回学術大会				
その他の研究発表、	演奏				,				
その他の著作、訳書		-=w	22.5	2012 24 12	<i>4</i> 0 1 1				
4,5,6,7,10,11,12,1月	の聖句の解	説	単	2012.04.10	チャペルアワーニュース				
				2013.01.10					
研究助成金の受給	<b>伏況</b>								
科研費の採択									-
₹	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
この 仏田 東江美	ia L#±≘⊐-t-∧i	七古石		左口		+ATT 7755			
その他研究活動	が上特記 9 へ	で争垻		年月		概要			
社会活動									
学会役員									
	任期間				学会役員	員名			
2012.04 - 2013.03			キリス	教文化学会					
公開講座									
講座名、	講演タイトル		単共の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等	t- #8.00					- /			
就	任期間				機関名・委員名	呂・役職名			
その他社会活動上特	寺記すべき事	項	!						
海外での活動									
海外での教育、研究		国際貢献に	こかかれ	っること					
期間	国名				概要				

# 氏名/所属/職名 三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
20世紀アメリカ小説							
研究課題							
語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化	社会に	おけるマイノ	リティの諸相				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
アメリカ研究,外国語セミナー(英語 ${f II}$ ),基礎	ゼミ						
担当授業科目(大学院)							
比較文化学総合演習(I),比較文化学総合	寅習(Ⅱ	), 比較文化	学総合研究, 比較文化学合	同研究B			
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
研究活動		T = =					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>を</sup> 担当頁など	者の名前
著書·CD		771					
学術論文							
<b>兴</b> △及≠							
学会発表 「John Dos Passosの初期戦争小説における	単	2012 10 06	アメリカ文学会関西支部				
「男らしさ」の問題」	†	2012.10.00	月例会、大阪市立大学				
その他の研究発表、演奏							
「アメリカ世紀転換期の男らしさの問題ー小	単	2012.11.23	神戸女学院大学文学部				
説家ジョン・ドス・パソスの場合」			総合文化学科専門部会				
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択					単共		
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
「越境する女性詩人たち―モダニズム再考」		神戸市外国	語大学外国語学研究班		共	303千円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役员	員名			
2011.04 - 2013.03	アメリフ	カ文学会関西	i支部評議員				
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
	02711						
学外機関委員等		!	+				
就任期間			機関名∙委員≉	名·役職名			
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	かかれ	っること					
期間 国名			概要				
2011.09 - 2012.08 アメリカ Columbia大	学アメ!	リカ研究セン	ター客員研究員				

備考 2011.9~2012.8 海外留学

## 氏名/所属/職名 孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
ドイツ文学									
研究課題									
ヘルマン・ブロッホ,]	klassisch-M	oderneの長線	扁小説,	世紀転換期	ウィーン文化				
教育活動									
担当授業科目(大学									
ドイツ文化論,基礎や		ミ, 専攻ゼミ(	I ), 専	攻ゼミ(Ⅱ), 🌣	<b>芦業論文</b>				
担当授業科目(大学									
			I ), 比		合演習(Ⅱ),比較文化学合	司研究B, 比			
その他教育活動	加上特記すべ	き事項		年月	対象者			概要	
ブルウェング チム									
研究活動			I	<b>≫</b> /- ¬ /⊥					
著書・CD・論文・学	学会発表·演 名称	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書・CD				•		•			
学術論文									
学会発表			T	T	T				
その他の研究発表、			1)/		on III A I SV TIT PO A I I	1			
「初期ブロッホの文化	匕論」		単	2012.10.13	20世紀小説研究会、中央 大学				
その他の著作、訳書	:				7.7				
	1 1								
研究助成金の受給物	大況 大況								
科研費の採択									
7	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共	支給額	支給年度
•	91767 1170				切火並と日かく久間ル		の別	人们识	<b>文</b> 帽干皮
ての4月11中江手	⊾ L#+=¬-+	<b>*</b>		<i>F</i> -		40T <del>215</del>			
その他研究活動	ル上特記9~	で争垻		年月		概要			
社会活動									
<u>れ云石到</u> 学会役員									
	任期間					<b>日夕</b>			
2012.04 - 2013.03	IT 24) [b]		日本紅	由文学会編集		.д.п			
公開講座			H /T-7	以入了五州	344				
	= キャラノ ロ		単共	<del>-</del> -	18 = 4			larr <del>aus</del>	
	講演タイトル		の別	年月	場所			概要	
女性学セミナー「越り 和田葉子をめぐって		:身体 - 多	単	2012.06.01	本学	女性学イン	スティチ	ュート主催	
学外機関委員等									
就·	任期間				機関名∙委員	名•役職名			
	4 1 A L-4								
その他社会活動上特	守記すべき事	∮垻							
海りでの江西									
海外での活動	十一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	国際青井1-	- 41 41 4	22 - L					
海外での教育、研究 期間		、四际貝附小	-いいパ	ノのこと	細番				
2012.08.28-30	<b>国名</b> オーストリ	資料収集			概要				
2012.00.20 00	ア	具们机果							

## 氏名/所属/職名 難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
英米文学, 批評理論	,文化学								
研究課題									
生きるための思想, 文	学作品の文	化学的構造	き分析						
教育活動									
担当授業科目(大学)	)								
専攻ゼミ( I ), 専攻ゼ	ミ(Ⅱ), 卒業		eparati	on, 比較文化	と特殊研究(IV), メディアコミ	ミュニケーショ	ョン演習	, 基礎ゼミ,	文献ゼミ,
担当授業科目(大学)	院)								
					T	1			
その他教育活動	上特記すべ	き事項		年月	対象者			概要	
英語講習会			20	12.12.26	総文の指定校、特別指定 校、クローバ制入学(2013 年度)予定者	TOEICの勉習	]強万法	、大字人字	後の英語字
研究活動									
著書・CD・論文・学	·会発表·演 · ·	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>を</sup> 担当頁など	者の名前
著書•CD			I .			II.			
学術論文 「現代思想のパフォー リヤールー案内編 & 角		ャン・ボード	単	2012.12.20	神戸女学院大学『論集』 第59巻 第2号	pp.75-91°			
学会発表									
その他の研究発表、	演奏			T	T	T			
その他の著作、訳書			114	0010 00 00		1			
書評「世界が土曜の			単	2012.08.06	『公明新聞』				
研究助成金の受給状	、沈								
科研費の採択							単共		
<del>研</del>	F究タイトル 				助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
その他研究活動	上特記すべ	き事項		年月		概要			
社会活動									
学会役員	- 45.55				W A /5				
就任	E期間				学会役	<b>貞名</b>			
八胆类应									
公開講座			単共						
講座名、詞	冓演タイトル	•	単八の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等									
就任	E期間				機関名∙委員	名·役職名			
その他社会活動上特	記すべき事	項							
<b>海州</b> 不の江野									
海外での活動	十品海点	国晚去盐1-	- <b>4</b>	0 Z = 1.					
海外での教育、研究、		国际貝駅に	- ル・カ・オ	ノること					
期間	国名				概要				

### 氏名/所属/職名 高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 教授

#### 専門分野 倫理学 研究課題 古代ギリシア倫理思想,ヨーロッパ中世倫理思想,現代応用倫理学 教育活動 担当授業科目(大学) 知への好奇心Ⅱ, ギリシャ語(Ⅰ), ギリシャ語(Ⅱ), ラテン語(Ⅰ), ラテン語(Ⅱ), 論理学入門, ヨーロッパ・キリスト教史, 倫理学, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文 担当授業科目(大学院) 比較文化学総合演習(I),比較文化学総合演習(II),比較文化学総合研究,比較文化学合同研究Bその他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 研究活動 発行又は 単共 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 発表学会等の名称 曲名、担当頁など 年月 著書・CD 2012.07.04 岩波書店 『高校倫理からの哲学1巻 生きるとは』 共 共著/直江清隆他。pp. ix-x; 2-41。 『高校倫理からの哲学別巻 災害に向きあ 共 2012.07.04 岩波書店 共著/直江清隆他。pp. 73-91。 『高校倫理からの哲学3巻 正義とは』 共 2012.08.24 岩波書店 共著/直江清隆他。pp. 163-166。 『高校倫理からの哲学2巻 知るとは』 共 2012.10.25 岩波書店 共著/直江清隆他。pp. 102-105。 学術論文 "Plato on Wealth and Freedom"(査読あり) 単 2012 Skepsis, XXII/i pp. 416-424<sub>°</sub> 学会発表 "Concept of Freedom in Plato's Politeia" 単 2012.08.07 Freedom and the State: Plato and the Classical Tradition その他の研究発表、演奏 単 2013.03.06 神戸女学院中・高部 奨励 神戸女学院中•高部礼拝 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 プラトン後期対話篇における問答法と倫理的・政治 |日本学術振興会科学学術研究助成基金助成金 60万円 2012年度 代 的知のあり方 (基盤研究(C) 哲学と宗教の対話―ヘブライズム・キリスト教とヘレ 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 共 2012年度 77.5万円 ニズムの交錯 (B)) プラトン正義論の解釈と受容に関する欧文包括研 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(B) 共 10万円 2012年度 神戸女学院大学研究所 総合研究助成 現代リベラル・アーツにおける古典研究の意味 共 37.5万円 2012年度 その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名 公開講座 単共 講座名、講演タイトル 年月 場所 概要 の別 学外機関委員等 就任期間 機関名 · 委員名 · 役職名 その他社会活動上特記すべき事項

海外での活動				
海外での教育、研究	、大学運営	、国際貢献にかかわること		
期間	国名		概要	
2012.07.27 - 08.20	イギリス	イギリスのケンブリッジにて資料収集		

## 氏名/所属/職名 横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野									
福祉社会学									
研究課題									
労働のグローバル化 現場における価値・1					ア女性の支援に資する多文体	化ソーシャル	ワーク	の方法論の	構築, 医療
教育活動									
担当授業科目(大学	!)								
担当授業科目(大学	院)								
ファル <u>ルナ</u> エエ			I	<del>-</del>	11.75.44			Lorr ===	
その他教育活動 当該年度は国内留金				年月	対象者		-	概要	
可究活動 研究活動	子()/こ()、政	<u> </u>							
				発行又は					
著書·CD·論文·為	学会発表·演 名称	奏会等の	単共 の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称			表者、共演 <sup>注</sup> 担当頁など	者の名前
著書・CD				173					
学術論文									
学会発表			ı						
7 . U . TT - 30 -	1-d-								
その他の研究発表、	<b>演奏</b>								
その他の著作、訳書	· #								
ての他の者作、訳者	· <del>寸</del>								
研究助成金の受給物	大況								
科研費の採択	////								
	研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共	± 4A 25	士公左帝
н	ガ丸ダイドル				助成並ダイトル、又和儿		の別	支給額	支給年度
7 - N	1 1 d±== 1			<del>-</del> -		low			
その他研究活動	1上特記すべ	き事項		年月		概要			
社会活動									
社云心 <u>到</u> 学会役員									
	任期間				—————————————————————————————————————	 <b></b>			
920	12777173				, , , ,				
公開講座									
講座名、	講演タイトル	•	単共	年月	場所			概要	
			の別		2				
 学外機関委員等									
	任期間				機関名・委員名	呂•役職名			
920					min = 2301				
その他社会活動上特	寺記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	1	国際貢献に	こかかれ	ること					
期間	国名				概要				

備考 2012.4~2013.3 国内留学

# 氏名/所属/職名 北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 准教授

<b>専門分野</b>							
政治学, 国際関係論							
研究課題							
インド民主主義の変容,在外インド人の市民	意識, /	インド貧困女	性の政治参加				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
Current Issues in Japan, 市民のための現代 国際社会論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ( 1				南アジア), 賃	質的調查	£法, 国際關	曷係論, 現代
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
Turk VI ZI							
研究活動		36 /= <del>11</del> /±					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	
著書·CD							
学術論文							
"Book Review: Narayan Lakshman, Patrons of the Poor: Caste Politics and Policymaking in India."	単	2013.03	International Journal of South Asian Studies	pp.175-179			
学会発表							
その他の研究発表、演奏	•						
その他の著作、訳書等							
「アーンドラ・プラデーシュ州ハイデラバードの爆発事件」ほか計12の記事	単	2012.04 - 2013.03	『インド経済フォーラム』第 62-73号、㈱インド経済 フォーラム				
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
インドの女性留保議席と政治意識の変容		日本学術振研究(B)	長興会 学術研究助成基金明	力成金若手	代	70万円	2012年度
インドの大国化戦略―安全保障、エネルギー 交、在外インド人の観点から	-外	科学研究費	資補助金(基盤研究(B))		共	50万円	2012年度
グローバル化のなかのインド「州」政治:開発 境・暴力をめぐる全28州の比較分析	•環	科学研究費	資補助金(基盤研究(A))		共	30万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
ᄮᄉᅜᆍ							
社会活動							
学会役員			<b>当</b>	므셨			
就任期間			学会役	貝石			
公開講座							
	単共					In <del>u</del>	
講座名、講演タイトル	の別	年月	場所			概要	
쓰니 WBE로 모 ^							
学外機関委員等			一般問々 チワ	夕 . 须啦夕			
就任期間			機関名・委員	口 " 汉 ጥ 石			
その他社会活動上特記すべき事項							
(い心は女心到上付記り、100事項							

海外での活動			
海外での教育、研究	7、大学運営	、国際貢献にかかわること	
期間	国名	概要	
2013.03.21-28	マレーシア	クアラルンプールとマラッカのインド系コミュニティの調査	

## 氏名/所属/職名 宮田 道昭 MIYATA Michiaki / 総合文化学科 / 准教授

	-						
専門分野							
中国近代史							
研究課題							
近代中国の市場構造・上海の社会構造							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
中国語(Ⅰ)文法,アジア史研究,日本アジア	関係史	, 基礎ゼミ, ブ	文献ゼミ, 専攻ゼミ( I ), 専攻	ざミ(Ⅱ), 卒	<b>E</b> 業論文	•	
担当授業科目(大学院)							
			1154			low	
その他教育活動上特記すべき事項	+	年月	対象者			概要	
 研究活動							
		発行又は					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>。</sup> 担当頁など	者の名前
著書·CD			1				
『上海歴史探訪』	単	2012.12.10	東方書店				
学術論文							
学会発表							
スの他の研究を主 冷ま							
その他の研究発表、演奏	$\overline{}$	T					
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況			<u> </u>				
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共	支給額	支給年度
					の別	2411112	741172
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
(の信仰が行動工作品) で事項		<del></del>		加女			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役員	<b>員名</b>			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等			W-05 Z-0	→ <b>∠</b> Π.π+h. →			
就任期間	+		機関名・委員名	<b>占•</b> 役職名			
その他社会活動上特記すべき事項							
このには公司第二日記) です状							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献	こかかれ	 っること					
期間 国名			概要				

<b>★四八四</b>							
専門分野							
キリスト教学,実践神学							
研究課題							
キリスト教の死者儀礼,死生学							
教育活動							
担当授業科目(大学)	N. In 11 w	1 *4 = += +=	ハも ヘエウル せがだっ マ	とお パン 本土	L 137/ T	\ ±-4.13>	/ ㅠ \
Current Issues in Japan, キリスト教概説, 現作論文	てキリス	卜教思想,現	代社会と宗教,基礎でい,〉	く献せく、导力	ダゼミ(1	), 専攻セミ	(Ⅱ), 쑤兼
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
 研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD	•						
学術論文							
[明治期における日本人キリスト者の『他界観』」	単	2012.12.20	神戸女学院大学研究所、 『神戸女学院大学論集』 第59巻第2号				
学会発表							
その他の研究発表、演奏 現代における死生観と葬送儀礼の多様性に 関する研究会	単	2012.05.19	神戸国際大学	発表題「葬! 用論からの		「を指すのか	」~葬式無
その他の著作、訳書等				) [1 mm// ] ( )	つが		
   研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
   その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
神戸国際大学経済文化研究所外来研究員		012.4.1-	原則月一回「現代における 究」プロジェクトに参加		送儀礼	の多様性に	関する研
 社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座		1		1			
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所			概要	
死の講座第37回「生殖補助医療を問う」	単		神戸新聞文化センター			を考える会	
「死への備えパートⅡ」	単	2013.02.22	日本基督教団倉敷教会	主催/尚山作会	牛中部は	也区 教会婦	引人会・女性
学外機関委員等		-		-	-	-	-
就任期間			機関名·委員	名•役職名			
2001.04 - 現在		MCA理事·常					
2010.04 - 現在	社会福	国祉法人イエ	ス団理事				
その他社会活動上特記すべき事項							
海州での活動							
海外での活動 海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	- 41 41 4	<b>カスート</b>					
期間 国名	ーいいり	ノること					
771F1 E T			100.00				

# 氏名/所属/職名 建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 准教授

	.,			1 / 1 = 3213			
専門分野							
日本語学・日本語教育学							
研究課題							
語彙と文法を連動させた日本語研究							
教育活動							
担当授業科目(大学)				- 4r -1- (mr - 5 )	<b>□</b> 1.3	- W - 111/-	\ B L = "\"
言語習得論,日本語学研究(Ⅲ),Tutorial for 特論,日本語教育実習(国内),基礎ゼミ,文献				·教育概論)	,日本語	告字人門(Ⅱ	),日本語字
担当授業科目(大学院)							
日本語学							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
日本語教員養成課程教育実習現場見学の 際の訪問		012.06		大阪日本語			
日本語教員養成課程日本語教育実習(国内)における指導	201	12.06-08		日本語教育事前指導,			集生に対して を行った。
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD		771					
  学術論文							
, mn tin t							
「実質語との共起に着目するコーパスを用いた文法研究―「~たばかりだ」と「~たところだ」―」	単	2012.08.19	2012年日本語教育国際 研究大会				
「現実的なコミュニケーションにおける「~な	単	2013.02.23	国立国語研究所プロジェ				
いでください」とは」	·		クト「学習者コーパスから 見た日本語の習得の難 易度に基づく語彙・文法 シラバスの構築」				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	l						
「授業に必要な中国語の豆知識―第3回 テンス・アスペクト(2)―	単	2012.07	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第3号、日中言語文化出版社	pp.59-63			
研究助成金の受給状況	•						
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
中国国内における日本語学習者の縦断的中 語コーパスの構築と動詞の習得過程の解明	間言	日本学術振	興会研究費補助金基盤研	究(B)	共	26万円	2010年度 ~2013年
データに基づいた類義語分析の方法		神戸女学院	大学研究所 研究助成		単	27万円	度 2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
LL A NEET							
社会活動							
学会役員 就任期間			学会役	員名			
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		:	概要	
	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				

学外機関委員等	学外機関委員等								
就任期間 機関名・委員名・役職名									
その他社会活動上特	その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動									
海外での教育、研究	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	名 概要							

# 氏名/所属/職名 渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野							
イギリス文学							
研究課題							
ユートピア文学, イギ	リス・ロマン》	Ę					
教育活動							
担当授業科目(大学	)						
	る知の世界,	イギリス研究 (Ⅱ), 卒業論	, Intro	duction to Ja	panese Culture, 女性学(理	論編), 外国語セミ	ナー(英語 I ), 基礎ゼ
担当授業科目(大学		. ,, , ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
その他教育活動	上特記すべ	き事項		年月	対象者		概要
研究活動			ı				
著書·CD·論文·学	全会発表•演 名称	奏会等の	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称		表者、共演者の名前 担当頁など
著書・CD				十万			
 学術論文							
学会発表							
その他の研究発表、	演奏						
その他の著作、訳書	等		T				
研究助成金の受給物	大況						
科研費の採択						24 TT	
石	ff究タイトル				助成金タイトル、支給元	単共の別	支給額 支給年度
						00///	
その他研究活動	上特記すべ	き事項		年月		概要	
社会活動							
学会役員							
就何	壬期間				学会役	員名	
公開講座							
講座名、	講演タイトル	,	単共の別	年月	場所		概要
学外機関委員等 学外機関委員等							
	壬期間					名•役職名	
2012.04-2013.03	T- \A11H1		大学基	と 準協会・評価		H 10/10/14	
その他社会活動上特	持記すべき事	項	/ · · · <u>~</u>	- 1 000 0-1 HII			
- · · - · · · - · · · · · · · · ·							
海外での活動							
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	こかかお	つること			
期間	国名				概要		

## 氏名/所属/職名 米田 眞澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 准教授

専門分野							
国際人権法							
研究課題							
国際人権法における男女平等の確保,国際	人権法	における女性	上と子どもの人身売買の防止				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
女性学(実践編), 家族と法, 現代社会と法, 女 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文	性と言	]法, 法律学,	法律学(国際法を含む), 国	国際法, 基礎	<b>巻ゼミ,</b>	「献ゼミ, 専っ	攻ゼミ( I ),
担当授業科目(大学院)							
社会学演習(I)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		,	既要	
研究活動		T					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD			1				
学術論文							
"Japan's Border Security Policy to Prevent Trafficking in Persons - The Impact on Filipino Migrant Women as Potential Victims of Trafficking in Persons-"	単	2013.03.15	神戸女学院大学女性学 インスティチュート『女性 学評論』27号、pp.41-65。				
学会発表		I					
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択		I					I
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
(の他明元石動工特配すべき事項		+7		地女			
社会活動							
学会役員							
就任期間			——————————学会役員 学会役員	3名			
3,0,12,7,7,1.5				`-			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		7	概要	
学外機関委員等							
就任期間			機関名∙委員彳	呂∙役職名			
1994.12 - 現在	(財)世	世界人権問題	研究センター第4部会嘱託	研究員			
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	かかれ	っること					
期間    国名			概要				

## 氏名/所属/職名 景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 専任講師

			-		,					
<b>専門分野</b>										
社会学 メディア論 社会意識論										
开究課題										
日本近代を「風俗化」概念で捉える。(戦後民主主義)										
教育活動										
3 当授業科目(大学)										
メディアリテラシー入		宇宮 基礎	<b>ゼミ て</b>	が献げる 専工	ケゼミ(I)					
担当授業科目(大学		1.八日, 2.10	,, _	(III/ = 1) 11 j	X = X(1)					
社会学特殊講義(I)										
その他教育活動		き車項		年月	対象者			概要		
公開講座担当	J — 19 BC 9	C # 74		012.11	公開講座受講者	メディアリテ		1111.54		
研究活動				012.11	四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四	2731727				
				※ 行 フ け						
著書·CD·論文·学	≜会発表•演 名称	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演? 担当頁など	者の名前	
著書·CD			<u> </u>							
学術論文										
 学会発表										
その他の研究発表、	 油基									
( 0) 15 0) 61 ) 6 0 0 0 0	<i></i>									
その他の著作、訳書	<b></b>									
( O IEO A IF、 N ii	শ									
	4:0									
	\ <i>i</i> )[									
科研費の採択							## ##			
石	ff究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度	
							02/1/1			
その他研究活動	1 ト特記すべ	き車項		年月		概要				
C 47 12 61 7 67 13.	<u> </u>	C 7 7		T/1		1711.54				
社会活動										
学会役員										
	壬期間					르 <i>호</i>				
<b>办</b> 儿	工物间				十五汉	貝口				
			単共							
講座名、	講演タイトル	•	単共の別	年月	場所			概要		
			07/11							
学外機関委員等										
デ外機関会員寺 就任期間 機関名・委員名・役職名										
ባለቦ !	T- \A11H1				成为"10 安县	<u>ы дчж'</u> ц				
その他社会活動上特	生記すべき重	T百								
			ーク」で・	キューバに~						
<sub>報題リエノラヤー / /</sub> <b>海外での活動</b>	<u> </u>	- //r//r// -	7] (	14 / 110	フィーマン(生戦中ノムで15日)					
毎外での教育、研究	十学洱学	国際音融/-	· 4\ 4\ 4	スート						
		四际貝制	-איטיא	つること	40T <del>715</del>					
期間	国名				概要					

## 氏名/所属/職名 河西 秀哉 KAWANISHI Hideya / 総合文化学科 / 専任講師

氏名/所属/職名	以 N	AMAM19H	I Hideya / 総合又1	C字件/导性講師 —————
専門分野				
日本史				
研究課題				
象徴天皇制、近現代日本における合唱運動				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
近代日本思想史, 歴史学入門, 基礎ゼミ, 文	献ゼミ,	専攻ゼミ( I	), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文	
担当授業科目(大学院)				
日本文化論,比較文化学総合演習(I),比較	文文化*			
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
TIPO Y AL				
研究活動	Ι	≫ 4= <del>-</del> <del>-</del> - 1 ±		
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD				
『倉富勇三郎日記』第二巻	共	2012.06.30	国書刊行会	共著/永井和、桂川光正他。pp.1-1238+36 (索引)
学術論文				
総力戦における合唱―その論理の検討―	単	2012.06.15	神戸女学院大学大学研究所、『神戸女学院大学 完所、『神戸女学院大学 論集』第59巻第1号	pp.49-61
近現代天皇研究の現在	単	2012.12.01	歴史科学協議会、『歴史 評論』752号	pp.25-35
新しい皇室像への宮中の対応—『倉富勇三郎日記』の検討を通じて—(査読あり)	単	2012.12.24	二十世紀研究編集委員会、『二十世紀研究』第13 号	pp.43-60
敗戦後における皇后イメージ	単	2013.03.15	神戸女学院大学女性学 インスティチュート、『女性 学評論』第27号	pp.21-39
学会発表	1			
新しい皇室像への宮中の対応-『倉富勇三郎日記』の検討を通じて-	単	2012.07.21	京都大学現代史研究会、 京都大学	
信時潔と「われらの日本」	単	2012.11.04	洋楽文化史研究会、木下 記念スタジオ	
安田浩『近代天皇制国家の歴史的位置』を どう受け止めるのか	単	2013.03.10	歷史学研究会近代史部 会2012年度3月例会、早 稲田大学	
戦後皇族論―象徴天皇の新たな「藩屏」た ち―	単	2013.03.17	象徴天皇制研究会、東京 大学	
<b>その他の研究発表、演奏</b> 「神戸女学院に天皇がやって来た」	単	2012.12.07	神戸女学院大学研究所 研究発表	
その他の著作、訳書等				
『皇室百年事件録 1912-2012』	共	2012.04.11	新人物文庫	共著/小田部雄次他。pp.156-160,166- 181,214-218,279-282
解説	単		藤島泰輔著『孤獨の人』、 岩波現代文庫	pp.235-241
近代以降、なぜ女性天皇が排除されたのか	単	2012.07.01	『歴史読本』2012年7月 号、新人物往来社	pp.170-175
象徴天皇制	単	2012.07.05	『戦後歴史学用語辞典』、 東京堂出版	pp.306,445
信時潔と「われらの日本」	単	2012.11.23	『生誕125周年 信時潔と その系譜』(演奏会パンフ レット)	東京・津田ホール

研究助成金の受給状況								
科研費の採択								
研究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
倉富勇三郎日記研究-IT応用親の導入による全文翻刻と注釈の作		ノーノレ						2012年度
藤樫準二文書の研究―皇室記者 係をめぐって―	がと 宮内官僚	の関	日本学術振	興会科学研究費補助金基	盤研究(C)	共	25万円	2012年度
戦後における合唱運動とうたごえ 証的研究	運動に関す	る実	神戸女学院	大学研究所 研究助成		単	27万円	2012年度
その他研究活動上特記すべ	き事項		年月		概要			1
社会活動								
学会役員								
就任期間				学会役	員名			
2005.10 - 現在に至る		近現代	犬史研究会・絲	扁集委員				
2011.12 - 現在に至る		同時代	大史学会・理事	事、関西研究会委員				
公開講座								
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所			概要	
近代に女性天皇が排除されたの	はなぜ?	単	2012.10.24	西宮市大学交流センター	女性学イン	スティチ	ュート学外	講演会
学外機関委員等		,	•					
就任期間				機関名•委員	名•役職名			
2007.5 - 現在に至る		新修豊	是田市史近代	史部会執筆委員				
2011.4 - 現在に至る		愛知県	具史現代史部	会特別調査委員				
その他社会活動上特記すべき事	項	•						
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、	国際貢献に	かかれ	っること					
期間 国名				概要				

# 氏名/所属/職名 大橋 完太郎 OHASHI Kantaro / 総合文化学科 / 専任講師

八七/ 川底/ 明七 八十同 儿	/\\\	OTIAOTI	Namaro / 心日久川	D-114 / -	4 IT DE	4 Hills	
専門分野							
十八世紀フランス哲学・思想・文学、表象文化	匕論						
研究課題							
近代における「人間」概念の成立について(と	らわけ	フランスの古	典期・啓蒙期以降を対象に	_)			
教育活動							
担当授業科目(大学)							
知への好奇心Ⅱ,比較文化特殊研究(Ⅲ), 特	哲学, 基	張礎ゼミ, 文献	(ゼミ, 専攻ゼミ( I ), 専攻ゼ	ミ(Ⅱ), 卒業	論文		
担当授業科目(大学院)							
国際文化論(Ⅱ)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
文学部総合文化学科主催講演会の実施	20	12.10.31	「哲学」および「専攻ゼミ			を	
			1」受講者			を招聘し、原 の講演を企	
						多めたが、コ	
				ターに英文	学科の	高村峰生専	任講師を招
							を交えて企
現内でも				画・運営に	めたつだ	-0	
研究活動		数にマル					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文			· ·				
「寄食者たちのテーブル――食卓を囲むル ソーとディドロ」	単	2012.10.30	青土社『現代思想』、 vol.40-13.	単著、pp.17	72-183 <sub>°</sub>		
学会発表							
「フランス現代思想とディドロ」	単	2012.09.08	日仏哲学会2012年秋季 大会、東京大学	シンポジウュ 年を迎えて			
その他の研究発表、演奏							
表象文化論学会 第7回大会 研究発表	単	2012.07.08	東京大学			とする物質-	
司会・コメンテーター				びコメンテー		∮性」におけ ・鍪めた	る可会わよ
  神戸女学院大学  文学部  総合文化学科	単	2012.10.31	神戸女学院大学	講演タイトル			コフスキー
講演会における司会および通訳(フランス		2012.10.01				- iける《ゾーン	
語)				ボガニムの			
				は世界の終		っのか、それ (フランス・リ	
				範学校 エ			
└────────────────────────────────────				+2,00		, , , <u>, , , , , , , , , , , , , , , , </u>	
研究助成金の受給状況	1	1	I	1			
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
狂気と寄食者──『ラモーの甥』読解を起点に ディドロの非人間的概念に関する考察		日本学術振 (B)	興会 科学研究費補助金	若手研究	代	90万円	2012年度
現代リベラル・アーツにおける古典研究の意	味	神戸女学院	大学研究所総合研究助成		代	150万円	2012~ 2013年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	:員名			
2012.11 - 2013.03	表象又	文化論学会	理事(現在に至る)				
			編集委員長(現在に至る)				

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
神戸女学院大学 2012年度 春期公開講座 「笑いの思想・笑いの文学」	単	2012.06.23	神戸女学院大学講堂	内容/中世からルネサンスにいたるまでの 笑いの文化的・哲学的側面について。 主 催/神戸女学院大学生涯教育委員会				
学外機関委員等		•						
就任期間			機関名∙委員	名•役職名				
その他社会活動上特記すべき事項								
2013年1月に日経新聞から大学院修了後の	キャリア	についての耳	対を受け、「若者の危機」	という特集紙面に掲載された。				
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間 国名	国名         概要							
2012年8月 フランス ブザンソン	ブザンソン・フランシュ=コンテ大学で行われたフランス語フランス文学若手セミナーに参加							

### 氏名/所属/職名 石黒 晶 ISHIGURO Sayaka / 音楽学科 / 教授

#### 専門分野 作曲 研究課題 オペラと混声合唱組曲の作曲 教育活動 担当授業科目(大学) 和声学(Ⅰ), 和声学(Ⅲ), 対位法(Ⅰ), 対位法(Ⅱ), 作曲Minor(Ⅰ), 楽器論, 作•編曲基礎実技(Ⅱ), 作曲実技, 作品制作, ミュージッ ク・クリエィション演習 担当授業科目(大学院) その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 発表学会等の名称 曲名、担当頁など 年月 著書∙CD 学術論文 学会発表 演奏会 · 発表会 「金子みすゞのオペラ作ってます」コンサート 共 2012.04.07 山中湖ペンション・モー 主催/Hi's Opera Company。演奏・樋本 英一他。曲名/石黒晶「オペラみすゞ」よ ツァルト り、他。 「金子みすゞのオペラ作ってます」コンサート 共 2012.04.08 日野市安養寺ホール 主催/Hi's Opera Company。演奏·樋本 英一他。曲名/石黒晶「オペラみすゞ」よ り、他。 「金子みすゞのオペラ作ってます」コンサート 2012.04.14 世田谷区成城サローネ・ 主催/Hi's Opera Company。演奏·樋本 共 英一他。曲名/石黒晶「オペラみすゞ」よ フォンタナ り、他。 2012.04.22 大阪市 いずみホール コーラスめっせ2012 新しく生まれた曲のコ 共 主催/コーラスめっせ実行委員会。演奏/ ンサート ボイスフィールド。曲名/石黒晶「タプカル・ キ・キ」他。 2012.05.24 カワイ出版HP 「歌おうNIPPON」プロジェクト 共 主催/カワイ出版。演奏/Ensemble Porto。 曲名/石黒晶「一日巡り」。 第17回さやま合唱祭 共 2012.05.27 大阪狭山市SAYAKA小 主催/大阪狭山市合唱連盟。演奏/大阪 狭山市民合唱団。曲名/石黒晶「一日(ひ とひ)巡り」他。 第49回京都合唱際 共 2012.06.03 八幡市文化センター 主催/京都府合唱連盟。演奏/合唱団 Aleph。曲名/石黒晶「ナッチロリン」他。 「歌おうNIPPON」プロジェクト 2012.06.07 カワイ出版HP 主催/カワイ出版。演奏/Hi's Opera 共 Chorus。曲名/石黒晶「一日巡り」。 筝とチェロによる 花鳥風月コンサート 共 2012.06.10 京都市 興聖寺涅槃堂 主催/Yoko&Hikaru Duo コンサート事務 Vol.3 ~風に寄せて~ 局。演奏/玉木光。曲名/石黒晶「弦歌三 章」。 アンサンブル藤沢第7回演奏会 主催/アンサンブル藤沢。演奏/松村努 共 2012.06.16 | 磯子区民文化センター杉 他。曲名/石黒晶「だんだんうた」「ほっぺ たのはらに」「であるとあるで」。 筝とチェロによる 花鳥風月コンサート 主催/Yoko&Hikaru Duo コンサート事務 共 2012.07.01 東京都 自由学園 明日 Vol.3 ~風に寄せて~ 局。演奏/玉木光。曲名/石黒晶「弦歌三 館講堂 章」。 第35回全日本おかあさんコーラス全国大会 共 2012.08.24 東京都 文京シビック 主催/全日本合唱連盟。演奏/羽島女声 ホール 大ホール コーラス。曲名/石黒晶「ややこら眠れ」 主催/全日本合唱連盟。演奏/女声合唱 第35回全日本おかあさんコーラス全国大会 共 2012.08.25 文京シビックホール 大 団コーロ・カメリア。曲名/石黒晶「だんだ ホール んうた」「まんじゅう」。

第35回ボイスフィールド定期演奏会	共		神戸新聞松方ホール	恋しい」他。	晶「君が	そばにいて	も僕は君が
オペラ「みすゞ」第三回試演会	単		ミューザ川崎 市民交流 室	主催/His Opera Company。演奏/樋本英一他。曲名/石黒晶「オペラみすゞ」一幕、二幕より。			
第54回近畿音楽教育研究大会 中学校部会 公開授業	共	2012.11.01	和歌山市立貴志中学校	保真紀他。	主催/和歌山県音楽教育連盟。演奏/久 保真紀他。曲名/石黒晶「未来への扉~ ずっと忘れない~」他。		
「歌おうNIPPON」プロジェクト	共	2012.11.15	カワイ出版HP	主催/カワイ 曲名/石黒	晶「一日	巡り」。	
女声コーラス ブリランテ e アミーカ演奏会 「日本の心をたどる歌の旅」	共	2012.11.23	新潟市民芸術文化会館コンサートホール	主催/女声: 奏/滝沢優- バイ・ソング	子他。曲		アミーカ。演 「ハッシャ
女声合唱団クール・クレール 2012コンサート	共	2012.11.25	名古屋市しらかわホール	主催/女声/ 松原千振他 カタログ」。			
第17回さやま合唱祭	共	2012.12.07	カワイ出版HP	主催/カワイ唱団。曲名			
平成24年度 和歌山市立貴志中学校卒業式	共	2013.03.08	和歌山市立貴志中学校	主催/和歌  成24年度卒 来への扉~	業生一	同。曲名/マ	5黒晶「未
金城学院グリークラブ第34回定期演奏会	共	2013.03.26	愛知県芸術劇場コンサー トホール	主催/金城学院グリークラブ。演奏/宮本令子他。曲名/石黒晶「ハッシャバイ・ソングス」他。			
作曲・編曲・振付							
コーラスめっせ2012 新しく生まれた曲のコ ンサート	共	2012.04.22	大阪いずみホール	曲名/混声 そばにいて 演。			
第35回ボイスフィールド定期演奏会	共	2012.08.26	神戸新聞松方ホール	曲名/混声/「秘密」作曲			つときは」
オペラ「みすゞ」第三回試演会	単	2012.10.21	ミューザ川崎 市民交流 室	曲名/オペラ「みすゞ」一幕全曲(序曲を除く)、二幕全曲(幕間狂言ーとフィナーレII を除く)。作曲 ピアノ・ヴォーカル譜版に よる初演。			
第54回近畿音楽教育研究大会 中学校部会 公開授業	共	2012.11.01	和歌山市立貴志中学校	曲名/混声を			<b>軍~ずっと</b>
その他の研究発表、演奏				1			
その他の著作、訳書等							
科研費の採択		1					T
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
<u>性 本 位 期</u> 学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座	単共						
講座名、講演タイトル	単八の別	年月	場所		:	概要	
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査		1					
和歌山市児童生徒文化奨励賞選考	共	2012.12.25	和歌山市役所	和歌山市教	有委員	会	
	- '			1 2	.,	•	

学外機関委員等								
就任期間 機関名・委員名・役職名								
2006.04 - 現在		学校法人みどり学園理事(非常勤)						
その他社会活動上特	記すべき事項							
海外での活動								
海外での教育、研究、	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要						

## 氏名/所属/職名 中村 健 NAKAMURA Ken/音楽学科/教授

		o tivioi o t		
専門分野				
指揮,作曲				
研究課題				
指揮,作曲,19世紀の洋楽導入				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
対話-音楽から広がる知の世界, 管打合奏(I ディング, オペラ実習, 演奏・指揮演習	), 管扌	丁合奏(Ⅱ), 渹	管打合奏(Ⅲ), 管打合奏(Ⅳ	), 指揮法, 合唱(Ⅲ), 合唱(Ⅳ), スコアリー
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論 I, オーケストラ特別実習 I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
教材の制作	2012	2年度前期	オーケストラ、弦楽合奏、 管打合奏、(院)オーケスト ラ特別実習出演者(担当: 中村健、辻井淳他)	G. ヘンデル:「王宮の花火の音楽」のフルートアンサンブルを伴なうオーケストラ版の編曲および楽譜制作。
教材の提供	2012	2年度後期	オベラ実習(担当:中村 健、西明美、豊田千晶)履 修生	モーツァルト「フィガロの結」序曲のピアノ連 弾編曲版の提供
研究活動			1:> -1-	
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は発表の	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
   著書・CD		年月		
  学術論文				
1 111 Min >				
学会発表				
演奏会·発表会				
	-11-	2012 06 26	学程がぜ.ナ.コ.	之爆 // 公財)字经末文化財団 神豆去学院
「ベガにオーケストラがやってきた!」Vol.3 ~神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚~	共		宝塚ベガ・ホール	主催/(公財)宝塚市文化財団、神戸女学院 大学音楽学部 共演/神戸女学院大学音楽学部オーケストラ、辻井淳、坂田真生、松井るみ 曲目/ヘンデル(中村健編曲):組曲「王宮 の花火の音楽」、レオンカヴァルロ:歌劇「 道化師」より"鳥の歌"、グノー:歌劇「ロメオ とジュリエット」より"私は夢に生きたい"、ビ ゼー:「カルメン」第1、第2組曲より、序曲、 エピソード、ハバネラ、間奏曲、子どもの行 進~密輸者たちの行進、アラゴネーゼ、ジ プシーたちの歌【指揮】
ピア・ジュリアン ナイトライブ "連弾!連弾!連弾!"	共		ピア・ジュリアン	主催/ピア・ジュリアン、共演/中村徹曲目/モーツァルト(中村健編曲):「フィガロの結」序曲(初演)、ドビュッシー:「小組曲」、中村徹:連弾のためのソナタより第2楽章、未知瑠: "Harvest Dance"、チャイコフスキー: "くるみ割り人形"より「可愛らしい序曲」、ブラームス: "4手のためのワルツ集よりNo.13-16、中村徹:連弾のためのハンガリー舞曲よりNo.4-7、中村徹: "連弾のための謝肉祭"より「ちょっとお祭り騒ぎ」他【ピアノ】
平成12年度「まちの寺子屋師範塾」 神戸女学院大学 兵庫県少子化対策本部 「音楽による発達障害の子育て支援」 その1	共	2012.10.18	神戸女学院大学音楽学部合奏室	主催/兵庫県少子化対策本部、神戸女学院大学 共演/中村徹 曲目/チャイコフスキー:《くるみ割り人形》より「可愛らしい序曲」、フォーレ:《ドリー》より No.1,2,3,6、中村 徹:《連弾のためのハンガリー舞曲》より No.3,4、中村 徹:《連弾のためのソナタ》より 第2楽章、未知昭:《Harvest Dance》(収穫の踊り) 他 【講演・ピアノ】

神戸東灘文化協会 月の会 創立15周年記念コンサート わがまちの芸術家シリーズ Vol.4 "連弾! 連弾!"	共	2012.10.20	神戸ファッション美術館オ ルビスホール	主催/神戸東灘文化協会、、共演/中村徹曲目/モーツァルト(中村健編曲):「フィガロの結」序曲、フォーレ:「ドリー」、中村徹:《連弾のためのハンガリー舞曲》より No.5-8、ジョプリン: "Ragtime Dance"、チャイコフスキー: "くるみ割り人形"より「可愛らしい序曲」、バルトーク(中村茂隆編曲): "管弦楽のための協奏曲"より「中断された間奏曲」(初演)、中村徹:連弾のための謝肉祭"より「ちょっとお祭り騒ぎ」他【ピアノ】
平成12年度「まちの寺子屋師範塾」 神戸女学院大学 兵庫県少子化対策本部 「音楽による発達障害の子育て支援」 その2	共	2012.10.25	神戸女学院大学音楽学部合奏室	主催/兵庫県少子化対策本部、神戸女学院大学 共演/中村徹 曲目/ジョプリン: "Ragtime Dance"、中村徹:《連弾のためのハンガリー舞曲》よりNo.5-8、バルトーク(中村茂隆編曲): "管弦楽のための協奏曲"より「中断された間奏曲」、中村徹: "連弾のための謝肉祭"より「おまつり前夜」「ちょっとお祭り騒ぎ」他【講演・ピアノ】
平成24年度 北神地区小学校PTA連合会研修会 「音楽家徹くんと家族のあゆみ」 〜 お話とミニ・コンサート 〜	共	2012.10.26	北神区民センターありまホール	主催/北神地区小学校PTA連合会 共演/中村徹 曲目/チャイコフスキー:《くるみ割り人形》 より「可愛らしい序曲」、ドビュッシー:《小組曲》、中村徹:《連弾のためのソナタ》より第2楽章、ジョプリン:"Ragtime Dance"、中村徹:《連弾のためのハンガリー舞曲》よりNo.5-8、中村徹:《連弾のための謝肉祭》より「おまつり前夜」「ちょっとお祭り騒ぎ」他【講演・ピアノ】
芸術鑑賞会甲南クラシックコンサート2012 アンサンブルカプリス演奏会	共	2012.10.31 (2回公演)	甲南高等学校·甲南中学 校講堂	主催/甲南高等学校・甲南中学校 演奏/アンサンブル・カプリス 曲名/中村健:「えがおのある風景」~くぼ たみきと・詩集「えがお」に寄せて(再演) 【作曲】
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会 '12	共	2012.12.04	兵庫県立芸術文化センター 大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部 共演/神戸女学院大学音楽学部、斎藤言 子、西明美、松本薫平、萩原寛明 他 曲目/ヘンデル:オラトリオ「メサイア」【指 揮】
バリアフリーコンサート "ハッピークリスマス" 〜 音楽のおくりもの 〜	共	2012.12.08	宝塚市立 宝塚文化創造館	主催/クリスマスコンサート実行委員会 共演/中村徹 曲目/中村徹:《連弾のためのハンガリー舞 曲》より No.5-6、中村徹:《連弾のための ソナタ》より 第3楽章、 中村徹:「ちょっとお祭り騒ぎ」(拡大版:初 演、共演/だがっきスィッチ) 他【ピアノ】
県民芸術劇場 第33回 ベガメサイア (G. F. ヘンデル「メサイア」全曲演奏)	共	2012.12.16	宝塚ベガ・ホール	主催/(公財)宝塚市文化財団、(公財)兵庫 県芸術文化協会 共演/津山和代、青木洋也、中塚昌昭、篠 部信宏、ベガメサイアを唱う会、宝塚少年少 女合唱団、テレマン室内オーケストラ 曲目/ヘンデル:オラトリオ「メサイア」【指 揮】
神戸市保健福祉局発達障害者支援センター ター 発達障害支援講演会 「発達障害を考える ある家族のあゆみ」 ~ トーク&ピアノコンサート ~	共	2012.03.08	新長田ピフレホール	主催 /神戸市保健福祉局発達障害者支援センター、共演/中村徹 曲目/モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」(中村徹編曲・II III IV 初演)、ショパン:ポロネーズ op.26-1,中村 徹:《連弾のためのソナタ》より第2楽章、.Dollyより1.6、イコフスキー: "くるみ割り人形"より「可愛らしい序曲」、中村徹: "連弾のための謝肉祭"より「ちょっとお祭り騒ぎ」、ジョプリン: "Ragtime Dance" 【講演・ピアノ】

作曲·編曲·振付							
ベガにオーケストラがやってきた! Vol.3 〜神戸女学院大学音楽学部オーケストラ in 宝塚〜	共	2012.06.26	宝塚ベガホール	曲名/ヘンデル(中村健編曲):組曲「王宮 の花火の音楽」 オーケストラを伴なうフ ルート合奏版の編曲(初演)			
神戸東灘文化協会 月の会 創立15周年記念コンサート わがまちの芸術家シリーズ Vol.4 "連弾! 連弾! 連弾!"	共	2012.10.20	神戸ファッション美術館オ ルビスホール	曲名/モーツァルト:「フィガロの結婚」序曲のピアノ連弾編曲(初演)			
その他の研究発表、演奏							
神戸女学院大学クリスマス礼拝	共	2012.10.21	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学 共演/神戸女学院大学音楽学部、松本薫 平			
神戸女学院クリスマス礼拝	共	2012.10.21	神戸女学院講堂	曲目/G.ビゼー: "Agnus Dei"、中村健:「4 声フルートのための"いざ歌え、いざ祝え"」、他 クリスマスキャロルなど【指揮・編曲】 主催/神戸女学院大学 共演/神戸女学院大学音楽学部、松本薫平 曲目/G.ビゼー: "Agnus Dei"、中村健:「4 声フルートのための"いざ歌え、いざ祝え			
神戸女学院大学音楽学部「オペラ実習」履修生によるオペラ公演	共	2013.02.10	神戸女学院講堂	"」、他 クリスマスキャロルなど【指揮・編曲】 主催/神戸女学院大学音楽学部 共演/「オペラ実習」履修生、同スタッフ 曲目/モーツァルト:「フィガロの結婚」抜粋 【指揮・チェンバロ】			
その他の著作、訳書等				₹101+ >		•	
研究助成金の受給状況		<u> </u>		1			
科研費の採択		,					
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員 就任期間	<b>兴</b> 人机旦力						
<u> </u>	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別		場所	概要			
平成12年度「まちの寺子屋師範塾」 神戸女学院大学 兵庫県少子化対策本部 「音楽による発達障害の子育て支援」 その1	共		神戸女学院大学音楽学 部合奏室	内容/兵庫県が大学コンソーシアムひょう ご神戸の協力のもとに、子どもの発達・健 康・食生活などの子育て支援を体系的に 学ことのできる「まちの寺子屋師範塾」を開 催。本大学での3回の講演のうちの2回を 担当。 第1回はドイツ生まれの少年が自閉症の診 断を受けるまでの音楽とのかかわりを中心 に、コンサートを交えて講演。 主催/兵庫県少子化対策本部,神戸女学 院大学			
平成24年度「まちの寺子屋師範塾」 神戸女学院大学 兵庫県少子化対策本部 「音楽による発達障害の子育て支援」 その2	共	2012.10.25	神戸女学院大学音楽学 部合奏室	内容/10月8日に続く第2回。少年が音楽に喜びを見出し、周囲に支えられて成長する過程と今後の課題をテーマに、コンサートを交えて講演。 主催/兵庫県少子化対策本部,神戸女学院大学			
平成24年度	共	2012 10 26	北神区民センターありま	内容/神戸市北区の北神地区小学校PTA 連合会による企画。自閉症少年の歩みと 彼と向き合った体験をコンサートを交えて 講演。 主催/北神地区小学校PTA連合会			

神戸市保健福祉局 発達	障害者支援セン	共	2012.03.08	新長田ピフレホール	内容/自閉症スペクトラムのある作曲家で			
ター 水は吹むすがませる					ピアニストとその家族の歩みと、理解者の			
発達障害支援講演会					支援の様子をコンサートを交えて講演。			
「発達障害を考える ある					主催/神戸市保健福祉局 発達障害者支			
~ トーク&ピアノコンサー	<u>-</u> ト ∼				接センター。			
公開レッスンでの指導								
コンクール等の審査								
第35回全日本おかあさん	コーラス 兵庫大	共	2012.06.09	伊丹市立文化会館市民	主催/兵庫県合唱連盟			
会				ホール				
第79回NHK全国学校音	楽コンクール	共	2012.08.17	紀南文化文化会館大ホール	主催/日本放送協会			
和歌山県コンクール								
中学校の部								
第79回NHK全国学校音	楽コンクール	共	2012.08.18	紀南文化文化会館大ホール	主催/日本放送協会			
和歌山県コンクール	.,.	,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
小学校の部 高等学校の	部							
第41回 神戸市立高等学校	交「芸術祭」	共	2012.11.15	東灘文化センター	主催/神戸市教育委員会・神戸市立高等			
				うはらホール	学校教育研究会			
学外機関委員等								
就任期間	1			機関名·委員	名•役職名			
2012.04 - 2013.03		学校法	去人 頌栄保	育学院 理事•評議員				
その他社会活動上特記す	でき事項	-						
2012.04 - 現在 障害者族	2012.04 - 現在 障害者施設、特別支援学校、教育機関、市民講座などにおける自閉症、発達障害にかかわる公演・演奏活動							
海外での活動								
海外での教育、研究、大学	学運営、国際貢献	にかかれ	っること					
期間 国	名			概要				
	<u> </u>							

# 氏名/所属/職名 斉藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

71111	<u> </u>	ALIO KOI	TOKO / 百架字件 / 名 	XI文 —————			
専門分野							
声楽 							
研究課題							
オペラ, 歌曲, 宗教曲							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
キャリアを考える(人生編),キャリアを考える 教育実習 I ,教育実習 II,声楽Major( I ),〕				実習(Ⅲ), 伴	奏実習	(IV), 音楽科	斗教育法Ⅱ,
担当授業科目(大学院)							
声楽実技Ⅱ							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
新春コンサート	20	13.02.11	門下学生	演奏に対す	る指導	、講評など	
研究活動	1			T			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	
著書·CD							
学術論文							
学会発表							
演奏会・発表会							
関西二期会オペラシンガーズ演奏会	共	2012.05.27	大阪市立東成区民センター	主催/関西 /オペラ「ノ/ リンデ役)			
思い出のあの歌	共	2012.07.06	いずみホール	主催/関西	二期会	曲目/冬景	色、恋文
夏の盛り、ひとときの涼を求めて	単	2012.08.10	ニューオータニ	主催/大阪ロの実、月の福		ークラブ	曲目/椰子
日本歌曲の流れ	共	2012.10.17	兵庫芸術文化ホール	主催/関西 朝岡真木子			
イタリア歌曲の流れ	共	2012.11.21	いずみホール	主催/関西」	二期会	曲目/初期	期バロック器
素晴らしき音楽仲間達	共	2012.11.22	宝塚ベガホール	主催/宝塚浴「こうもり」ハ		車盟 曲目	/オペレック
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会	共	2012.12.04	兵庫芸術文化大ホール	主催/神戸ランデル「メサ	女学院		部 曲目/~
Kotoko Saito Soprano Ricital	単	2012.12.04	College of Music,Mahidol University(バンコク)	主催/Mahi リア歌曲、ド 歌曲 オペ スカ」「蝶々	イツ歌! ラ「ラン <i>)</i>	曲、アメリカ語 メルムールの	於曲、日本
オペラ「メリー・ウィドウ」	共	2013.02.23	ルナホール	主催/芦屋>	オペラ		ー・ウィドウ」
作曲·編曲·振付							
その他の研究発表、演奏							
ての他の研究死衣、演奏 賛美歌を歌おう~賛美歌21より心をこめて~	単	2012 04 20	神戸女学院講堂	曲目/賛美語	歌91トロ		
賃夫畝を畝わり〜賃夫畝21より心をこめてへ キャロルをうたおう	単単単		神戸女学院講堂	曲目/質美語曲目/賛美語			
その他の著作、訳書等	7	2012.12.14	ロケタチが冊半	四日/ 貝大	W2147		
研究助成金の受給状況	1	1	1	<u> </u>			
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共	士公克	士处左声
<b>班                                    </b>			<b>別以並プリトル、又稲兀</b>		の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項 関西二期会公演「イタリア歌曲の流れ」	20	<b>年月</b> 012.11.21	企画、構成、及び演奏会	<b>概要</b> 事前講習会で	での指導	など	1
					'-		

社会活動								
学会役員								
就任期間		学会役員名						
~2013	関西_	関西二期会副理事長						
~2013	関西_	関西二期会オペラ愛好会評議員						
~2013	宝塚濱	養家連盟運	営委員					
~2013	宝塚~	ジガ音楽コンク	ケール理事					
~2013	和歌山	」県文化事業	アドヴァイザー委員					
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別							
 公開レッスンでの指導								
イタリア歌曲唱法	単	2012.10.02	グリーンホール	主催/関西二期会オペラスタジオ				
イタリア歌曲唱法	単	2012.10.09	グリーンホール	主催/関西二期会オペラスタジオ				
コンクール等の審査								
カワイ子供の歌コンクール	共	2012.04.21	くれはホール	主催/カワイ生涯音楽教育				
オペラ「夢遊病の女」キャストオーディション	共		グリーンホール	関西二期会オペラ本公演				
関西二期会会員オーディション	共	2012.05.13	グリーンホール					
和歌山合唱コンクール	共	2012.05.03	粉川ふるさとセンター					
奈良帝塚山学園高校コーラス大会	共	2012.06.15	奈良文化会館国際ホー					
			ル					
日伊声楽コンコルソ	共	2012.06.20	ブレラホール					
和歌山新人演奏会出演オーディション	共	2012.07.01	粉川ふるさとセンター					
日本演奏家コンクール	共	2012.07.15	アイフォニックホール	予選				
オペラ「魔笛」キャストオーディション	共	2012.07.22	グリーンホール	関西二期会オペラ本公演				
和歌山県高校独唱コンクール	共	2012.07.24	海南市民交流センター					
関西二期会オペラスタジオ試演会	共		生協協同学苑					
大阪国際音楽コンクール	共	2012.08.11	芸術文化センター					
日本演奏家コンクール	共	2012.08.24	アイフォニックホール	地区本選				
東京国際声楽コンクール	共	2012.09.01	たんば田園交響ホール	高校生の部				
東京国際声楽コンクール	共	2012.09.02	たんば田園交響ホール	大学生・一般の部				
和歌山新人演奏会審査	共	2012.09.30	粉川ふるさとセンター					
大阪国際音楽コンクール	共	2012.10.07	ムラマツリサイタルホール	ファイナル				
関西二期会オペラスタジオソロ試験	共	2013.02.10	グリーンホール					
関西二期会オペラスタジオ修了審査	共	2013.02.23	ピッコロシアター					
関西二期会オペラスタジオ入所審査	共	2013.03.31	グリーンホール					
学外機関委員等	·	•						
就任期間			機関名∙委員	名·役職名				
~2013.03	公益社	上団法人関西	二期会 副理事長					
~2013.03	和歌山	県文化事業	アドヴァイザー					
~2013.03	宝塚ベガ音楽コンクール 理事							
-2013.03 公益社団法人関西二期会オペラ愛好会 評議員								
~2013.03								
その他社会活動上特記すべき事項								
法務省(大阪矯正管区)より表彰(長年の少年	下院コー	ーラス大会の智	審査、演奏により、少年の更	(生に貢献した)				
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献し	こかかれ	つること						
期間 国名			概要					
012.12.25 タイ Mahidol大学音楽学部において声楽専攻生、大学院生8人のマスタークラスを実施								

## 氏名/所属/職名 佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

氏名/所属/職名 佐々 田1	庄里	SASSA	Yukarı / 首架字科 /	教授			
専門分野							
ピアノ							
研究課題							
音色とタッチの関わりについて,2012年生誕!	150年を	と迎えたDebu	ssyの作品について				
教育活動 担当授業科目(大学)							
担当技業付日(人子) 室内楽( $I$ ), 室内楽( $I$ ), ピアノMajor( $I$ ), ピ	P Me	vior(Ⅲ) 比ア	Major(W) Por Minor(II	1)			
担当授業科目(大学院)	/ / IVId	ij01( <b>m</b> ), ∟ /	/ Major(IV), C//Millor(II	1)			
器楽実技 I							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		,	概要	
"室内楽の愉しみ"の開催(音楽館ホール)	20	012.07.27	室内楽佐々クラス受講生	室内楽クラス	ス発表会	会(前期)	
	20	013.02.15	室内楽佐々クラス受講生	室内楽クラス	ス発表会	*(後期)	
研究活動		36.7 11		T			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	
著書·CD							
学術論文	<u> </u>						
学会発表							
演奏会・発表会		1	I I I I I I I I I I I I I I I I I I I	I			
モーツァルテウム&神戸女学院大学フレンドシップ。コンサート	共		神戸女学院講堂	ドヴォルザ <b>-</b> 他			
トリオ フォンターナ2012夏	共	2012.07.20	きびドーム	ト゛ビュッシー t 他	c°アノトリオ	、シェーンベル	グラ浄夜
トリオ フォンターナ2012夏	共	2012.07.21	サロン トゥ フローラ	ト゛ビュッシー t 他	ピアノトリオ	、シェーンベル	グ 浄夜
Hauskonzert	単	2012.08.16	Gollhammer邸(ザルツブル グ)	トビュッシー 他	月の光、	シューベル	小 小品
Hauskonzert	共	2012.08.24	Binder邸 (ドイツ)	モーツァルト ヒ ト゛ウ゛ォルサ゛ーク			Dp.81
佐々由佳里・林裕デュオコンサート	共	2013.03.21	カワイ ジュエサロン	シューベルト 3 フ・ラームス チュ	3つのピ゙	アノ小品、	
佐々由佳里・林裕デュオコンサート	共	2013.03.23		シューベルト 3	3つのピ	アノ小品、	
			術館 Eiホール	ブラームス チュ	ェロソナタハ	lo.1、6つの	歌曲
作曲・編曲・振付	T						
その他の研究発表、演奏							
神戸女学院中·高部礼拝	単	2012.06.26	神戸女学院講堂	ドビュッシー	前奏	曲集第Ⅱ巻	より
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況 科研費の採択							
					単共		
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			1
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	 員名			

公開講座							
講座名、	講座名、講演タイトル		単共 の別 年月		場所	概要	
JTB朝日カルチャー1日 年	`B朝日カルチャー1日講座 ドビュッシー生誕150 :			2012.12.01	JTB朝日カルチャー梅田教室	ピアノでたどる名曲。 ミニコンサート: 前奏曲集より、子供の領分より	
公開レッスンでの指	導						
アドヴァイスレッスン			単	2012.07.15	カワイ奈良 西大寺店	ハ゛ッハ、ヘ゛ートーウ゛ェン ソナタ他	
大阪府立夕陽丘高 ン	交音楽科での	公開レッス	単	2012.09.12	夕陽丘高校音楽科	ショハ°ン ハ'ラート`No.1、ヘ'ートーヴェン ソナタ他	
アドヴァイスレッスン			単	2013.03.03	カワイ奈良 西大寺店	ハ゛ッハ、ヘ゛ートーウ゛ェン ソナタ他	
コンクール等の審査			Į.	•	1		
PIARAピアノコンクー	・ル関西A地	区大会	共	2012.04.02	オルビスホール	主催/PIARA	
泉の森フレッシュコン	ノサートオーラ	ディション	共	2012.05.26	泉の森ホール	主催/泉佐野市文化振興財団	
和歌山県高等学校は	和歌山県高等学校ピアノコンクール			2012.07.25	海南文化会館	主催/和歌山県高等学校教育研究会音楽 部会	
高松ジュニアコンクー	<b></b> 高松ジュニアコンクール			2012. 07.28-07.29	高松テルサ	主催/高松ジュニアコンクール	
摂津音楽祭 予選	<b>長津音楽祭 予選</b>			2012. 10.19-10.21	摂津市民ホール	主催/摂津市施設管理公社	
日本ピアノ教育連盟	オーディショ	ン主任	共	2012. 11.17-11.18	神戸女学院大学音楽館ホール	主催/日本ピアノ教育連盟	
摂津音楽祭 本選			共	2012.11.23	摂津市民ホール	主催/摂津市施設管理公社	
自泉ジュニアコンサー	ートオーディ	ンョン 予選	共	2013.02.03	自泉会館	主催/岸和田市文化事業協会	
自泉ジュニアコンサー	ートオーディ	ンョン 本選	共	2013.02.23		主催/岸和田市文化事業協会	
マドカプレミアムフレ	ッシュ		共	2013.03.02	マドカホール	主催/岸和田市文化事業協会	
ABC新人オーディシ	ョン 第2次	予選	共	2013.03.24	相愛学園ホール	主催/ABC音楽振興会	
学外機関委員等							
就	任期間				機関名·委員	名·役職名	
2012.04 - 2013.03				日市文化事業			
2012.04 - 2013.03			日本と	『アノ教育連』	盟関西支部監事		
その他社会活動上特	寺記すべき事	項					
海外での活動							
海外での教育、研究		国際貢献に	こかかれ	りること			
期間	国名				概要	(12.14.4)	
2012.04.27	ア	内で作業)		,.,		ション(テレビ会議システムによる) (国	
2012.05.11-05.20	オーストリア	トリ モーツァルテウム音楽大学の学生2名とRoczek教授をKCに招聘。交流コンサートや学生合同コンサート、室内楽ワークショップや高校生のための公開レッスン他、多数の交流プログラムを企画。(国					

期間	国名	概要
2012.04.27	オーストリ	モーツァルテウム夏期国際アカデミー推薦学生のオーディション(テレビ会議システムによる) (国
	ア	内で作業)
2012.05.11-05.20	オーストリ	モーツァルテウム音楽大学の学生2名とRoczek教授をKCに招聘。交流コンサートや学生合同コン
	ア	サート、室内楽ワークショップや高校生のための公開レッスン他、多数の交流プログラムを企画。(国内で作業)
2012.06.14	オーストリ ア	モーツァルテウム音楽大学とテレビ会議システムを使ったピアノレッスンを開催(国内で作業)
2012.06.21	オーストリア	モーツァルテウム音楽大学とテレビ会議システムを使ったピアノレッスンを開催(国内で作業)
2012.08.12-08.20	オーストリア	モーツァルテウム音楽大学 国際交流センターディレクター Paul Roczek教授との面会、提携校となることを相談。及び夏期国際アカデミーディレクター Muellenbach教授と面会。(ザルツブルグ)
2012.11.22	オーストリ ア	モーツァルテウム音楽大学とテレビ会議システムを使ったピアノレッスンを開催(国内で作業)
2013.01.17	オーストリア	モーツァルテウム音楽大学とテレビ会議システムを使ったピアノレッスンを開催(国内で作業)

# 氏名/所属/職名 澤内 崇 SAWAUCHI Takashi / 音楽学科 / 教授

専門分野							
作曲,音楽理論,ソルフェージュ							
研究課題							
作曲技法,音楽理論に関する研究							
教育活動							
担当授業科目(大学)			( - ) ( . II I . ( II ) (	. b - 1			
和声学(Ⅰ),和声学(Ⅱ),和声学(Ⅲ),和声学	之(IV), )	ノルフェージ	ユ(I), 楽曲研究(近代), 楽	式論,作曲N	Ainor( I	[)	
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
研究活動							
		発行又は	7. / 7 1 I	++ +			+
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称			表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文	1		I				
学会発表							
演奏会•発表会							
<b>决关云 □元仪云</b>							
作曲・編曲・振付							
		2012 07 15	法楽寺リーヴスギャラリー	歌曲「空にて	いらくお	」「蒲田」(正	[油]
渡沼、黒江、飯沼ジョイントコンサート			兵庫県立芸文小ホール	歌曲「落ち葬			
クラブ・ファンタジーのタベ		2012.11.05	いずみホール	女声合唱曲	典督(	C]他2曲(井	<del>}</del> )
その他の研究発表、演奏	1	1		I			
N - + 11 + +							
その他の著作、訳書等				I			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
7 - N	1			low			
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
<u>社会心勤</u> 学会役員							
<del>子云汉頁</del> 就任期間				昌 夕			
孙 (工分)[□]			<b>一</b>	只乜			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所			概要	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
—- / / / / / /							
学外機関委員等							
就任期間			機関名∙委員				
ù№ IT \A] [由]			1次以12 女只				
その他社会活動上特記すべき事項	1						
シニア自然大学20周年記念音楽会							

海外での活動	海外での活動								
海外での教育、研究	、大学運営	国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要							

## 氏名/所属/職名 島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

以石/ 川禹/ 嶼石	OI III	VIAZAINI	1014/日末于14/9	久]又			
専門分野							
舞踊							
研究課題							
振り付け,演出							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
対話-音楽から広がる知の世界, アナライズク							
リークラス(Ⅰ), 舞踊レパートリークラス(Ⅱ), 舞 担当授業科目(大学院)	軽踊レノ	ペートリークラン	ス(Ⅲ), 舞踊レパートリークラ	ラス(IV), ソロ	リサイタ	ル(舞踊), 卒	業公演
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文							
学会発表	1		T				
演奏会•発表会			I				
佐曲·复曲·振台							
作曲・編曲・振付 東宝ミュージカル『エリザベート』 振付	共	2012. 05.09-06.27 07.05-07.26 08.03-08.26 09.01-09.28	帝国劇場、博多座、中日劇場、梅田芸術劇場				
2012 International Festival of Dance Academies 演出•振付	単	2012. 07.20-07.21	Taipei Metropolitan Theatre	Here we are	e!、Voic	es	
Singapore Dance Theatre 演出·振付	単	2012. 11.02-11.03	National museum Gallery Theatre	Absence of	Story		
舞踊専攻第4回卒業公演 演出•振付	単	2012. 11.29-12.01	神戸女学院大学エミリー・ブ ラウン記念館スタジオA	Journey 初 初演	寅、Voic	es 再演、テ	イティテア
舞踊専攻第7回公演 演出・振付	単	2013. 03.07-03.08		Album 再演 tomorrow 衫		we are! 再海	真、For
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	T			T.			
研究助成金の受給状況 科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
사스 <sup></sup> 도타							
社会活動 学会犯量							
学会役員			<b>兴</b> 众师	무 夕			
就任期間			学会役	貝石			
公開講座							
公開講座 講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		;	概要	
				]			

公開レッスンでの指									
Zm/2 //2 C0/16	<del>17</del>								
  コンクール等の審査						<u> </u>			
コンクール審査:You Prix2013	th America (	Grand	共	2012. 11.20-11.24	尼崎アルカイックホール	YAGP2013日本予選実行委員会			
コンクール審査:Dance Competition in Sendai 2013		共		仙台市青年文化センター シアターホール	宮城県洋舞団体連合会				
学外機関委員等									
就	任期間		機関名·委員名·役職名						
その他社会活動上特	詩記すべき事	項							
		-							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	かかね	つること					
期間	国名		概要						

# 氏名/所属/職名 田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

	<u> </u>	ANANA C	Snuji / 百笨子件 / 名	又[文			
専門分野							
ピアノ							
研究課題							
ピアノ音楽と、その指導について							
教育活動							
担当授業科目(大学)				() a			
対話-音楽から広がる知の世界,ピアノMajo:	r(I), E	『アノMajor( II	), ピアノMajor(Ⅲ), ピアノN	Major(IV), ピ	アノ重奏	<b>美</b> II	
担当授業科目(大学院)							
指導法研究A, 指導法研究B, 器楽実技Ⅱ		<i>F</i> -	11 <del>4.</del> +v			<b>-</b> 4017 <del>2115</del>	
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
研究活動							
		発行又は					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学会発表							
<b>演奏会・発表会</b> 咲くやこの花芸術祭	-11-	0010 10 00	<b>土尼由由八入</b> 為	2 (- 18) (4) 1	» <del></del> ,	コ、バレエの	ーニギ
大くやこの化芸術祭	共	2012.10.20	大阪中央公会堂	共演/斉藤			コンか。
田中修二・右近恭子連弾の夕べ	共	2013.03.30	大阪倶楽部		アコンサ	ート 曲目/	ブラームス
作曲•編曲•振付	1	I					
 その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	•	•		•			
研究助成金の受給状況	•						
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
この処理空活動 ト株記士 ぐち車位		左日		概要			
その他研究活動上特記すべき事項		年月					
社会活動							
学会役員			<u> ሥ</u> ፋ ሌ ለп.	므ᄼ			
就任期間	<u> </u>	トプランサイナン	<b>学会役</b>	貝石			
~現在 2008.10 - 現在			車盟関西支部運営委員 クール理事				
2008.10 - 現在 <b>公開講座</b>	八版	国際音楽コン	ア性事				
公用神座 講座名、講演タイトル	単共	年月	場所			 概要	
	の別		-	N. 101 / 2			
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単		ヤマハ神戸サロン	主催/ヤマ/		シック神戸	
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単		豊岡市岡楽器店	主催/岡楽			
町の寺子屋	単	2012.10.11	神戸女学院大学合奏室	主催/西宮	Щ		
公開レッスンでの指導			T				

コンクール等の審査					
姫路パルナソスフレッシュコンサートオー	共	2012.05.20	姫路パルナソスホール	主催/姫路市文化振興財団	
ディション					
安川加寿子コンクール審査	共	2012.07.22	神戸女学院大学ホール	主催/日本ピアノ教育連盟	
兵庫県学生ピアノコンクール予選	共	2012.07.23	太子町あすかホール	主催/神戸新聞社	
全日本芸術協会コンクール審査	共	2012.08.11	神戸うはらホール	主催/全日本芸術協会	
鈴木チルドレンコンサートオーディション	共	2012.08.25	クレオ大阪中央	主催/才能教育研究会	
全日本学生音楽コンクール予選	共	2012. 09.08-11.16	大阪フェニックスホール	主催/毎日新聞社	
全日本学生音楽コンクール本選	共	2012.10.28	大阪フェニックスホール	主催/毎日新聞社	
大阪国際音楽コンクール審査	共	2012.10.05	神戸朝日ホール	主催/大阪国際音楽振興財団	
ベーテンコンクール	共	2012.10.07	ゆやホール	主催/ベーテンコンクール事務局	
ベーテンコンクール	共	2012.11.04	神戸女学院大学音楽学 部	主催/ベーテンコンクール事務局	
ヤマハYPC審査	共	2012.11.23	玉造クリスチャンセンター	主催/ヤマハ心斎橋店	
オクダ楽器YPC審査	共	2012.11.25	加古川市民会館	主催/オクダ楽器	
宮井楽器YPC審査	共	2012.12.09	和歌山宮井楽器ホール	主催/宮井楽器	
ヤマハYPC京都大会審査	共	2013.01.20	京都コンサート小ホール	主催/ヤマハ株式会社	
学外機関委員等	•				
就任期間			機関名·委員	名•役職名	
2007.06 - 2013.03	西宮	大学交流協会	市民対象講座委員会委員	長	
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献	こかかれ	わること			
期間 国名			概要		
2013.03.12-18 オーストリ ウィーンのプライナー音楽院にてセミナー参加。演奏会、レッスン等をし、交流した。学生5人+非常 勤講師1名他が参加。					

#### 津上 智実 TSUGAMI Tomomi / 音楽学科 / 教授 氏名/所属/職名 専門分野 音楽学 研究課題 ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価,初期神戸女学院の音楽教育,社会における音楽の役割 教育活動 担当授業科目(大学) 対話・音楽から広がる知の世界, 初期神戸女学院, 音楽史( I )(諸民族の音楽を含む), ミュージック・コミュニケーション講座, 音楽によ るアウトリーチ(講義), 音楽によるアウトリーチ(実習) 担当授業科目(大学院) 副論文制作Ⅰ,副論文制作Ⅱ,楽書講読Ⅱ その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 尾道市立向島中央小学校音楽ワークショッ 2012.09 5年生2クラス67名 参加した「ミュージック・コミュニケーション 講座」受講生6名、「音楽によるアウトリー チ」受講者6名の指導。『読売新聞』と『中 国新聞』で報道された。 3大学連携シンポジウムにおける発表 2012.09.01 東京音楽大学、昭和音楽大学との3大学 学生、教育関係者 連携事業の一環として、ブリティッシュ・カ ウンシルとの共催で東京音楽大学で開 催。音楽雑誌で記事として報道された。ま た冊子体の報告書を作成して全国の音楽 高校および音楽大学に送付。 「子どものためのクリスマス・コンサート」出演 アウトリーチ既習生を含むプログラムの組み立て方、アナウンス台本 2012.09-12 の書き方、演奏およびアンサンブルの指導 卒業生 の卒業生の指導 (台本のリライトや演奏者の変更指示を含 ts) 学部生 「作品研究B(モンテヴェルディの音楽)」 国立音楽大学非常勤講師 2012.09-12 「音楽学研究講義:西洋音楽D(16-17世 紀イタリアのマドリガーレ)」 沖縄県立芸術大学非常勤講師 学部生 2013.02 「声楽史」(集中講義) 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など 名称 の別 発表学会等の名称 年月 著書・CD 学術論文 「婦人グラフ雑誌『淑女画報』(1912~1923) 単 pp.121-132<sub>o</sub> 2012.06 『神戸女学院大学論集』 に見る小倉末子と閨秀音楽家たち」 第59巻1号 「明治大正期の『婦人画報』(1905~1926) 単 『神戸女学院大学論集』 2012.12 pp.169-182<sub>o</sub> に見るピアニスト小倉末子と女性の教養」 第59巻2号 「神戸女学院大学のアウトリーチ教育と3大 単 2013.03 日本音楽教育学会『音楽 pp.29-36。 教育実践ジャーナル』第 学連携」(査読あり) 10巻2号 「図書館の宝物から(その2)ジョージ・コール 単 神戸女学院『学院史料』 2013.03 pp.12-20<sub>0</sub> マン・ガウ著の音楽理論書『音楽の構造』 第26号 (1895 年頃)」 学会発表 演奏会 · 発表会 単 2012.07.07 神戸女学院講堂 主催/神戸女学院大学音楽学部。企画、 「子どものための七タコンサート」 制作、指導。 2012.10.20 神戸女学院大学音楽館 主催/神戸女学院大学音楽学部。企画、 「子どものための音楽作りワークショップ」 単 ホール 制作、指導。

2012.12.15 神戸女学院講堂

主催/神戸女学院大学音楽学部。企画、

制作、指導。

「子どものためのクリスマス・コンサート」

作曲•編曲•振付

単

その他の研究発表、演奏							
「モンテヴェルディの〈アリアンナの嘆き〉」	単	2012.05.28	国立音楽大学	「音楽学研究	究法」で	の招待発表	<u> </u>
「ピアニスト小倉末子研究の現在」	共	2012.07.06	音楽館ホール	前期研究所末子のピア解説。			アニスト小倉 画、発表と
「明治大正期の『婦人画報』(1905~1925) に見るピアニスト小倉末子と閨秀音楽家た	単	2012.09.30	武蔵野プレイス	第7回「小倉末子研究会」での発表			発表
「朝鮮の諸新聞に見る小倉末子の京城演奏 旅行」	単	2013.03.03	東京藝術大学	第8回「小倉	拿末子研	「究会」での	発表
その他の著作、訳書等							
「子どものためのコンサート・シリーズ、2万人 目の入場者を迎えて」	単	2012.09	『アウトリーチ通信』第20 号	p.5 <sub>°</sub>			
報告:第3回「音で遊ぼう!子どものための音楽作りワークショップ」	単	2012.12	神戸女学院『学報』166号	p.18 <sub>°</sub>			
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会曲目 解説	単		配布プログラム	メサイア			
「子どものための音楽作りワークショップ」	単	2013.03	『アウトリーチ通信』第21 号	p.9 <sub>°</sub>			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
「『ピアニスト』の誕生を考える:明治末期から 初期の本邦洋琴家事情の解明」		日本学術振	興会研究費補助基盤研究	F究(C) 代 78万円 2012年月			2012年度
3大学連携「ミュージック・コミュニケーション」 夏期合同セミナー(代表校:東京音楽大学)	代表校:東京音楽大学)				共	126万円	2012年度
3大学連携「ミュージック・コミュニケーション」 夏期合同セミナー(代表校:東京音楽大学)	<b></b>	日本音楽財			共	100万円	2012年度
「明治期の本学音楽教育史料の調査研究」		神戸女学院	大学研究所 研究助成		単	27万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	:員名			
2012.04-2013.03	日本音	音楽学会•学	会誌『音楽学』編集委員				
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
インターカレッジ西宮「音楽史講座」	単	2012.07	西宮大学交流センター				
「神戸女学院とピアニスト小倉末子―明治期 開港地の音楽教育をめぐって」	単	2012.10	横浜プリンスホテル	めぐみ会神	奈川支	部大会講演	
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
  学外機関委員等	l	I	1				
就任期間				名•役職名			
2012.04 - 2013.03	玉川兽	学園大学「ガン	スパール・カサド及び原智息		∤整理・	調査プロジェ	ェクト」委員
その他社会活動上特記すべき事項	I	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	こかかれ	わること	概要				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に 期間 国名		<b>りること</b> 学語学研修	概要の引率				

# 氏名/所属/職名 山上 明美 YAMAGAMI Akemi / 音楽学科 / 教授

	•						
専門分野							
シューマンとロマン主義の時代							
研究課題							
ブラームスの室内楽							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajo	or(III).	ピア /Major(	IV)				
担当授業科目(大学院)	51 (117)	_ / /ajo1 (.					
器楽実技 I,器楽実技 II,室内楽特別実習	I 字[	力率特別宝型	₹ П				
その他教育活動上特記すべき事項	T, ±1	年月	対象者			 概要	
ソロリサイタル、リサイタル		T/1	学生	可能な限り			ァイスしてい
			1	3 130 30 12 71	<i>XX</i> C 1	LIC ( ) ( ) .	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
研究活動	1						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演: 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文	1						
学会発表							
1 4 7 4 4							
演奏会·発表会							
「小倉末子 教則本」	共	2012 06 06	神戸女学院音楽館ホー	研究所/舞	曲工	チュード他	
1 7 7 1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		2012.00.00	ル	191201717 94	- рыц (	/ - 1   -	
「クライスコスモス 20周年記念コンサート」	共	2012.09.17	大阪いずみホール	クライスコス 協奏曲	モス/フ	プーランク2・	台のピアノ
作曲・編曲・振付							
その他の研究発表、演奏			1				
	T						
その他の著作、訳書等	-1			1			
		1		1			
科研費の採択							
			마라스 5 기 비		単共	<b>→</b> 4∧ #∓	+44 + +
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		の別	支給額	支給年度
			T				
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
			日本ショパン協会理事とし	て「研究会」	企画に	於いて演奏	指導
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
2012.04 - 2013.03			教育連盟 関西運営委員				
2012.04 - 2013.03		/ョパン協会					
2012.04 - 2013.03	ショパ	ン国際コンク	ール in Asia 副実行委員	長			
2012.04 - 2013.03	宝塚連	車奏家連盟	運営委員				
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		:	概要	
   小門 フンズの * と							
公開レッスンでの指導 カロノ英楽物会「ピアハハスン」	単	2012 05 20	カワイ神戸店				
カワイ音楽教室「ピアノレッスン」							
カワイ音楽教室「ピアノレッスン」	単	2012.11.04	カワイ神戸店				

カワイコンクール関西本選会	共		クレオ大阪東	カワイ楽器	
日本演奏家コンクール1次予選	共	2012.07.15	伊丹アイフォニックホール	日本演奏家協会	
大阪国際コンクール地区本選	共	2012.07.21	神戸女学院音楽館ホール	大阪国際振興会	
兵庫県学生コンクール	共	2012.07.26	明石西部市民会館	神戸新聞	
大阪国際コンクール地区本選	共	2012.08.11	兵庫県芸術文化センター	大阪国際振興会	
宝塚ベガ学生コンクール予選	共	2012. 08.16,17	宝塚ベガホール	宝塚演奏家連盟	
日本演奏家コンクール2次予選	共	2012.08.24	伊丹アイフォニックホール	日本演奏家協会	
宝塚ベガ学生コンクール本選	共		宝塚ベガホール	宝塚演奏家連盟	
ベーテンコンクール地区本選	共	2012.11.11	倉敷作陽大学	ベーテン音楽協会	
(公財)日本ピアノ教育連盟オーディション	共	2012. 11.17-18	相愛大学	(公財)日本ピアノ教育連盟	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia 兵庫 地区	共	2012.11.23	神戸芸術センター	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
ヤングピアニスト コンサート	共	2012.11.24	神戸産業振興センター	ヤマハミュージック神戸	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia 京都 地区	共	2012.11.25	京都旭堂	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
クラシックコンサート全国大会	共		吹田メイシアター	日本クラシック音楽協会	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia 香川 地区	共	2012.12.02	ユープラザうだつ	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
愛知ピアノコンクール	共	2012. 12.23-24	中部電力ホール	愛知ピアノ協会	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia アジア大会小学生部門	共	2013.01.12	昭和音大ユリホール	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia アジア大会コンチェルト部門	共	2013.01.13	昭和音大ユリホール	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
ショパン国際ピアノコンクール in Asia アジア大会プロフェッショナル部門	共	2013.01.14	昭和音大ユリホール	ショパン国際ピアノコンクール in Asia	
来音会ピアノコンクール	共	2013.03.29	池田アゼリアホール	来音会	
学外機関委員等		+	l .		
就任期間			機関名∙委員	名•役職名	
その他社会活動上特記すべき事項 宝塚演奏家連盟にて震災寄付、チャリティー	コンナ	ート 企画会	hin		
玉塚演奏家庭盆にて展灰前内、アヤリノィー: <b>海外での活動</b>	y	1. 正凹》/	<b>Л</b> Н		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	かかれ	わること			
期間 国名 概要					

# 氏名/所属/職名 松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 准教授

専門分野			To Rumpor, DX 1	
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
声楽Major(Ⅱ), 声楽Major(Ⅲ), 声楽Major(Ⅲ 実習(Ⅲ), 伴奏実習(Ⅳ), オペラ実習	I), 声》	終Major(IV),	声楽Minor( I ), 声楽Minor	(Ⅱ), 伴奏実習(Ⅱ), 伴奏実習(Ⅱ), 伴奏
担当授業科目(大学院)				
歌曲研究B				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD				
学術論文			T	
<u>₩</u> 人≈±	1			
学会発表				
演奏会・発表会				
演奏会・完衣会 第17回 栗山昌良オペラノート	共	2012 04 04	帝国ホテル大阪・チャペ	主催/帝国ホテル大阪 共演/大橋ジュ
オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」フェランド役			ルタング	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
NHK「ベストオブクラシック」公開収録	共	2012.04.28	稲美町立文化会館	主催/NHK 共演/並河寿美、井原秀人、藤江圭子。曲/平井康三郎「九十九里浜」ロッシーニ「踊り」プッチーニ「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」よりほか。
関西二期会オペラ「アドリアーナ・ルクヴルール」 マウリツィオ役	共	2012.05.06	吹田市文化会館メイシア ター	主催/公益社団法人 関西二期会 共演 /指揮 Daniele AGIMAN、演出 井原広 樹、大阪交響楽団、尾崎比佐子、西田昭 広、井上美和、伊藤正ほか。
関西歌劇団オペラ「カルメン」 ドン・ホセ役	共	2012.06.16	尼崎市総合文化センター アルカイックホール	主催/NPO法人 関西芸術振興会 共演 /指揮 井村誠貴、演出 岩田達宗、ザ・ カレッジ・オペラハウス管弦楽団、橘知加 子、井上敏典、末廣早苗ほか。
オペラ歌手集団 < 樹 > 第10回ガラ・コンサート ~オペラの中の男と女 純愛と打算の愛と・・・~	共	2012.06.24	三井住友海上しらかわ ホール	主催/オペラ歌手集団<樹> 共演/森本ふみ子、山田みゆき、三輪陽子ほか。曲/オペラ「ファヴォリータ」よりハイライト、フェルナンド役
クラシックファンのためのコンサート 10周年 特別記念演奏会オペラ「椿姫」ハイライト アルフレード役	共	2012.07.19	イシハラホール	主催/NPO法人クラシックファンのためのコンサート共演/平野雅世、片桐直樹、丸山勝次ほか。
京都混声合唱団定期演奏会グノー:聖チェチーリア荘厳ミサ曲	共	2012.07.21	京都市呉竹文化センター	主催/京都混声合唱団 共演/指揮 蔵田裕行、日紫喜恵美、小玉晃、三森尚子、宮北昌子ほか。 曲/聖チェチーリア荘厳ミサ テノールソロ。
大阪城サマーフェスティバル2012 オープニング・ガラ	共	2012.07.26	大阪城大手門広場	主催/公益財団法人 関西・大阪21世紀協会 共演/内藤里美、村上麻理絵、ディニオスほか。 曲/「トスカ」星は光りぬ、The Prayerほか。
Canzone da KOBE vol.14 ~10人の男が贈る愛のメッセージ~	共	2012.08.04	神戸新聞 松方ホール	主催/兵庫県音楽活動推進会議 共演/ 伊藤勝、粂井謙三、岡田征士郎、松本幸 三、山本裕之ほか。

グローバルピースコンサート in OSAKA'12	共	2012 09 00	いずみホール	主催/グローバルピースコンサート in
反核・日本の音楽家たち				OSAKA 実行委員会 共演/司会 日下部吉彦、演出 桂直久、並河寿美、田邊織恵、田中勉、晴雅彦ほか。 曲/プッチーニ「トスカ」、ビゼー「カルメン」、ヴェルディ「椿姫」よりほか。
内藤里美&松本薫平 ジョイントリサイタル	共		リーガロイヤルホテル ザ・クリスタルチャペル	主催/リーガロイヤルホテル 共演/内藤 里美、藤江圭子 曲/オペラ「カルメン」 「愛の妙薬」ミュージカル「ウエスト・サイド・ストーリー」よりほか。
兵庫県音楽推進会議 設立20周年記念コンサート ~とどけよう、あなたの心にこの響き ~ がんばろう 東日本! フェニックスコンサート 33th 音楽のフルコースX	共	2012.09.01	兵庫県芸術文化センター KOBELCOホール	主催/県民創作公演~とどけよう あなた の心にこの響き~実行委員会、兵庫県 共演/井上和世、永井和子、中西覚、松 本幸三、斉田好男ほか。 曲/マス カーニ「アヴェ・マリア」プッチーニ「トゥーラ ンドット」より"誰も寝てはならぬ"ほか。
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共	2012.09.02	紀南文化会館	主催/和歌山市、和歌山県 曲/マイ・ウェイ、「トゥーランドット」より"誰も寝てはならぬ"ほか。
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共		橋本産業文化会館	主催/橋本市、和歌山県 曲/マイ・ウェイ、「トゥーランドット」より"誰も寝てはならぬ"ほか。
グランベーネ歌劇団オペラ「蝶々夫人」 ピンカートン役	共		鎌倉芸術会館	主催/グランベーネ歌劇団 共演/指揮 星野聡、 演出 大島尚志、グランベーネ 管弦楽団、星野尚子、高橋裕樹、巌淵真 理、志村文彦ほか。
三代澤康司のドッキリ!ハッキリ!クラシックです大人のための"第九"入門	共	2012.09.15	ザ・シンフォニーホール	主催/朝日放送 共演/指揮 寺岡清 高、四方典子、西村薫、萩原寛明 、大阪 交響楽団。 曲/ベートーヴェン 交響曲第9番 テノールソロ。
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共		大阪和泉シティープラザ	主催/和泉市、大阪府 曲/マイ・ウェイ、「トゥーランドット」より"誰も寝てはならぬ"ほか。
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共	2012.09.17	池田市民文化会館	主催/池田市、大阪府 曲/マイ・ウェイ、「トゥーランドット」より"誰も寝てはならぬ"ほか。
第21回みつなかオペラ「ランメルモールのルチア」 エドガルド役	共	2012.09.23	川西市みつなかホール	主催/第21回みつなかオペラ実行委員会 共演/指揮 牧村邦彦、演出 井原広樹、 ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団、坂口 裕子、萩原寛明、安川忠之、片桐直樹ほ か。
20世紀オペラ・シリーズ オペラ「イル・カンピエッロ」 ゾルゼート役	共	2012. 10.26, 28		主催/大阪音楽大学ザ・カレッジ・オペラハウス 共演/指揮 大勝秀也、演出 栗國淳、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽 団、田邊織恵、尾崎比佐子、内藤里美、清原邦仁、橋本恵史ほか。
2012春日井市民第九演奏会	共	2012.11.4	春日井市民会館	主催/春日井市、春日井市教育委員会 共演/指揮 井村誠貴、春日井市交響楽 団、並河寿美、河村典子、田中勉 曲/ ベートーヴェン交響曲第9番 テノールソ ロ。
松本薫平テノールコンサート 晩秋の午后のカンツォーネ	単	2012.11.23	大阪市公館	主催/大阪市、新進芸術家プロモート事業実行委員会 共演/藤波真理子 曲/赤とんぼ、かやの木山の、初恋、わすれな草、カタリ・カタリ、「愛の妙薬」人知れぬ涙ほか。
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会 ヘンデル:オラトリオ「メサイア」	共	2012.12.04	兵庫県立文化センター KOBELCO大ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部 共演/ 指揮 中村健 神戸女学院大学音楽学部 オーケストラ・合唱、斉藤言子、西明美、萩 原寛明。
神戸大学混声合唱団アポロン 第50回記念定期演奏会	共	2012.12.08	兵庫県芸術文化センター KOBELCOホール	主催/神戸大学混声合唱団アポロン 共演/指揮 斉田好男、明石フィルハーモニー管弦楽団 曲/プッチーニ「グローリア・ミサ」テノールソロ。

講座名、講演タイトル	単八の別	年月	場所			概要	
公開講座	単共						
社会活動 学会役員 就任期間			学会很	战員名			
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
研究助成金の受給状況 科研費の採択							
研究助成金の受給状況							
その他の著作、訳書等	1 7	2010.00.10	III A I DUMPE	/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	- 27 1		, 100 /0
神戸女学院中・高部礼拝	単		神戸女学院講堂	陽。			
婚」バジリオ、クルツィオ役 温情会総会での演奏	単	2013.02.15	ウエスティンホテル大阪	生。	付健 曲	/夢の中で	、私の太
オペラ実習によるオペラ公演「フィガロの結	共	2013.02.14	神戸女学院講堂	ニュス・デイ共演/指揮		健、オペラミ	<b></b> 実習履修
神戸女学院大学クリスマス礼拝 神戸女学院クリスマス礼拝	共	2012.12.21	神戸女学院講堂	共演/指揮 女学院大学	重 中村 <sup>2</sup> 全音楽学		
音楽学科専門部会	単	2012.11.21	神戸女学院合奏室	共演/藤波れぬ涙、朝音楽しまか。	の歌、オ		
作曲•編曲•振付	1	1					
第13回定期演奏会				財団 共演 ハーモニー 奈々、松本 ぬ、「トゥー」 か。	/指揮 管弦楽 千佐子	斉田好男、 団、松本幸 曲/「トスン	、明石フィル 三、新谷 カ」星は光り
明石フィルハーモニー管弦楽団	共	2013.03.24	明石市民会館大ホール	らぬ"ほか。			
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共	2013.03.03	近江八幡市文化会館大ホール	か。 主催/滋賀 ウェイ、「トゥ			
宝くじ文化公演 関西二期会ゴールデン・ガラ・コンサート	共	2013.03.02	浅井文化ホール	主催/滋賀「トゥーラント			
21世紀の第九	共		ザ・シンフォニーホール	主催/朝日シエ、日本・恵、福原寿/ベートーロ。	センチュ 美枝、 <sup>‡</sup> ヴェンダ	リー交響楽 テュウ・ウォン を響曲第9番	団、上村智 ・ハン 曲 テノールン
			/L	揮 手塚幸楽団、井岡ベートーヴェロ。	紀、三重 潤子、月 エン交響	€フィルハー †桐仁美、信 №曲第9番	・モニー交 甲藤正 曲 テノールソ
第28回 三重音楽祭	共	2012 12 23	三重県文化会館大ホー	河寿美、福 トーヴェンダ 主催/三重	原寿美 を響曲第	枝、福嶋勲 9番 テノー	ールソロ。

コンクール等の審査					
帝塚山学院中学校高	高等学校合唱コンクー	ル 共	2012.06.20	さやかホール	主催/帝塚山中学校高等学校
京都市立京都堀川高	高等学校入試	共	2013.02.03	京都市立京都堀川高等 学校	主催/京都市立京都堀川高等学校
関西二期会オペラ研	「修所本科修了ソロ試	<b>)</b> 共	2013.02.10	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラ研	「修所予科終了ソロ試験	<b>)</b> 共	2013.02.24	グリーンホール	主催/関西二期会
アゼリア推薦新人演	奏会オーディション	共	2013.03.05	池田市民文化会館	主催/いけだ市民文化財団
関西二期会オペラ研	修所一次試験	共	2013.03.11	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラ研	修所予科試演会	共	2013.03.18	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会準団員ス	ナーディション	共	2013.03.19	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラ研	修所二次試験	共	2013.03.20	グリーンホール	主催/関西二期会
関西二期会オペラ研	「修所本科修了オペラ	共	2013.03.23	尼崎ピッコロシアター	主催/関西二期会
関西二期会オペラ研	修所二次試験	共	2013.03.31	グリーンホール	主催/関西二期会
学外機関委員等		1		1	
就	壬期間			機関名∙委員	2名•役職名
2009.04 - 現在		兵庫場	県音楽活動会	:議メンバー	
2010.04 - 現在		神戸音	音楽家協会幹	:事	
2010.04 - 現在		神戸書	芸術文化会議	メンバー	
2011.06 - 現在		関西	二期会理事		
その他社会活動上特	持記すべき事項				,
海外での活動					
海外での教育、研究	、大学運営、国際貢献	けにかかれ	わること		
期間	国名			概要	

## 氏名/所属/職名 辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

#### 専門分野 ヴァイオリン 研究課題 からだと楽器の一体化について,アンサンブルの極意,CD録音 教育活動 担当授業科目(大学) 伴奏実習(Ⅰ), 伴奏実習(Ⅱ), 弦楽合奏(Ⅰ), 弦楽合奏(Ⅱ), 弦楽合奏(Ⅳ), 室内楽(Ⅰ), 室内楽(Ⅱ), オーケストラ(Ⅰ), オーケストラ (Ⅱ), オーケストラ(Ⅲ), オーケストラ(Ⅳ), 器楽Minor(ヴァイオリン)(Ⅰ), 弦楽器Major(Ⅰ), 弦楽器Major(Ⅱ), 弦楽器Major(Ⅲ), 弦楽器 Major(IV) 担当授業科目(大学院) 室内楽特別実習 I,副専攻特別実習 その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など の別 発表学会等の名称 年月 著書・CD 共 2013.03.25 ISODA-TECHNOLOGY 辻井淳、藤井由美 CD「ロシアの謝肉祭」 CD「ロッシーニのソナタ」 共 2013.03.25 ISODA-TECHNOLOGY 辻井淳、森園ゆり、宇田川元子、森園康-学術論文 学会発表 演奏会•発表会 アンサンブルベガ演奏会 共 2012.05.04 三重県文化センター他 主催/三重県文化振興財団他。ブリテン 「シンプルシンフォニー」他 2012.05.05 2012.06.05 2012.08.11 2012.08.12 2012.08.13 2012.09.16 2012.11.17 2013.01.04 2012.01.06 2012.05.27 サントリーホール他 新日本フィル演奏会 共 主催/新日本フィル他。 ベートーヴェン 「第 2012.08.26 四交響曲 | 他 京都バッハゾリステン演奏会 共 2012.07.16 洛陽教会 主催/京都バッハゾリステン。バッハ「カン 2012.12.23 タータ」他 辻井淳ヴァイオリンリサイタル 主催/浜松ヤマハ他。ヴィニアフスキ「ロシ 共 2012.05.12 浜松ヤマハホール他 2012.07.25 アの謝肉祭」他 2012.10.22 2012.10.23 2012.12.09 2013.02.10 2012.07.30 サントリーホール他 ヴィルトゥオーゾオーケストラ 共 主催/メイコーポレーション他。ドボルザー 2012.09.30 ク「交響曲第九番」他 2012.10.01 2013.01.03 マイハート弦楽四重奏団演奏会 2012.07.21 広島国際会議場他 主催/中国新聞社他。ヒナステラ「弦楽四 共 2012.07.22 重奏曲第一番 | 他 2012.09.01 2012.10.11 2012.12.07 2013.02.23 2013.02.24 2013.02.28 作曲•編曲•振付 その他の研究発表、演奏

その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況	·						
科研費の採択							
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			単共 の別	支給額	支給年度
CD「ロシアの謝肉祭」		神戸女学院大学研究所研究助成金			共	799,887円	2012~ 2013年度
その他研究活動上特記すべき事	項	年月		概要		-	-
社会活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
W. J. J. W. B. Z. D. Mr.							
学外機関委員等			14 B 5 Z B	A (0.174) A			
就任期間			機関名・委員	名•役職名			
  その他社会活動上特記すべき事項							
この他性芸石幼工特配 がこ 学校							
  海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際	発貢献にかか	わること					
期間 国名	1. TE III. 12 13 13 1	, , , , ,	概要				
Wiles Elif			1795又				

## 氏名/所属/職名 岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 / 専任講師

以石/川底/戦石 岡田 村	OIL	NDA IVIAS	alu/ 日末于14/ <del>寸</del>	IT 마다마
専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ実技と演奏法				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノMajor(Ⅰ), ピアノMajor(Ⅱ), ピアノMajo	or(Ⅲ),	ピアノMinor(	Ⅱ), ピアノMinor(Ⅲ), リサイ	'タル(Ⅰ), リサイタル(Ⅱ), リサイタル(Ⅲ)
担当授業科目(大学院)				
器楽実技Ⅰ,器楽実技Ⅱ		<del>-</del> -	115 +	Ang
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
		発行又は		
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD				
学術論文				
学会発表		1		
演奏会 · 発表会		1		
ピアノリサイタル	単	2012.04.15	沖縄	リスト:超絶技巧練習曲 全曲
ピアノリサイタル	単	2012.05.11	愛知	スカルラッティー:ソナタ
				ベートーヴェン:ピアノソナタOp.27-2「月 光」ショパン:ノクターン、ポロネーズ、
ピアノDuoコンサート	共	2012.06.29	宝塚ベガホール	ミョー:スカラムーシュ
				ラフマニノフ:組曲 第2番、他
ピアノリサイタル	単	2012.08.18		リスト: 「詩的で宗教的な調べ」より葬送、他
Duoリサイタル	共	2012.09.08	東京 エプタザール	プロコフィエフ:ヴァイオリンとピアノのため
				の5つのメロディー バッハ:パルティータ 第5番
ピアノリサイタル	単	2012 10 01	福岡 福銀ホール	バッハ:パルティータ 第5番、
		2012.10.01	шылы	ベートーヴェン、ショパン、リスト
ピアノリサイタル	単	2012.10.21	栃木	バッハ:パルティータ第5番、
				ベートーヴェン、ショパン、リスト
関フィル定期演奏会	共	2012.10.23	大阪 いずみホール	Dvorak Piano Concerto ドヴォルザーク:ピアノ協奏曲
TRIO演奏会	共	2012 11 10	東京 杉並公会堂	ラヴェル:ピアノトリオ
IMO俱癸云	77	2012.11.10	宋尔 / P业公云至	チャイコフスキー:ピアノトリオ「偉大な芸術
				家の思い出」
演奏会	単		名古屋音楽大学	バッハ:パルティータ、第4番、他
ピアノリサイタル	単	2012.12.07	神戸新聞松方ホール	バッハ:パルティータ 第1番、第2番、第4
Duoリサイタル	共	2012.12.12	東京文化会館	ミョー:スカラムーシュ
ピアノリサイタル	単	2012 01 26	神戸新聞松方ホール	ラフマニノフ:組曲 第2番、他 バッハ:パルティータ 第3番、第5番、第6
	平	2013.01.20	竹一 村   町 な 力 か 一 / レ	番
ピアノリサイタル	単	2013.01.31	東京 第一生命ホール	バッハ:パルティータ 第3番
				リスト: 婚礼 スクリャービン: 幻想曲 Op.28
ピアノリサイタル	単	2013.03.02	東京 浜離宮朝日ホール	バッハ:パルティータ 全6曲
作曲•編曲•振付	1		I	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等		1		
	1	1	1	

研究助成金の受給状況							
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
 その他研究活動上特記すべき事項		年月 概要					
ての他切れが割上付記すべき事項		十月		- 似安			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会很	<b>设員名</b>			
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
ハ田ニンスの北道							
公開レッスンでの指導	単	2013.03.11		ピアノ教育i	古田		
ピアノ教育連盟公開レッスン	平	2013.03.11	果尽	こ ノ ノ 教 月 1	<b>里</b> 监		
コンクール等の審査	-11-	2012.	飯塚				
飯塚新人コンクール 予選	共	05.03,04,05	以多				
飯塚新人コンクール 本選	共	2012.06.03	飯塚				
学外機関委員等							
就任期間			機関名•委員	<b>員名・役職名</b>			
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動 海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	- 4, 4, 4	n Z = L					
	-N,N,1	ノること	1ATT 275				
期間 国名			概要				

## 氏名/所属/職名 石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理·行動科学科 / 教授

#### 専門分野 臨床心理学 研究課題 間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成,乳幼児期の発達的知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究,発達臨床 の視座から見た、環境への想像的認知と関わり 教育活動 担当授業科目(大学) キャリアを考える(人生編), 心理学入門ゼミ, 臨床心理学と人間, 発達臨床心理学, 臨床心理学, 臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実 習)(講義を含む), 演習Ⅰ, 演習Ⅱ, 卒業研究 担当授業科目(大学院) 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 専門領域通訳特論(自然科学)Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理 学特別研究Ⅱ その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 神戸大学大学院臨床心理学分野との合同 本学大学院人間科学研 2012.11.12.21 合同事例検討会を2回にわたって開催 事例検討会の開催 究科院生 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など 名称 の別 発表学会等の名称 年月 著書∙CD 学術論文 畄 「人形遊び技法におけるメンタライゼーション 2012.06.15 神戸女学院大学論集第 pp.22-38. の評価」 59巻第1号 学会発表 2012. 「人形遊び技法による子どものメンタライ 単 日本心理臨床学会第31 ゼーションの評価」 09.14 - 16回大会 「人形遊び技法による修学前児童の発達水 畄 2012. 日本精神分析的心理療 準と表象世界の評価」 12.15 - 16法フォーラム第1回大会 その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 年月 その他研究活動上特記すべき事項 概要 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名 公開講座 単共 講座名、講演タイトル 年月 概要 場所 の別 学外機関委員等 機関名 · 委員名 · 役職名 就任期間 その他社会活動上特記すべき事項 海外での活動 海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること 概要 期間 国名

# 氏名/所属/職名 小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理·行動科学科 / 教授

専門分野							
臨床心理学							
研究課題							
スクールカウンセリングの実践的研究,文章完	三成法に	こよる心理査	定,被害者支援				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
スクールカウンセリング論,臨床心理学,演習	I , 演	習Ⅱ,卒業研	开究,				
担当授業科目(大学院)							
臨床心理基礎実習,臨床心理実習,専門領域 査定演習	或通訳	特論(自然科	学) I, 臨床心理学特別研究	筅 I ,臨床心	心理学特	特別研究Ⅱ,	臨床心理
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
カウンセリングルーム春の特別講義の実施	20	12.06.01	学生、教職員、保護者	兵庫教育大 講演	松本教	授の不登校	に関する
心相アウトリーチでの講演(今津小)	20	12.10.25	教職員、保護者	学校と保護	者のよい	関係の構象	色について
心相アウトリーチでの講演(県立西宮高校)	20	12.10.29	教職員	学校と保護	者のよい	関係の構象	色について
カウンセリングルーム秋のワークショップの実 施	20	12.11.09	学生	京都文教大 ワークショッ		授による砂っ	マンダラ
研究活動			1	<u>I</u>			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 を 担当 頁など	者の名前
著書・CD	-11-	0010 00 10	会山 一 大山	北	T 3/2 /rh 0	0. <i>k</i> 0FC	0.70
現場で役立つスクールカウンセリングの実際	共	2012.08.10	割元任	共者/刊山」	上宿他2	3名。pp.258	3-270 <sub>°</sub>
学術論文		1	T	T			
学会発表			T	I			
その他の研究発表、演奏			T				
7.0 W. 0. # /L. =0. + /K							
その他の著作、訳書等	-114	0010 00 00	<b> </b>	サギ /ナナ,	1 +. > //h	7.7 0.0	10
学校と保護者のよりよい関係を目指して	共	2012.08.09	京都市学校問題解決支 援チーム	共著/定本/	どさ 二他	7名。pp.8-2	330
研究助成金の受給状況				•			
科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
C 0 10 01 00 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1		177		1702			
社会活動							
学会役員							
就任期間				 員名			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所		;	概要	
学外機関委員等		1	1				
就任期間			機関名・委員	名•役職名			
2007.08 - 現在に至る	京都市	7教育委員会	学校問題解決支援チーム				
2009.07 - 現在に至る			推進協議会専門委員				
その他社会活動上特記すべき事項							
2009.04 - 現在に至る 京都市教育委員会ス	クール	カウンセラー	スーパーバイザー				
2012.08.29 - 現在に至る 京都府教育委員会	会福島	県飯舘村派達	豊事業のスーパーバイザー				

海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名		概要				
2012.11.17-22	ベトナム	ベトナムの幼児教育の視察研修					

## 氏名/所属/職名 國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理·行動科学科 / 教授

## 専門分野

臨床心理学,家族臨床心理学,グループワーク,音楽療法,トラウマケア

### 研究課題

調整的音楽療法の効果についての研究,親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究、トラウマケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究

## 教育活動

### 担当授業科目(大学)

心理学入門ゼミ, 教育心理学, 臨床心理学, 家族臨床心理学, 演習 I, 演習 II, 卒業研究

### 担当授業科目(大学院)

臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 専門領域通訳特論(自然科学) I, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理学特別研究 I, 臨床心理面接特論。臨床心理查定演習

その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2012	2.06.02-03	大学院生および修了生	大学院修了生をも交えた事例検討合宿の 指導(開催準備・運営についての進行プロセスに応じた実務指導もおこなった)
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	07.	2012. 30-08.03	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会の実施と院生への指導(マネジメントも含む)
調整的音楽療法(RMT)実施による学生のメンタルヘルス向上	10.	2012. 16-12.18	RMT参加学生	10週間にわたるRMTを通して、参加学生 にメンタルヘルスの面でのセルフコント ロールの力を向上させることができた
神戸大学大学院合同事例検討会の引率と指導	11.	2012. 12,11.21	大学院生	神戸大学大学院の臨床系院生と本学人間科学研究科臨床分野の院生と教員が一同に会しての合同事例検討会における、本学大学院生の引率と神戸大学大学院生の受入、ならびに事例検討会における指導とコメント
ホログラフ―トーク(HT)実施による学生のトラウマケアと問題行動の改善		12.12.01- 13.03.22	HT参加学生	HTにより、参加学生のトラウマに起因する 問題や症状が著しく改善した
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD		•		
学術論文		1		T
症状という家族の絆(コメント論文)	単	2013.02	大分大学大学院教育学 研究科『心理教育相談室 紀要』第8号	pp.25-29
学会発表				
甲南心理臨床学会 (学会主催 事例検討 会講師)	単	2012.06.17	甲南心理臨床学会 2012年度精神科臨床事 例検討会、甲南大学	
調整的音楽療法(10回法)によるストレス、不 安の変化~生理学的指標を用いて~	単	2012.09.08	第12回日本音楽療法学 会学術大会、宮崎国際会 議場	
調整的音楽療法(RMT)によるストレス、自己 注目の変化~生理学的指標を用いて~	単	2012.09.11	日本心理学会第76回大 会、専修大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等		T		
研究助成金の受給状況				

### 科研費の採択

11015000000				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	単共の別	支給額	支給年度
ホログラフィー・トークによるトラウマ・ケアの効果に ついて	2012年度 神戸女学院大学研究所研究助成金	単	27万円	2012年度
調整的音楽療法(RMT)の心的過程について ~マインドフルネス・不安・自己注目の観点から~	2012年度 人間科学部教育・研究助成	単	40万円	2012年度

その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
<sup></sup> 사 ᄉ ᅜ 캭							
社会活動							
学会役員			<b>兴人</b> 尔	무선			
<b>就任期間</b> 2010.12 - 2013.03	10000000000000000000000000000000000000		<b>学会役</b> 福祉学部研究会 査読委	<u> </u>			
				貝			
2011.05 - 2013.05	日本日	MDR学会 約	·····································				
公開講座	単共						
講座名、講演タイトル	単八の別	年月	場所	概要			
親と子の感情調整~ネガティブ感情にタフ な親になる~	単	2012.05.28	京都市生涯学習総合センター	内容/全体研修会 主催/親と子のこころ の電話			
不登校のカウンセリング	単	2012.06.18	ハートピア京都	内容/カウンセリングセミナー 主催/京都 保育協会			
いじめのカウンセリング	単	2012.06.25	ハートピア京都	内容/カウンセリングセミナー 主催/京都 保育協会			
CIFカウンセリンググループ研究会①	単	2012.06.30	東梅田学習ルーム	内容/輝いている自分(描画とイメージワーク) 主催/CIF			
音楽療法ーいやしと音楽療法一①	単	2012.07.27	尼崎市立福祉厚生セン ター	主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会			
CIFカウンセリンググループ研究会②	単	2012.07.28	東梅田学習ルーム	内容/安全な場所の描画			
音楽療法ーいやしと音楽療法ー②	単	2012.08.03	尼崎市立福祉厚生セン ター	主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会			
CIFカウンセリンググループ研究会3	単	2012.09.29	東梅田学習ルーム	内容/自分に必要なもの一九分割マンダ ラ法一			
CIFカウンセリンググループ研究会④	単	2012.11.24	東梅田学習ルーム	内容/バタフライハグと描画による自己トラ ウマケア			
CIFカウンセリンググループ研究会⑤	単	2013.01.12	東梅田学習ルーム	内容/BASIC-Phに基づくセルフコントロール			
職場のメンタルヘルス	単	2013.01.23	日本クリスチャンアカデ ミー関西セミナーハウス	内容/第44回西日本労働リーダーシップ コース 主催/全日本金属産業労働組合 協議会			
CIFカウンセリンググループ研究会⑥	単	2013.02.16	東梅田学習ルーム	内容/不安について			
子育て支援者としての自己理解	単	2013.03.18	西宮市立子育て総合センター	内容/子育て相談事業担当者研修会 主催/西宮市子育て総合センター			
学外機関委員等	1	1	1	I			
就任期間			機関名・委員	名•役職名			
2012年4月~2014年3月末日	神戸学	学院大学地域	研究プロジェクト外部評価				
その他社会活動上特記すべき事項	1						
海外での活動	,						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献	こかかれ	つること					
期間 国名			概要				

#### 小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理·行動科学科 / 准教授 氏名/所属/職名

## 専門分野

社会心理学

## 研究課題

潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究,自己呈示尺度の作成,潜在的・顕在的な自尊 心と社会的適応の関係

## 教育活動

### 担当授業科目(大学)

社会心理学, 心理行動科学実験実習, 地域活性化総合実習, プレゼンテーション演習, 演習 Ⅰ, 演習 Ⅱ, 卒業研究

### 担当授業科目(大学院)

中国经济区的体验(方面的) T 日本の西庭1.7の日人(D) - 中#苯) T 4.人)西兴胜处 I 目到兴入园边羽 T

専門領域通訳特論(自然科学)Ⅰ,日本の環境とその保全(リレー式講義)Ⅱ,社会心理学特論,人間科学合同演習Ⅰ,人間科学合同						
演習Ⅱ,人間科学合同演習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
ESD英語リレー授業を1回分担当	2012.05.17(	大) ESD留学生、人科院生	「環境行動の社会心理学」			
アドバンストコース 1回分担当	2012.05.21()	月) 学部生	「環境配慮行動を社会心理学的にみる」			
幸福を目指す対人社会心理学 教科書執 筆	2012.04	一般大学生、院生、研究 者	「自己評価の高揚と幸福感」			
ゼミ卒業生「女性学インスティチュート学生 懸賞論文」優秀賞受賞	2012年前其	卒業生前田めぐみ	懸賞論文応募に際し、メールおよび面談 による論文指導およびチェックを行った			
プレゼンテーション演習 担当	2012年度前	期 「地域創りリーダー養成プログラム」履修者	プレゼンテーション演習の授業への出席と学生への授業内外でのフォローアップ、8 月のオープンキャンパスでの発表会の準備と本番、その後の反省会と過年度履修生との懇親会の企画、運営			
信州大学 集中講義	2012.09	教育学部大学院生	「社会心理学特論」			
通訳特論	2012年度後	期 英文科 通訳翻訳コース 学生	全15回の企画・まとめと、第1,2回授業(心理行動教員によるリレー式授業)			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別 発表 の別 年月	の 発行所、発表雑誌寺又は 発表学会等の名称	、 共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			
著書·CD						
「幸福を目指す対人社会心理学」(大坊郁夫編)の中の「自己評価の高揚と幸福感」	単 2012.	04 ナカニシヤ出版	「自己評価の高揚と幸福感」 pp.23-24。			

## 学術論文

## 学会発表

2012.11.18 日本社会心理学会第53 共同発表/小林知博·狭間礼子·平井啓 「禁煙外来患者の喫煙量減少に及ぼす潜在 回大会,筑波大学 的•顕在的要因」

### その他の研究発表、演奏

### その他の著作、訳書等

## 研究助成金の受給状況

## 科研費の採択

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	単共の別	支給額	支給年度
潜在的・顕在的な喫煙に対する態度と行動の変容	日本学術振興会研究費補助金若手研究(B)	単	50万円	2012年度
過程の検討				

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要

### 社会活動

### **当**人 尔 只

<b>子云</b> 仅貝	
就任期間	学会役員名
2012.10	日本社会心理学会 若手研究者奨励賞 選考委員

公開講座					
講座名、講演タイ	トル	単共 の別	年月	場所	概要
2012年度春季公開講座「笑	八」第3回担当	単	2012.06.30	本学講堂	内容/「笑いと健康」 主催/神戸女学院生涯教育委員会
宮水学園すこやかコース(1]	旦)	単	2012.10.11	西宮市総合教育センター	内容/「上手なコミュニケーションとは」 主催/西宮市
学外機関委員等					
就任期間				機関名∙委員	名•役職名
その他社会活動上特記すべ	き事項				
海外での活動					
海外での教育、研究、大学選	運営、国際貢献に	かかキ	っること		
期間 国名	1			概要	

## 氏名/所属/職名 三浦 欽也 MIURA Kinya / 心理·行動科学科 / 准教授

#### 専門分野 認知科学 研究課題 感情のモデル化とその応用,人間らしさの認知の構造に関する研究,感性の情報化に関する研究 教育活動 担当授業科目(大学) 認知科学概論,情報科学基礎演習,情報科学演習,情報科学応用演習 I ,認知情報処理,心理学入門ゼミ,人工知能論,演習 I , 演習Ⅱ,卒業研究 担当授業科目(大学院) その他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 e-Learning システム (Moodle) の活用 2012.04-2013.01 Sc181(1), Sc283(1), 教材の提示・学生とのコミュニケーション・ 小テストの実施・課題の電子的な提出に活 BS101(2), Sc182(2), Sc289(2) 各受講者 用した. WWW上の授業資料の改訂 2012.04-2013.01 Sc283(1), Sc289(2) 受講 WWW上の授業資料の改訂を行った. 教材用サンプルプログラムの作成・改訂 2012.04-2013.01 Sc283(1), Sc289(2) 受講 教材用サンプルプログラムを追加・改訂し プログラミング支援ツールの改訂 Sc283(1), Sc289(2) 受講 プログラミング支援ツールを改訂した. 2012.04-2013.01 心理·行動科学科学生 心理・行動科学科テーマ別プログラムの科 2012.04 心理・行動科学科で実施のテーマ別プロ 目選定 グラムにおいて, テーマ「認知と情報処理 の科学」の該当科目を選定した. 環境・バイオサイエンスアドバンストプログラ 環境・バイオサイエンス 環境・バイオサイエンスアドバンストプログ 2012.06.25 アドバンストプログラム 受 ラムの講義「再帰的構造と自然界の『かた 講者 ち』一再帰・問題分割・フラクタルー」を担 当した. 卒業論文副査 2013.02 心理·行動科学科学生 卒業論文の副査を17件務めた. 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 発表学会等の名称 曲名、担当頁など 年月 著書・CD 学術論文 「JavaScriptによるプログラミング教育を支援 単 2012.11.09 日本e-Learning学会 するための簡易実行ツール」 2012年度学術講演会発 表論文集 「女子大学生における『かわいい』感覚の構 畄 2012.12.20 神戸女学院大学 造について」 論集, 第59巻, 第2号 学会発表 その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 日本e-Learning学会 2012年度学術講演会 2012.11.09 日本e-Learning学会 2012年度学術講演会における発表論文が奨励 賞として表彰された. 奨励賞 社会活動 学会役員 就任期間 学会役員名

公開講座							
講座名、講	構演タイトル		単共 の別 年月 場所 概要				
学外機関委員等	学外機関委員等						
就任	就任期間機関名·委員名·役職名						
その他社会活動上特	記すべき事	項					
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

# 氏名/所属/職名 水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理·行動科学科 / 准教授

専門分野							
精神保健福祉							
研究課題							
地域コンフリクトの解消・共生							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
自然と人間, 地域健康論, 精神保健福祉援助究	力基礎等	実習,精神保	健福祉援助演習,精神保健	建福祉援助等	実習, 演	[習 I , 演習]	Ⅱ,卒業研
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
神戸市立垂水東中学校創立50周年記念式典における公演及び講演		12.10.27	同校中学生、教員、PTA、 卒業生、地域一般参加者	障害者を中生徒会役員 る事前交流 社会参加の はミニ講演	心とした らと企 体験な 重要性 も実施。	町。 夏休み期 ども含め、「台」 」について風	よる公演を 引間におけ かの尊さ、 景開、当日
介護ヘルパー研修「重複障害者(精神・知的)の理解と日常生活支援」(京都市西部自立支援協議会/西京区役所洛西支所)	20	12.11.19	京都市西部地域介護へルパー及び京都総合福祉協会並びに西京区役所洛西支所職員	会福祉法人 る左記企画 解と支援に	、京都総 におい ついて	士養成課程 合福祉協会 て、重複障害 講義。終了後 する説明の材	)の参画す 子者への理 に本学
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	<b>当の名前</b>
著書·CD							
学術論文		II.					
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等		1		1			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択		Г					
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
4 - W THE WAY I LIVE - L		<u>_</u>		low			
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
				1			

コンクール等の審査				
大阪府精神医療審査会	共	2012.04.23	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2012.05.21	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2012.06.18	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2012.07.30	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)
大阪府精神医療審査会	共	2012.08.20	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2012.10.01	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2012.10.22	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第13条 )
大阪府精神医療審査会	共	2012.11.12	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2011.10.22	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2012.12.03	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2012.12.10	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2013.01.07	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2013.01.28	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2013.02.18	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2013.03.11	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪府精神医療審査会	共	2013.03.25	大阪府こころの健康総合 センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条 )
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.04.24	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	20210.5.22	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.06.26	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.07.24	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.08.28	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.09.25	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.10.23	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2012.12.25	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2013.01.29	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2013.02.26	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
大阪市障害程度区分認定審査会	共	2013.02.26	大阪市城東区役所	大阪市(根拠:障害者自立支援法第15条)
学外機関委員等			!	
就任期間			機関名∙委員	名·役職名
1999.09 - 2013.03	財団治	去人 精神障	害者社会復帰促進協会 耳	里事
2002.07 - 2013.03	社会福	晶祉法人 は <sup>・</sup>	づき福祉会 理事長	
2006.09 - 2013.03			分認定審査会 区合議体	
2006.10 - 2013.03			祉啓発事業企画提案業者	
2008.04 - 2013.03		牙精神医療審		
2009.10 - 2013.03			・五ム ダ兵 坊止ネットワーク「ほっと」 道	<b>正党委</b> 昌
2009.11 - 2013.03			すなろ福祉会 理事長	
2011.07 - 2013.03				入札参加資格審査会議 座長
=-11.01	Z 17/A 1		AR A -> EXIMIN B (CV V .O)	・・・・・ / ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

## その他社会活動上特記すべき事項

2012.11.04 神戸市東灘区民ホール(うはらホール) 楽団あぶあぶあ&ミュージカルチームLOVE定期演奏会 (発達障がい者らによる音楽活動の指導等) ※市民対象(全国より来場)

2013.03.08 - 09 福祉まつり「菜のはなコンサート」(尾道市 尾道市教育委員会 尾道市社会福祉協議会) テーマ "障がい者と家族、生きる喜び"

海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

# 氏名/所属/職名 鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理·行動科学科 / 准教授

	, 10	ONOTA I		י דוי דדויני	/庄 抄	NIX.	
専門分野							
臨床心理学							
研究課題							
バウムのコスモロジーをめぐる研究、イメージ	の心理	臨床、心理療	<b>寮法のプロセス</b>				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
心理行動科学実験実習, 臨床心理学, 地域	活性化	総合実習, 濱	寅習 I,演習 II,卒業研究				
担当授業科目(大学院)							
臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心	理査定	演習, 専門領	頁域通訳特論(自然科学 I	)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月		対象者	概要			
大学院事例検討合宿(みつば会)に従事	2012.06.02-03		大学院生	大学院生と修了生を交えた事例検討会に 教員として従事した。			
神戸大学大学院との合同事例検討会(於:	20	12.11.12	大学院生	神戸大学大学院との合同事例検討会(会			
神戸大学)に従事				場は神戸大学)に教員として従事した。			
神戸大学大学院との合同事例検討会(於:神戸女学院大学)に従事	2012.11.21		大学院生	神戸大学大学院との合同事例検討会(会場は神戸女学院大学)に教員として従事した。			
研究活動			<u> </u>	"			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の	単共	発行又は	発行所、発表雑誌等又は	<b>北英</b> 孝	#日本	 表者、共演	老の夕前
名称	単八の別	発表の 年月	発表学会等の名称	共有白、		表名、共演 担当頁など	
著書·CD		T					
学術論文		T					
「描画の力ー個の出会いと普遍との出会い ー」	単	2012	子どもの文化研究所 『研究 子どもの文化』 No.14	pp.59–63			
学会発表							
「集団における語りの受け取り 一統合失調症者との連想創作話」	単	2012.10.28	日本箱庭療法学会第26 回大会、島根大学	司会(発表者:鈴木志乃)			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等	•						
研究助成金の受給状況				•			
科研費の採択							
研究タイトル				単共 の別	支給額	支給年度	
精神疾患および発達障がいにおける樹木画の特 徴の類型化とイメージ形成の研究		科学研究費		共	25万円	2012年度	
認知行動療法プログラムの開発およびそのコンスの多次元的検証に関する探索的研究	にビデ	学術研究助	成基金助成金(基盤研究(	(C))	代	28万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
学会役員	T						
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共	年月	場所		,	概要	
	の別			1 to			)
科研費シンポジウム 樹木画法(バウムテスト)の可能性 一心理 査定・対話・イメージ・心理療法ー	共	共 2012.10.20 梅花女子大学 内容/樹木画法の可能性についての発表およびパネルディスカッションに著・パネラーとして参加した。主催/科研費・梅花女子大学(パネラー:山中康裕・濱野清志・杉岡ス)					ョンに司会
				子)			

学外機関委員等							
就任期間			機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特	その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動							
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	かかわること				
期間	国名		概要				

## 氏名/所属/職名 須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理·行動科学科 / 専任講師

### 専門分野

臨床心理学

#### 研究課題

前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究、

児童期から思春期の友人関係(発達的変遷とその問題)、遊戯療法の実践教育と事例研究

#### 教育活動

#### 担当授業科目(大学)

対話-音楽から広がる知の世界, 臨床子ども学, 地域活性化論, 臨床心理学, 臨床心理学実習Ⅲ(臨床中級実習)(講義を含む), 演習 I, 演習 I, 卒業研究

#### 担当授業科目(大学院)

20(1),pp.71-82, 2011

臨床心理基礎実習, 臨床心理実習, 臨床心理地域実践実習, 専門領域通訳特論(自然科学) I, 臨床心理面接特論, 人間科学合同演習Ⅰ 版床心理受特別研究Ⅰ 版床心理学特別研究Ⅱ 版床心理学特別研究Ⅱ 人間科学会同演習 阪床心理李定演習

演習 Ⅰ,人間科学合同演習 Ⅱ,臨床心理学	特別研		心理学特別研究Ⅱ,人間科	学合同演習, 臨床心理査定演習
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
授業実践における工夫①			「臨床心理面接特論」受講者	毎回の授業で課すレポートにコメントを付け、提出された1週間後の授業にて返却および全体へのフィードバックを行った。
現代GPの継続プログラム「活力ある地域社会を作る女性リーダーの養成」コース担当			文学部、人間科学部2年生	「地域活性化論」授業担当者として、外部 講師との日程調整、学生の学外引率(甲山 農地、西宮市環境施設)、学生の企画・立 案発表へのコメントを行った。
大学院生に対する臨床教育活動(スーパービジョン)	l		臨床心理士の養成課程 にある大学院生	臨床心理士要請課程の大学院生に対し、 個別に定期的なスーパービジョンを行い、 大学院生の担当事例の検討等を行った。
授業実践における工夫②			「臨床心理査定演習」受 講者	院生各自が実際にフィールドでとってきた 心理査定の結果の解釈、所見作成および 被検者へのフィードバックについて、個別 に授業時間外に指導を行った。
授業実践における工夫③	2012.10-2013.01		「臨床子ども学」受講者	毎回の授業で課す感想・質問コメントについて、次回の授業でフィードバックを行った。
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD		1		
学術論文				
「女子大学生が振り返る同性友人関係ー前 青年期から青年期を通してー」	単	2012.12	『神戸女学院大学論集』 第59巻第2号	pp.137-145
「プレイセラピーをはじめて学ぶー臨床心理 面接特論での実習における大学院生たちの 学びを通して一」	単	2013.03	『神戸女学院大学大学院 人間科学研究科心理相 談室紀要』第14号	pp.3-10
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
事例検討会(日本ユング心理学研究所グループスーパービジョン)での事例発表	単	2012.11.17	豊田分析プラクシス	40代女性の事例
箱庭療法セミナー(日本ユング心理学研究 所主催)での事例発表	単	2013.02.23	サムティフェイム大阪	30代女性の箱庭制作過程について
その他の著作、訳書等				
海外文献抄録: Friendship as protection from peer victimization for girls with and without ADHD(ADHDを伴う/伴わない少女たちにとって仲間からの迫害に対する保護となる友人関係) Jill Kaplan, Journal of sandplay therapy,	単	2012.12	『精神療法』38巻 第6号	pp.891-892

期間 国名				概要				
海外での教育、研究、大学運営	営、国際貢献に	こかかれ	っること					
海外での活動								
豊中市教育センターでの教育	相談活動(臨床	心理	<b>ととして)</b>					
その他社会活動上特記すべき	事項	I						
130 IT \A][⊟]				成为"山 安兵				
就任期間					名•役職名			
 学外機関委員等					1202 ALCOH 1 1	-91741	2 · 1   1   1   1	
					て講演した。院人間科学			
					ぐる問題をは			
思春期にかけての発達課題と					人関係の関	連や、	ハじめ等友	人関係をめ
 「友人関係の喜びとむずかしさ	-児童期から	単	2012.08.01	神戸女学院大学	内容/児童基	期から月	春期の発達	幸課題と友
講座名、講演タイト	ル	単共の別	年月	場所			概要	
公開講座		1						
小小 1 工 1 入 1 1 日 1				1 4 1	>< H			
就任期間					 昌名			
学会役員								
社会活動								
その他研究活動上特記すべき事項			年月		概要			
	** <del>* *</del>		<del></del>	T	4n# <del>2**</del>			
研究タイトノ	L			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
科研費の採択			T			*** **		1
研究助成金の受給状況								
童期から思春期の発達課題と	友人関係」			談室紀要』第14号				
会報告「友人関係の喜びとむっ		半	2013.03	人間科学研究科心理相	pp.109-172			
か共有 9 G/M・ 2012年度 第6回心理相談室ウ	フィーカ 港湾	単	2013.03	『神戸女学院大学大学院	pp.108-111			
「見えない」世界をいかに「見え が共有するか	る」セラピスト			本評論社	本遊戯療法		)の一回分を	<b>上担当。</b>
視覚障害をもつ子どものプレイ		単	2013.01	『こころの科学』167号 日	連載「子ども			

## 氏名/所属/職名 木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理·行動科学科 / 専任講師

### 専門分野

社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。

#### 研究課題

対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究、第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究、日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究

## 教育活動

#### 担当授業科目(大学)

心理学入門ゼミ, 心理行動科学実験実習, 対人関係心理学, 演習 I, 演習 I, 本業研究

### 担当授業科目(大学院)

12-12-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-17-				
専門領域通訳特論(自然科学) I				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
学会発表「「大学生の心理的適応に関する スクリーニングテストの作成」		2012. 9.11-13	日本心理学会会員	大学生活に適応できない学生をスクリーニングするための心理尺度の作成および調査結果について学会発表を行った。 学会発表欄に詳細を記載。
教科書『対人社会心理学の研究指南』執筆	2012.	10-2013.01	心理学を学ぶ学生	コミュニケーションの心理学を学ぶ学生向けの研究方法の解説書を執筆した。
学生懸賞論文の執筆指導	20	13.02-03	ゼミの学生(2013年3月卒業)	「女性学インスティテュート賞」の学生懸賞 論文に応募するため、ゼミの学生に対して 論文指導を行った。
研究活動	,			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD		+		
『対人社会心理学の研究指南』(教科書)	共	印刷中	ナカニシヤ出版	共著/大坊郁夫他。「第10章 対人コミュニケーション・チャネルの理解」担当。
学術論文				
学会発表				
「初対面会話の自己呈示に関する 日本・中国間比較」	共	2012. 09.11-13	日本心理学会第76回大 会、専修大学	責任発表者として発表。 共同発表者/毛 新華。
「日本人大学生に実施した中国文化要素が配慮されたSSTプログラムの持続効果」	共	2012. 09.11-13	日本心理学会第76回大 会、専修大学	共同発表者として発表。 責任発表者/毛 新華。
「大学生の心理的適応に関するスクリーニングテストの作成(1)-項目の選定および尺度間の相関-」	共	2012. 09.11-13	日本心理学会第76回大 会、専修大学	共同発表者として発表。 責任発表者/山本 恭子。 ほかの共同発表者/藤重育子、本田周二、 木戸盛年、栗川直子、山上榮子、小石寛 文。
「大学生の心理的適応に関するスクリーニングテストの作成(2)ーモデルの検証-」	共	2012. 09.11-13	日本心理学会第76回大 会、専修大学	共同発表者として発表。 責任発表者/本田周二。 ほかの共同発表者/山本恭子、藤重育子、 木戸盛年、栗川直子、山上榮子、小石寛 文。
「大学生の心理的適応に関するスクリーニングテストの作成(3) — サブグループ化による理解-」	共	2012. 09.11-13	日本心理学会第76回大 会、専修大学	共同発表者として発表。 責任発表者/山上榮子。 ほかの共同発表者/本田周二、山本恭子、 藤重育子、木戸盛年、栗川直子、小石寛 文。
「初対面のコミュニケーションに関する日本・中国間比較研究」	共	2012. 11.17-18	日本社会心理学会第53 回大会、筑波大学	責任発表者として発表。 共同発表者/毛 新華。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「言葉にできない想いを伝える -非言語コミュニケーションの心理学-」	共	印刷中	誠信書房	共訳/横山ひとみ、飯塚雄一、大坊郁夫 「第3章 非言語コミュニケーションの構成 要素とパターン」、「第4章 基本的要因」、 「第5章 情報の提供」、「第10章 システム

ズ・アプローチ」担当。

研究助成金の受給	状況										
科研費の採択											
研究タイトル				助成金タイトル、支給元 単共 の別 支				支給額	支給年度		
対人コミュニケーションの日本・中国間比較に関する実験研究				日本学術振 若手研究(B	興会·学術研究助成基金助 )	成金•	単	100万円	2012年度		
その他研究活動	動上特記すべ	き事項	年月    概要								
社会活動											
学会役員			1								
就	任期間			学会役員名							
2012.01 - 2012.09	2012.01 - 2012.09 日本感情心理学会第20回大会·準備運営委員										
公開講座											
			単共 の別	年月	場所		概要				
就	任期間			機関名・委員名・役職名							
その他社会活動上	特記すべき事	項									
海外での活動											
海外での教育、研究	咒、大学運営、	国際貢献に	かかれ	つること							
期間	国名				概要						

# 氏名/所属/職名 出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野									
計算機工学									
研究課題									
授業支援システム, ¬	マルチメディ	ア教材開発							
教育活動									
担当授業科目(大学	)								
文系のための数学入	.門,情報科	学基礎演習,	情報和	斗学演習,情	報科学応用演習,マルチス	ディア演習,	地域沿	性化総合集	習
担当授業科目(大学	院)								
その他教育活動		き事項		年月	対象者		概要		
Sc181(1)授業支援シ			20	)12.05-	全学	USB課題チ			
Sc109(1)授業用教材			20	012.07-	全学	グラフ操作シ			
Sc284(2)授業用Web	教材改訂		20	012.09-	全学	ソフトVerUP	に対応		
研究活動									
著書·CD·論文·学 名	学会発表▪演 名称	奏会等の	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	<b>当の名前</b>
著書・CD			l .						
学術論文									
学会発表									
その他の研究発表、	演奏								
その他の著作、訳書	等								
研究助成金の受給物	<b></b> 大況								
科研費の採択									1
石	ff究タイトル				助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
							נית כט		
その他研究活動	上特記すべ	き事項	年月 概要						
社会活動									
过去冶 <u>到</u> 学会役員									
	壬期間					昌 夕			
ብ <b>ሃ</b> ሴ I	工 2011日1				<b>丁五</b> 汉	只乜			
公開講座									
			単共		10			10# <del></del>	
講座名、	講演タイトル	•	の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等									
就何	壬期間				機関名·委員	名•役職名			
その他社会活動上特	<b>持記すべき事</b>	項							
海外での活動									
海外での教育、研究		国際貢献に	かかれ	つること					
期間	国名				概要				

#### 遠藤 知二 ENDO Tomoji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授 氏名/所属/職名 専門分野 動物生態学 研究課題 海岸砂丘動物群集の保全生態的研究,管住性ハチ類による景観生態学研究,熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の 進化生態学研究 教育活動 担当授業科目(大学) 生物の適応と進化, 動物生態学, 環境保護論, 地域活性化総合実習, 生態学実習 Ⅰ (講義を含む), 生態学実習 Ⅱ (講義を含む), 演習 Ⅰ,演習Ⅱ,卒業研究 担当授業科目(大学院) 日本の環境とその保全(リレー式講義)Ⅱ,生態学特論,環境科学演習Ⅰ,環境科学特別研究Ⅰ,人間科学合同演習Ⅰ,人間科学合 同演習Ⅱ,人間科学合同演習 その他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 発表学会等の名称 曲名、担当頁など の別 年月 著書·CD 『糸の博物誌-ムシが糸で織りなす多様な世 共 2012.09.25 海游舎 齋藤裕、佐原健共編/遠藤知二「クモと 界』 糸」。pp. 1-401。 学術論文 Brood parasitism in two species of spider 共 2012.07 Journal of Insect 共著/Shimizu, A., Nishimoto, Y., Makino, wasps (Hymenoptera: Pompilidae, Dipogon), Behavior, Vol. 25 S., Sayama, K., Okabe, K., Endo, T. pp. with notes on a novel reproductive 375-391. strategy"(査読あり) 「竹筒トラップに営巣したアルマンアナバチ 共 2013.03 『ヒューマンサイエンス』16 共著/今崎惟、田口詠子、島津ゆうみ、遠 (Isodontia harmandi)の巣にみられる営巣過 藤知二。pp. 7-17。 程とブルードの発育過程」 学会発表 "Brood parasitism in two species of spider 共 2012. XXIV International 共同発表/Shimizu, A., Nishimoto, Y., wasp (Hymenoptera: Pompilidae, Dipogon), 08.19 - 25Congress of Entomology Makino, S., Sayama, K., Okabe, K., Endo, ICE 2012 Deagu, Korea with notes on a novel reproductive 「擬態現象を生物多様性創出・維持機構とし 共 2012. 日本昆虫学会第72回大 共同発表/橋本佳明、遠藤知二、市岡孝 て解析する:サラワク州ランビル熱帯雨林に 09.16 - 17会、玉川大学 朗、坂本拡道、山崎健史 おけるアリ類垂直分布構造とアリグモ属のア ソシエーション その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 アリーアリ擬態クモ共生系の食物連鎖構造の解明: 学術研究助成基金助成金(基盤研究(C)) 42万4千円 2012年度 多様性創出は生態系安定に寄与するか その他研究活動上特記すべき事項 年月 概要 社会活動

学会役員名

学会役員

就任期間

公開講座									
講座名、	講座名、講演タイトル			年月	場所	概要			
NPOシニア自然大学	POシニア自然大学講座			2012.05.30	NPOプラザ	内容/昆虫の分類と生態:なぜ昆虫はこれ ほど多いか?。主催/シニア自然大学			
NPOシニア自然大学	講座		単	2012.06.02	神戸女学院	内容/昆虫観察。主催/シニア自然大学			
みなで調べよう:コー	プの森の昆	虫たち	単	2012.06.24	西宮市社家郷山	内容/市民による昆虫調査。主催/コープこうべ			
朝日親子自然環境教	效室		単	2012.08.25	神戸女学院	内容/親子による自然と昆虫の観察会。主 催/朝日新聞			
昆虫調査			単	2012.10.28	西宮市社家郷山	内容/市民による昆虫調査。主催/コープこうべ			
学外機関委員等						•			
就任期間					機関名∙委員	員名·役職名			
2012.04 - 2013.03	04 - 2013.03			西宮市環境計画パートナーシップ会議・委員長					
2012.04 - 2013.03			生物多様性にしのみや戦略推進部会・委員						
2012.04 - 2013.03			兵庫県環境影響評価審議会•委員						
2012.04 - 2013.03			宝塚市環境審議会・委員						
2012.04 - 2013.03			コープの森・社家郷山整備活動推進委員会・委員						
その他社会活動上特	詩記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営、	国際貢献に	かかれ	つること					
期間	国名				概要				
2012.12.01-10	マレーシア	ランビル国ュ	2公園	におけるアリタ	ゲモ類の野外生態調査				
2013.03.10-18	タイ	サケラート環	境研究	ピステーション	/におけるアリグモ類の野?	外生態調査			

#### 張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授 氏名/所属/職名 専門分野 環境科学 研究課題 化学物質の環境中での動態、環境汚染物質の生物への影響評価、環境汚染物質の処理 教育活動 担当授業科目(大学) 自然と人間, 環境科学概論, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学, 地域活性化総合実習, プレゼンテーション演習, 入門ゼミ, 演習Ⅰ,演習Ⅱ,卒業研究 担当授業科目(大学院) 日本の環境とその保全(リレー式講義) I,環境科学演習 I,環境科学演習 II,環境科学特別研究 I,環境科学特別研究 I その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 地域創りリーダー養成プログラム 2012.08.12 学生8名、子ども30名、大 みんなでわくわく農体験~夏、秋の旬って なんだろう~ 人29名 地域創りリーダー養成プログラム 2012.08.18 学生9名、子ども14名・大 見つけよう!山の季節 人10名 地域創りリーダー養成プログラム 2012.08.18 学生5名、子ども14名 自然の中で遊ぼう!みんなで作ろう!飯 盒炊さん 地域創りリーダー養成プログラム 学生8名、子ども25名 竹でエコっちゃおう♪プロジェクト 2012.11.24 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 曲名、担当頁など 名称 の別 発表学会等の名称 年月 著書・CD 現場で役立つ水質分析の基礎-化学物質の 共 2012.12.15 Ohmsha 張野宏也、pp178-192 モニタリング手法-学術論文 Bioaccumulation surveillance in Milford 2012.04 Environmental Monitoring Langston W J, O'Hara S, Pope N D, 共 Haven Waterway"(査読有り) and Assessment Davey M, Shortridge E, Imamura M, Harino H, Kim A, Vane C H, p289-311 張野宏也、岩崎望、八束絵美、山尾千晶、 「駿河湾から日本海溝に至る水中の防汚物 共 2012.10 「日本マリンエンジニアリ 質と有機リン化合物の濃度」(査読有り) ング学会「日本マリンエン 大地まどか。pp2-6 ジニアリング学会誌」47 「炭を用いた水質浄化」 神戸女学院大学「神戸女 張野宏也、八束絵美pp36-46 共 2012.12 学院大学論集」59、(2) 「海洋と生物」 「気仙沼および舞根湾における化学物質の 共 2012.12 張野宏也、八束絵美pp531-537 汚染実態」(査読有り) 学会発表 共 三陸沿岸域における船底防汚物質および 第21会日本環境化学会 張野宏也、八束絵美、山尾千晶、横山勝 2013 英、吉永郁生、福田秀樹、永田俊、大竹二 有機リン化合物の濃度」 07.11 - 13雄、池田正明、田中克 「竹炭の水質浄化に対する吸着メカニズムと 第47回水環境学会、大阪 八束絵美、張野宏也、山尾千晶、永田寛 共 2013. 03.11 - 13工業大学 実用化に向けた検討」 「植物によるアセトアミノフェンの浄化効率の 共 2013. 第47回水環境学会、大阪 長谷川 有紀、酒井 万里奈、山尾 千晶、 最適化」 03.11-13 工業大学 張野 宏也 「武庫川における水質調査」 共 2013. 第47回水環境学会、大阪村瀨美咲,山尾千晶,張野宏也 03.11-13 工業大学 その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等

### 研究助成金の受給状況

#### 科研費の採択

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	単共 の別	支給額	支給年度
竹炭を用いた水質浄化に関する研究	神戸女学院大学研究所 研究助成	単	27万円	2012~ 2013年度
武庫川流域における水質汚濁に関する研究	人間科学部研究助成	単	60万円	2012~ 2013年度

その他研究活	動上特記す~	き事項	<b>年月</b> 概要					
社会活動								
学会役員								
京	<b>忙期間</b>				学会征	<b>投員名</b>		
2012.04 - 2013.03		日本分	が析化学会、	近畿支部•幹事				
2012.04 - 2013.03	4 - 2013.03 日本マリンエンジニアリング学会、海洋環境研究委員会・幹事					研究委員会•幹事		
公開講座								
講座名、講演タイトル			単共 の別	年月	場所	概要		
対機の気質の		機関名・委員名・役職名						
2012.04 - 2013.03				豊中市環境保全審査会				
2012.04 - 2013.03				吹田市環境影響評価審査会委員				
2012.04 - 2013.03			兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員					
2012.04 - 2013.03			武庫川	市民学会	役員			
その他社会活動上	特記すべき事	耳						
2013.03.03 武庫川	流域ネットワ	ーク主催のま	3掃除3	会に参加し、	中学生に水質調査方法を	示す。		
海外での活動								
海外での教育、研究	究、大学運営	、国際貢献に	かかれ	つること				
期間	国名				概要			
2013.03.24 - 27	フィリピン			-	アテネオ大学でのRound T			
2012.11.11 - 14	インドネシア	Japan Societ (RCO) Sciences (LI	n seminar of Indonesian Institute of Sciences (LIPI) and the Asian CORE Program (ACORE) of the pan Society for the Promotion of Science (JSPS), hosted by Research Centre for Oceanography					

## 氏名/所属/職名 中川 徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

### 専門分野

理科教育, 化学教育, 物理化学

#### 研究課題

マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践,分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用,物理学および化学に関するリメディアル教育

### 教育活動

#### 担当授業科目(大学)

文系のための化学入門, 物理学実習 (講義を含む), 化学概論, 物理学概論, 理科教育法 I, 理科教育法 I, 入門ゼミ, 演習 I, 演習 I, 本業研究

#### 担当授業科目(大学院)

その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
理科教職課程に関する履修相談		科 1年生	教職センター委員として,理科教職課程履修希望者に対する相談を,随時実施した.
理科教職課程に関して(2012年度入学生 用)	2012.04	科 1年生	教職センター委員として,理科教職科目を履修する際の注意事項をまとめた資料を作成し,環境・バイオサイエンス学科1年生に配布した.
1年生への指導全般	2012.04-2013.01	環境・バイオサイエンス学 科 1年生	1年生学生主事として、環境・バイオサイエンス学科1年生に対する全般的な指導(登録ガイダンスにおける説明や個別アドバイス、欠席の多い学生への注意喚起等)を、随時実施した.
理科教職講演会第1回	2012.04.21	科 教職課程履修者	大阪府立大塚高等学校教諭奥野晃久氏 を講師に迎え,理科教職課程講演会を実施した.
理科教職講演会第2回	2012.05.19	科 教職課程履修者	大阪府立四條畷高等学校教諭吉田拓郎 氏を講師に迎え,理科教職課程講演会を 実施した.
理科教職講演会第3回	2012.05.25	環境・バイオサイエンス学 科 教職課程履修者	元小林聖心女子学院教諭西本裕氏(本学 非常勤講師, 生物学)を講師に迎え, 理科 教職課程講演会を実施した.
入門ゼミ	2012.04-2012.07	環境・バイオサイエンス学 科 1年生	受講生が作成した入門ゼミの発表要旨を編集し、授業時に配布した。また、授業時にマイクロスケール実験について紹介した。
文系のための化学入門	2012.04-2012.07	全学1年生	文系のための化学入門に関する講義プリントを作成し、授業時に配布した.
物理学概論		科 2年生	物理学概論に関する講義プリントを作成 し、授業時に配布した.
理科教育法I		科 3年生	理科教育法Iに関する講義プリントを作成し、授業時に配布した. また、受講生が作成した模擬授業(高校物理、高校化学)の学習指導案・板書計画を編集し、授業時に配布した.
演習I		科 3年生	理科教育の研究に必要な文献講読(和文・英文)を行った.また,兵庫県立西宮高等学校において理科の授業を見学した(2012年6月6日:化学,同13日:生物,2012年11月9日:生物,同16日:物理).さらに,京都大学総合博物館(2013年2月14日)と大阪市立自然史博物館(同28日)を見学した.
演習II	2012.04-2013.01	環境・バイオサイエンス学 科 4年生	理科教育の研究に必要な文献講読(英文)を行った.
卒業研究	2012.04-2013.01	環境・バイオサイエンス学 科 4年生	卒業研究に必要な文献調査法や実験・計算方法等を指導した.また,指導教員以外に3年生も参加して,卒業研究の中間報告会を実施した.

化学概論	2012.	09-2013.01	環境・バイオサイエンス学 科 1年生	化学概論に関する講義プリントを作成し、 授業時に配布した.
物理学実習(講義を含む)			科 2年生	物理学実習(講義を含む)に関する講義プリントを作成し、授業時に配布した.
理科教育法II	2012.	09-2013.01	環境・バイオサイエンス学 科 3年生	理科教育法IIに関する講義プリントを作成し、授業時に配布した。また、受講生が作成した模擬授業(高校生物、中学校理科)の学習指導案・板書計画を編集し、授業時に配布した。
人間科学研究科における教職課程(中学校・高等学校教諭専修免許状)認定申請準備作業	2013.	02-2013.03	人間科学研究科	2014年度の人間科学研究科における教職課程(中学校・高等学校教諭専修免許状)認定に向けて、その申請準備作業に取り組んだ. 具体的には、教科に関する科目の選定に関する原案の作成、申請書類の作成、教員への書類作成依頼、作成書類の点検作業等を行った(2013年度へ継続).
研究活動	T			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD	1			
244 ( Pr = A L.				
学術論文 「エタノール水溶液の密度測定に関するマイクロスケール実験」	単	2012.06.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第59巻第1号	単著/中川徹夫, pp. 111-119.
"Microscale Experiments on Determining Densities of Ethanol-Water Mixtures" (査読 あり)	単	2012.08	La Chimica nella Scuola, Vol. XXXIV-3	単著/中川徹夫, pp. 248-252.
「二成分系水溶液の希釈に伴う体積変化に関する考察(1)-推算式の誘導とD-グルコース水溶液およびスクロース水溶液への適用	単	2012.12.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第59巻第2号	単著/中川徹夫, pp. 93-102.
"Microscale Experiment on Decreases in Volume When Forming Binary Liquid Mixtures: Four Alkanol Aqueous Solutions" (査読あり)	単	2013.01	Chemistry Education and Sustainability in the Global Age, Mei-Hung Chiu el al. (eds.),	単著/中川徹夫, pp. 335-346.
学会発表	2) (	0010 05 10	₩. □ -\ t   U + □ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	))( y 1 7 y 2 +
「環境にやさしいマイクロスケール実験教材 の開発と地域教育における実践」	単	2012.05.13	第1回武庫川市民学会研究発表会,関西学院大学 上ヶ原キャンパス	単独発表/ 中川徹夫 
"Microscale Experiments on Determining Densities of Ethanol-Water Mixtures" (査読あり)	単	2012. 07.15–20	22nd International Conference on Chemistry Education and 11th European Conference on Research in Chemical Education (ECRCE), Rome, Italy	単独発表/中川徹夫
「マイクロスケール実験によるエタノール水溶液の密度測定-モル質量と過剰モル体積の 算出-」	単	2012. 08.11-12	日本理科教育学会第62 回 全国大会, 鹿児島大学郡 元キャンパス	単独発表/中川徹夫
「大学1年次化学実験におけるデュマ法を用いたモル質量測定実験の改良」	共	2012. 08.11-12	日本理科教育学会第62 回 全国大会, 鹿児島大学郡 元キャンパス	共同発表/大橋一隆,中川徹夫
「ブドウ糖水溶液の希釈に伴う体積変化」	単		日本理科教育学会近畿 支部大会(奈良大会), 奈 良教育大学	
「液体・溶液に関するマイクロスケール実験 教材の開発-理科に興味・関心を持つ生徒 を育成するために-」	単	2012.12.02	第5回智のシンポジウム, 東京大学本郷キャンパス	単独発表/中川徹夫

「ショ糖水溶液の希	釈に伴う体積変化」	単	2012.12.08	日本理科教育学会中国 支部大会(岡山大会),就 実大学	単独発表/	中川徹	夫	
「塩化ナトリウム水洋化」	容液の希釈に伴う体積変	単	2013. 03.22-25	日本化学会第93春季年 会,立命館大学びわこ・く	単独発表/	/中川徹	:夫	
				さつキャンパス				
その他の研究発表				T				
「液体・溶液に関す 教材の開発と改良	るマイクロスケール実験 」	単	2012.11.23	神戸女学院大学理学館	科別集会			
その他の著作、訳								
	実験シートー小学校から中 大学まで幅広い校種で活 教材ー」	単	2013.03	神戸女学院大学理科教育研究室(中川研究室)	単著/中川徹夫,全29頁.			
「理科に対する学習 ロスケール実験教施	習意欲を向上させるマイク オの開発と改良」	共	2013.03	神戸女学院大学理科教育研究室(中川研究室)	共著/中川徹夫(研究代表者,編集), 討國忠亜(連携協力者), 椎葉雅美(研究協力者), 大橋一隆(研究協力者), 全120頁.			
研究助成金の受給	<b>计</b> 况	*			*			
科研費の採択			1			227 11		
	研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
持続可能な開発のロスケール実験教	ための教育を推進させる オの開発と改良	マイク	日本学術振研究(C)	興会学術研究助成基金助				2012年度
新学習指導要領中 イクロスケール実験		けるマ	神戸女学院	大学人間科学部教育研究	助成金	単	40万円	2012年度
その他研究活	動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動								
学会役員		_						
京	<b>尤任期間</b>			学会役	:員名			
公開講座								
	、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
<b>党以继</b> 明禾号华								
学外機関委員等	*************************************				夕 . 犯 险 夕			
	7.江州间			機関名・委員	. 句 * 仅			
その他社会活動上	特記すべき事項							
		導助言	(中学校・高	等学校教員対象, 随時).				
	育(化学教育)関する指導							
				集「マイクロスケール実験の	F究論文集	を学会会	会場にて配え	布した).
	プンキャンパス模擬講義「			色をつくり、化学を楽しもう!				
2	4年度10年目研修(兵庫リ	<b></b>	等学校理科教	枚員)講義「これからの理科	教育一「課題	研究」と	「マイクロス	ケール実験
	車携授業(兵庫県立西宮福 ■女学院大学理学館.	高等学校	交)「環境に優	しいマイクロスケール実験	ールシャトリコ	この原理	をマイクロス	マケール実
				アル「マイクロスケール実験				FA *** ~ PF
2013.03 マイクロン 発と改良」を作成し		ス活期3	(研先報告書	「理科に対する学習意欲を	(川上させる)	マイクロ	<b>ムケール実</b>	映教材の開
海外での活動								
	+ 1 W M W	- 1. 1. 1	- 7 - 1.					
/H/ C 4/ TV II ( N)	究、大学運営、国際貢献	-מימית	つること					
期間		במימי	つること					
	国名 イタリア 22nd Interrin Chemica	national l Educa	Conference tion (ECRCI	概要 on Chemistry Education ar E)に出席して, 化学教育, と の教育研究に携わる教育	らわけマイク	ロスケー	-ル実験関	

# 氏名/所属/職名 西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

学外機関委員等 就任期間			機関名・委員	- /D 17th			
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所		:	概要	
2012.1 - 2012.12 公開講座	全国ナ	<b>大学保健管理</b>	<b>世協会評議員</b>				
就任期間		N. F	学会役	員名			
社会活動 学会役員							
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
角質細胞のカリクレイン活性と皮膚ターンオー	ーバー		3教育·研究助成	4817 <del>215</del>	単	80万円	2012年度
血管内皮細胞の一酸化窒素(NO)産生能に す酸化ストレスの影響		神戸女学院	大学研究所 研究助成		単	27万円	2012年度
抗酸化物質の探索と疾病治療に向けた集学 究	的研	神戸女学院	大学研究所 総合研究助原	戊	代	150万円	2012年度
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
科研費の採択							
研究助成金の受給状況							
その他の著作、訳書等							
その他の研究発表、演奏							
女性ホルモンが角質細胞のターンオーバー に及ぼす影響の検討	共	2013.03	第12回糖尿病と循環器疾 患研究会	秋原康子			
血管内皮細胞の一酸化窒素産生能に及ぼ す酸化ストレスの影響	単	2013.03	第24回インターハート研究会				
学会発表		1	1				
子們調文							
著書·CD		1	I	I			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 <sup>を</sup> 担当頁など	者の名前
アドバンストプログラム	2	2012.05		講義		1770	
その他教育活動上特記すべき事項	3K11 丁	年月	対象者	771917LI, I		概要	п.
担当授業科目(大学院) 日本の環境とその保全(リレー式講義) I,健原	事科学	溶翌Ⅰ 健員	F科学演習Ⅱ 健康科学特	別研究 I 4	建审利点	特別研究]	Т
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 生εミ, 演習 I, 演習 II, 卒業研究	命の科	字実習(講義	を含む),人体の構造と機能	三, 病気の細	胞生物:	字,健康医学	字, 人門ゼ
担当授業科目(大学)	A - 61	W			ent et alt	W 64 -4	V = 88.53
教育活動							
細胞のストレス応答,動脈硬化							
研究課題							
<b>専門分野</b> 健康医学							

海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

# 氏名/所属/職名 野嵜 玲児 NOZAKI Reiji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野							
植物生態学							
研究課題							
東播磨における禿げ山の植生学的研究、日	本の植	生帯の研究、	樹木の繁殖生態				
教育活動							
担当授業科目(大学)		/=#5.3/5.3. A.3.3	1 No No	2	/de NA N	L =	L. VIV
自然観察入門, 地球生物圏の科学, 生態学	異習 Ⅰ	(講義を含む)	), 生態学実習 Ⅱ(講義を含	む),植物生	態学, 海	選習 I,演習	∛Ⅱ,卒業研
担当授業科目(大学院)							
日本の環境とその保全(リレー式講義)Ⅱ						Inv	
その他教育活動上特記すべき事項	200	<b>年月</b> 12.04-07	対象者	プロガニノの		概要	
アドバンストプログラム アドバンストプログラム		12.04-07	学生·教員 学生·教員	プログラムの			源の取り扱
	20	12.00.10	子生"教貝	神我・地が	界児(/	ハコイン首	(がり取り1)人
高大連携連続講義	20	12.10-11	県立西宮高校・教員	プログラムの	つ編成・	運営	
研究活動			71-11421 201		171107.57		
	224 11	発行又は	30.4-31 30.4-14-145	####	ш — »	±* +*	* ~ ~ *
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共者有、		表者、共演 担当頁など	
<u></u> 著書・CD		-71					
学術論文	I .	II.	1	1			
「日本の森林と東アジアのナラ林生態系」	単	2012.11.10	森林技術, No. 848	pp. 2-7.			
学会発表		II.					
「日本の温帯林の内容と位置づけ」	単	2012.10.13	植生学会第17回大会サ テライト集会	コメンテータ	7—		
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等		1		T			
研究助成金の受給状況							
科研費の採択					224 11		
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
社会活動							
社会活動 学会役員							
子五仅貝 就任期間				'昌夕			
им ід жутні 2012.04 — 2013.03	植生学	全会・監事	<b>一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一</b>	. <del></del>			
2012.04 - 2013.03			· 運営委員				
公開講座	103111	7.1171712.02.11					
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要	
神戸女学院大学研究所主催講演会[岡田山 キャンパスの自然 - 大学キャンパスの自然 誌 - ]	単	2012.06.29	神戸女学院講堂	主催/神戸	女学院	大学研究所	•
環境・バイオサイエンス学科2012年度第2回 サイエンス体験「どんぐりの秘密:森の樹木 の世界を探ろう」	単	2012.08.25	神戸女学院大学ホルブ ルック館	主催/環境・	・バイオ	サイエンス	 学科。
学外機関委員等	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	1			
就任期間			機関名▪委員	名•役職名			
2012.04 - 2013.03	西宮市	7甲山周辺環	境保全連絡協議会委員				
その他社会活動上特記すべき事項	1		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				
2012.05.10, 07.11, 10.17, 12.12, 2013.03.06	5 西宮	市立甲東小	学校3年生総合実習「調べ	よう甲東の自	然」全	5回講師	
2013.01.07 西宮市甲山湿原保全事業現地	視察・記	間査・指導					

海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

# 氏名/所属/職名 塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野							
応用生命科学							
研究課題							
微生物を利用したバイオレメディエーション, 細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索	メタボ	リックシンドロ	ームの機構とその予防, 細	胞の分化とそ	その利用	],	
教育活動							
担当授業科目(大学)							
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 微紅演習Ⅱ, 卒業研究	生物学	実習(講義を	含む),食品環境学,バイオ	テクノロジー	概論, 「	芯用微生物	学, 演習 I ,
担当授業科目(大学院)							
人間科学合同演習 I,人間科学合同演習 Ⅱ	,人間	科学合同演	羽 百				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者		;	概要	
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD							
学術論文							
"Glutathione Production by Yarrowia lipolytica showingboth methylglyoxal resistance and a high activity of glutahione synthetase" (査読あり)	共	2012.05	Scientific Research, Advances in Microbiology, vol.2	Naofumi Shi Nabeshima.			Risako
"Biodegradation of melamine and cyanuric acid by a newly-isolated microbacterium strain" (査読あり)	共	2012.06	Scientific Research, Advances in Microbiology, vol.2	Naofumi Shi	omi, Ma	aiko Ako. p	p. 303-309
学会発表	I II.	2012	11. W - W A H W I A H	11. 🖂 🏎 🛨 //	<i></i>	5 m + 6 =	→ → \
「骨芽細胞への分化に及ぼすビタミンの影響」	共		化学工学会横浜大会、横 浜国立大学	美、樋口絢	子、細川	みなみ、日	代久美子
「マウスC3H10T1/2細胞の骨芽細胞への分化誘導に及ぼすビタミンの影響」	共	2012. 第64回日本生物工学会 共同発表/塩見尚史、田中仁子、 10.24-26 大会、神戸国際会議場 美、樋口絢子、細川みなみ、田代 渡邊桂子					
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
寄稿:「出会えたことを神様に感謝」	単	2013.03.29	『VERITUS』 No.49、神 戸女学院大学 図書館				
研究助成金の受給状況							
科研費の採択 研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共の別	支給額	支給年度
微生物を利用した農薬および化学物質のバメディエーションに関する研究-1	イオレ	人間科学部	教育·研究助成金		単	80万円	2012年度
骨粗鬆症の予防に関する研究-幹細胞から 胞への分化に及ぼすビタミンの影響	] 芽細	神戸女学院	大学研究所 研究助成金		単	27万円	2012年度
抗酸化物質の探索と疾病治療に向けた集学 究	的研	神戸女学院 研究者)	大学研究所 総合研究助原	成金(共同	共	150万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要	1		1
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
神戸女学院大学 オープンキャンパス 模 擬授業	単	2012.08.04	神戸女学院大学	内容/食べないダイエットと食べるダイエット ト 主催/神戸女学院大学			
神戸女学院大学 人間科学部 サイエンス 体験	単	2012.08.17	神戸女学院大学	内容/微生物をもっと知ろう 主催/神戸女学院大学 環境・バイオサイ エンス学科			
2012年度 インターカレッジ西宮 大学共同講座(計1回)	単	2012.09.27	西宮交流センター ACTA西宮東館6階	内容/若さを保つ食生活ーバイオテクノロ ジーから命を見つめる一 主催/西宮市 大学交流センター			
山陽女子高校·分野別説明会	単	2012.12.12	山陽女子高校	内容/食品・栄養について知ろう一身体の中で起こっていることまで理解しよう一 主催/山陽女子高校			
学外機関委員等							
就任期間			機関名・委	員名·役職名			
2012.04 - 2013.03	化学コ	工学会 関西	支部 幹事				
その他社会活動上特記すべき事項			_				
2012.04 - 2013.03 松が丘スポーツクラブ バドミンドン指導者							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間 国名			概要				

# 氏名/所属/職名 高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

スカンが属と戦力 同画 糸 専門分野				. • • •			.,,~
食品科学							
研究課題							
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響 食用化	撃, アミ	ノ酸に対する	身体の応答性について,抗	<b>六不安作用を</b>	もつ食	品の探索、!	野生シカの
教育活動							
担当授業科目(大学)							
担当授業科目(大学院)							
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
教科書作成	2	2012.04	学生	食べ物と健		学各論 下	「橋 淳子編
研究活動				集八千代	ШЛХ		
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	者の名前
著書·CD		十万					
『食べ物と健康』	共	2012.04	八千代出版	共著/下橋》 8、9章	淳子、吉	村美紀、青	木正敏。第
学術論文							
学会発表							
「酒粕甘酒の摂取がヒトの体温におよぼす影響」	共	2012. 09.26–27	平成24年度日本醸造学 会	共同発表/井口隆文、渡辺敏郎、鈴木行子、高岡素子			
「発酵ショウガ麹の摂取がヒトの体温に及ぼす影響」	共	2012.10	第51回日本栄養·食糧学会、近畿支部会	共同発表/坊垣知佳、金岡美里、川端幸奈、渡辺敏郎、井口隆文、鈴木杏子、川_ 佐知子、高岡素子			
「快適度評価モデルを用いた月経前後の神 経生理学的評価」	共	2012.11.20	第42回日本臨床神経生 理学会学術大会	共同発表/沖田善光、鈴木杏子、高岡素子			
「丹波シカ肉の熟成に伴う物理・化学的変化に関する研究」	共	2013. 03.27-29	第116回日本畜産学会	共同発表/岡 恵理子、鈴木杏子、高岡東子、山之上 稔			子、高岡素
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
TT 中央 中央 中央 40 平均 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10							
研究助成金の受給状況 科研費の採択							
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
↓↓ ᄉ ᅜ チ↓							
社会活動							
子云伎員 就任期間				<b></b>			
2012.04 - 2013.03	日本訓	間理学会・近		H			
公開講座	E / I · H/	77.17 2	W// 11/ S/S				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間			機関名∙委員	名•役職名			
2012.04 - 2013.03	日本訓	問理科学学会	近畿支部委員				

海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2012.04-2013.03	スウェーデ	スウェーデン、Uppsala大学に1年間留学					
	ン						

備考 2012.4~2013.3 海外留学

#### 寺嶋 正明 TERASHIMA Masaaki / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授 氏名/所属/職名 専門分野 食品分子機能科学 研究課題 食品成分の抗酸化性新評価法の開発,鶏肉消化物中のACE阻害物質の探索,動物細胞を用いた抗酸化性の評価法 教育活動 担当授業科目(大学) Current Issues in Japan, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 栄養生化学, 食品機能解析実習(講義を含む), 食品分子機能科 学,生物反応速度論,演習Ⅰ,演習Ⅱ,卒業研究 担当授業科目(大学院) アジアの環境とその保全Ⅱ, 日本の環境とその保全(リレー式講義) I , 食品分子機能学特論, 健康科学演習 I , 健康科学特別研究 その他教育活動上特記すべき事項 年月 対象者 概要 研究活動 発行又は 単共 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 の別 発表学会等の名称 曲名、担当頁など 年月 著書∙CD 学術論文 "Evaluation of antioxidant activity of leafy 共 2013.03 32巻349-357ページ M. Terashima, A. Fukukita, R. Kodama, vegetables and beans with myoglobin H. Miki, M. Suzuki, M. Ikegami, N. method"(査読あり) Tamura, A. Yasuda, M. Morikawa, S. Matsumura 学会発表 日本食品工学会第13回 寺嶋 正明, 太田 祥子, 牛島 奈央, 松村 「スープ料理が示す抗酸化性の総合評価」 共 2012. 08.09 - 10年次大会,北海道大学 「動物細胞を用いた抗酸化性評価」 共 日本食品工学会第13回 渡辺 良子, 松村 紗季, 寺嶋 正明 2012. 08.09-10 年次大会, 北海道大学 「乾燥方法が乾燥野菜の抗酸化性に及ぼす 日本食品工学会第13回 森川 麻美, 宮部 摩耶, 徳山 沙耶, 松 2012. 共 08.09-10 年次大会, 北海道大学 影響」 村 紗希, 寺嶋 正明 「アミノ酸配列がACE阻害ペプチドの活性に 共 2012.12.06 化学工学会高松大会, 寺嶋 正明, 木本 有紀, 森山 佳織, 沢田 サンポートホール高松 及ぼす影響| 直子, 松村 紗季 その他の研究発表、演奏 その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択 単共 研究タイトル 助成金タイトル、支給元 支給額 支給年度 の別 培養細胞を用いた食品成分の抗酸化性評価法 日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C) 2012年度 単 70万円 5つの活性酸素種に対して味噌汁が示す抗酸化性 (社)中央味噌研究所 研究助成 単 100万円 2012年度 の総合評価 単 調理過程が野菜の抗酸化活性に及ぼす影響 人間科学部教育·研究助成 80万円 2012年度 様々の味噌が示す抗酸化性の総合評価 神戸女学院大学研究所 研究助成 単 27万円 2012年度 抗酸化物質の探索と疾病治療に向けた集学的研 神戸女学院大学研究所 総合研究助成 共 2012年度 究 その他研究活動上特記すべき事項 概要 年月

#### 社会活動

***	_	70	
호	垒	從	亩

7.488								
就任期間	学会役員名							
2012.04 - 2013.03	化学工学バイオ部会役員							
2012.04 - 2013.03	日本生物工学会関西支部·支部委員							
2012.04 - 2013.03	日本食品工学会·評議員							

公開講座									
講座名、講演タイトル				年月	場所	概要			
W - 1 18 55 55 55 55									
学外機関委員等									
就日	£期間				機関名∙委員	名•役職名			
2012.04 - 2013.03	2012.04 - 2013.03 (財) ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員								
2012.09 - 2013.03		1	化学工学会研究賞•研究奨励賞選考委員						
2012.11 - 2013.03		7	大阪教	有大学附属	高校池田校舎学校評議員				
2012.12 - 2013.11		-	日本学	術振興会·和	科学研究費委員会専門委員				
その他社会活動上特	記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究、	海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名				概要				
2013.03.24-27 フィリピン アテネオ大学を張野教授、大学院生2名と訪問し、研究発表会を開催した。									

#### 三宅 志穂 MIYAKE Shiho / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授 氏名/所属/職名 専門分野 環境社会学, 科学教育 環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス,持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開 教育活動 担当授業科目(大学) 自然と人間, キャリアを考える(人生編), 環境社会学, 理科教育法Ⅲ, 国際社会環境論, 外国書講読, 入門ゼミ, 演習 Ⅰ, 演習 Ⅱ, 卒 業研究 担当授業科目(大学院) 日本の環境とその保全(リレー式講義)Ⅱ その他教育活動上特記すべき事項 年月 概要 対象者 ESD留学生への授業担当 2012.06 ESD留学生 「日本の環境とその保全2」において1回授 業を担当した キャリア教育サポート 2012.04-2012.07 全学の学生 キャリア関連授業の調整,成績とりまとめ, 学生からの相談に対応した 学生の主体性を促す授業方法の開発と評 2012.04-2012.07 国際社会環境論の受講 持続可能性をテーマとした学生意識の抽 出と評価方法の開発(教育方法の開発) 研究活動 発行又は 著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 単共 発行所、発表雑誌等又は 共著者、共同発表者、共演者の名前 発表の 名称 曲名、担当頁など の別 発表学会等の名称 年月 著書・CD 学術論文 単 What is Typical Sustainable Development 2012.10 Philosophy and Science pp.129-135 for the Japanese Female Students?-survey Teaching Group) Asian in 2011-"(査読あり) Regional Conference, 1 (1)「ノルウェーの理科教員養成大学における 共 2012.12 日本科学教育学会研究 pp.49-54 キャリア支援-ネスナカレッジにおけるインタ 会研究報告, 27(1) ビュー調査を中心として一」 学会発表 単 Which social aspects of science do 2012. Australasian Science Japanese science teachers and education 06.28 - 30Education Research researchers focus on more?" Association Conference 2012, Sunshine Coast University, Australia 「理科教育学会誌に見る地域社会・環境の 単 2012. 日本理科教育学会第62 活用」 08.11-12 回全国大会, 鹿児島大学 「イギリスにおけるG&T教育の経緯と現状: 共 日本科学教育学会36回 2012. 2011年インタビュー調査から得られた知見」 08.27-29 年会, 東京理科大学 その他の研究発表、演奏 単 2012.06.20 神戸女学院大学 おはなし「ペットと社会」 神戸女学院大学チャペルアワー 神戸女学院大学学科別クリスマス集会 共 2012.12.18 神戸女学院大学 クリスマスの思い出(ゼミ学生との共同) その他の著作、訳書等 研究助成金の受給状況 科研費の採択

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	単共 の別	支給額	支給年度
大学生を対象とするSD実践力としての科学リテラシー育成プログラム開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金(若手研究 (B))	単	70万円	2012年度
未来を生きる探究能力と科学力を備えた市民を育成する科学教育カリキュラムの開発	日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 (B))	共	47万円	2012年度
自然科学分野における才能教育の動向と可能性 についての調査研究	日本学術振興会科学研究費補助金(海外学術基盤(B))	共	70万円	2012年度
科学的素養醸成のコミュニケーション・メディアとしての科学絵本教育モデルの開発	日本学術振興会科学研究費補助金(基盤研究 (A))	共	50万円	2012年度
欧州における科学技術系博士号取得者のキャリア 形成を支援する事業マネジメントの研究	日本学術振興会科学研究費補助金(海外学術基盤(B))	共	80万円	2012年度

その他研究活動	助上特記すべ	き事項		年月	概要				
社会活動									
学会役員									
就任期間				学会役員名					
2012.07 - 2013.06			日本和	斗学教育学会	評議員				
2012.07 - 2013.06			日本和	斗学教育学会	編集委員会委員				
2012.04 - 2013.03					編集委員会事務局				
2012.04 - 2013.03				<b>里科教育学会</b>	教育課程委員会委員				
公開講座									
講座名、講演タイトル			単共 の別	年月	場所	概要			
西宮市生涯学習大学「宮水学園」マスター			共	2012.05-09	西宮市役所	内容/人と環境:身の回りからグローバルま			
講座(全10回のうち3	3回担当)					で。主催/西宮市。担当回は単独で実施。			
学外機関委員等									
就	任期間		機関名·委員名·役職名						
2012.04 - 2013.03			Easet-Asian Science Education Association レター編集員(日本からの選出)						
その他社会活動上物									
2012.04 - 現在. 兵	:庫県立人と	自然の博物館	館におり	ける市民学習	グループとの活動				
海外での活動									
海外での教育、研究	1	、国際貢献に	こかかれ	っること					
期間	国名				概要				
2012.09.06-15	ノルウェー		lesna University Collegeにおける研究調査(現地調査)[科学研究費補助:欧州における科学技術系 尊士号取得者のキャリア形成を支援する事業マネジメントの研究]						
2012.09.26-11.01	スウェーデ ン		ppsala Universityにおける研究調査(現地調査)[科学研究費補助:欧州における科学技術系博士 取得者のキャリア形成を支援する事業マネジメントの研究]						
2012.12.09-13	イギリス	_		-	る研究調査(現地調査)[科 (の調査研究]	学研究費補助:自然科学分野におけるオ			

# 氏名/所属/職名 横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

	<u> </u>		IIOIuiii / 块块 7 1	7714	<u> </u>	厂1イ / /世 <del></del>	- TX ] X
専門分野							
生態毒性学							
研究課題							
化学物質の環境生物に対する毒性影響,野	生メダン	カの保護・育り	成に関する研究 				
教育活動							
担当授業科目(大学)							
環境科学概論,環境科学基礎実習(講義を含	む), 生	上態毒性学,	入門ゼミ,演習Ⅰ,演習Ⅱ,	卒業研究			
担当授業科目(大学院)							
環境科学特論(І), 人間科学合同演習І, 人	間科學	学合同演習 I	I, 人間科学合同演習	1			
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
サイエンス体験	20	12.08.02	高校生及びその保護者	生活排水の			
体格·莱克	0.0	10 11 01	上にた至上当時古林の	びせっけん			
模擬講義	20	12.11.01	大阪信愛女学院高校の 生徒	生活排水がいて、ミジン			
研究活動			I I K	, ,,,,,	_ C/110		11 2/0
		発行又は					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発表の年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、		表者、共演 担当頁など	
著書·CD							
学術論文							
「屋外池における野生メダカの繁殖行動」	共	2012.05	日本水産学会誌、第78巻				
(査読あり)				水彩美、小洋一、江口			
				pp.922-933		(英田542人)	四个我们。
「神戸女学院および西宮市内に生息する野	共	2012.06	神戸女学院大学研究所、	共著/江口		石田紗也、	<b>春田唯、浦</b>
生メダカ (Oryzias latipes)の遺伝子型分析」	,	2012100	『神戸女学院大学論集』	部文香、山			
			第59巻第1号				
学会発表							
「西宮市内及び神戸女学院に生息する野生	共	2012.05.13	第1回武庫川市民学会、	共同発表/横田弘文、江口さやか、石田			
メダカの遺伝子型について」			関西学院大学	紗也、養田唯、浦部文香、山本義和。 共同発表/横田弘文、江口さやか、田中			
「PPCPsのメダカにおけるin vitro排卵阻害活性とin vivo繁殖影響濃度との関係」	共	2013. 03.11-13	第47回日本水環境学会、 大阪工業大学	共同発表/特別え、長谷川			
注CIII VIVO系作於音辰及CV/判除」		03.11-13	八败工未八子	リル、天谷川山本文子、			砂川液省、
その他の研究発表、演奏						****	
研究所研究部会	単	2012.07.05	神戸女学院大学	演題/新たた	よ毒性剤	平価手法 ー	・トキシコゲノ
				ミクスー			
西宮市平成23年度メダカの学校	共	2012.07.21	西宮市環境学習サポート	主催/西宮市。ポスター発表「神戸女学			
			センター	での野生メ	ダカの伊	₹護・育成に	_関する基
rian A	1)/	2212 22 12		礎研究」	. +++ 1 1	1 7 - 1/1 1	
家庭会	単		宝塚ホテル	演題/化粧る			
メダカの学校2013inいながわ	単	2013.03.24	猪名川町立文化体育館	演題/猪名/	11町(/)>	メタカの遺伝	5十型
その他の著作、訳書等							
<b>現実は代わるのでは、17</b>							
研究助成金の受給状況 利益の収集							
科研費の採択					出 ++		
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
メダカ胚を用いたダイオキシン特異的バイオー カーの探索	マー	神戸女学院	大学人間科学部教育研究	助成	単	60万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月		概要			
		<del>-</del>					
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
						-	

公開講座	公開講座									
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要					
平成24年度前期宮水学園マスター講座「人と環境:身の回りからグローバルまで」(計3回)		単	2012. 06.25-07.23		内容/第4回 身の回りの化学物質との上 手な付き合い方を知る:化学物質の有害 性と危険性。第5回 身の回りの環境に目 を向ける: 西宮市に生息する野生メダカ の現状。第6回 身の回りの化学物質と地 球環境問題との関係を知る:自らの二酸 化炭素排出量と地球温暖化。主催/西宮 市。					
学外機関委員等										
就任	壬期間			機関名∙委員	名•役職名					
2012.04 - 2013.03		西宮市環境審議会委員								
その他社会活動上特	<b>寺記すべき事項</b>									
海外での活動										
海外での教育、研究	、大学運営、国際貢献に	かかれ	つること							
期間	国名			概要						

# 氏名/所属/職名 武中 桂 TAKENAKA Katsura / 環境・バイオサイエンス学科 / 助教

専門分野									
環境社会学									
研究課題	N. H. Lil on A	T5. (17.) ~ HB. 7~	マ r四 lが	+1 A 244477	nto.				
生活実践の変化と「生活を表現した」	公共性」の多	・「体性に関す	つ塚児	在会子的研?	先 ————————————————————————————————————				
教育活動	<u> </u>								
担当授業科目(大学	)								
担当授業科目(大学	院)								
フィールドワーク			,		T				
その他教育活動	上特記すべ	き事項		年月	対象者			概要	
研究活動									
著書·CD·論文·常	────── 全会発表・演 名称	奏会等の	会等の 単共 の別		発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者( 曲名、担当頁など		者の名前	
著書・CD				年月					
<b>看書・GD</b> 『環境と社会(ブック)	ガイドシ川ーコ	ず其木の30	共	2012.11	人文書院	編者/西城	□號•畝	一百修一	
『	マイトンソース	へ 基本 (/30	共	2012.11	八人音阮	瀰14/四次	一切人。加入	7個	
学術論文									
7 mm CM									
学会発表									
「地域からESDを推進	まする女性環	音リーダー	単	2012 11 18	第6回HESDフォーラム、				
育成」プログラム		くうむノ ノ	4-	2012.11.10	京都大学				
「地域からESDを推進 育成」プログラム	<b>生する女性環</b>	境リーダー	共	2012.11.29	環境工学研究フォーラ ム、京都大学	共同発表/	武中桂、	遠藤知二	
「地域からESDを推進	ませる 七性電		単	2012 12 14	第2回環境人材育成研究				
育成」プログラム		くうむノ ノ	4-	2012.12.11	交流大会、東京TFTビル				
その他の研究発表、					2 40.25 32 (4.71.54)				
C 11 12 14 17 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	,,,,								
その他の著作、訳書	· <b>生</b>								
	<b>1</b>								
 研究助成金の受給物	大記								
科研費の採択	/\//\b								
							単共		
Ŧi,	ff究タイトル				助成金タイトル、支給元		か別	支給額	支給年度
生活実践の変化と「生活実践の変化と「生活実践の変化と「生活を受ける。	公共性」の多	様性に関す	る環					2012年度	
その他研究活動	1上特記すべ	き事項		年月					
C 47 10 41 7 01 13	J — 19 HO 7	C 7-X		173		170.5			
社会活動									
学会役員									
	壬期間					昌名			
4361	T \011H1				144	Д.П			
公開講座									
			単共						
講座名、	講演タイトル	•	の別	年月	場所			概要	
学外機関委員等			ı						
就们	壬期間				機関名・委員	名·役職名			
その他社会活動上特	詩記すべき事	項							
海外での活動									
海外での教育、研究	、大学運営	、国際貢献に	かかれ	っること					
期間	国名				概要				

# 氏名/所属/職名 井上 紀子 INOUE Noriko / 体育研究室 / 教授

専門分野							
体育学							
研究課題							
トランポ・ロビックスの運動効果及び普及活動	J						
教育活動 担当授業科目(大学)							
女性学(理論編),健康スポーツ科学,生涯ス	ポーツ	コース(ストレ	ッチ・ヨガ) 生涯スポーツラ	ースルラ	ンポ・ロビク	77) 仕涯7	ポーツコー
ス(社交ダンス)	7, 7,	- /////		- /([/	V 41 LL/	ンリ, ユルエ/ ニ	W. 7-
担当授業科目(大学院)							
といった。 その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者			概要	
健康づくりへのバリアフリー	20	12.06.24	中播磨スポーツ推進委員	講演会	於:福崎町	「文化センタ	7—
ミニトランポリンの底力 ミニトランポリンの魅力とは	20	12.07.21	地域住民	講演会	於:ホテル	会議室	
ミニトランポリンの魅力~ミニトランポリンとは・指導者の心得~	20	12.09.09	静岡県指導者養成	講演会	於:燒津市	5体育館研	修室
健康でいるには~動きましょう~	20	13.01.20	全姫路市スポーツ推進委 員	実技指導	尊・講演会	於:手柄山	小学校
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著		表者、共演 担当頁など	
著書·CD	単	0010 00 10		井上紀三	7		
ミニトランポリンの底力 (DVD) 学術論文	平	2013.03.10		升上心.	<u> </u>		
<b>子</b> 阿 <b>········</b>							
養成カリキュラムにおけるアダプテッド・スポーツ教育の発展と大学教員の意識	共	2012. 09.01-03	兵庫県スポーツ科学学 会、兵庫県立大学	共同発表	表/金山千/	去、山崎昌)	黄
その他の研究発表、演奏	1						
スの他の芸化 司事笠							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
科研費の採択		T					
研究タイトル			助成金タイトル、支給元		単共 の別	支給額	支給年度
ミニトランポリンエクササイズの方法論確立の 基礎研究	ための	神戸女学院	大学研究所研究助成金(码	开究助成	) 単	27万円	2012年度
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要				
社会活動							
学会役員							
就任期間			学会役	員名			
公開講座	単共						
講座名、講演タイトル	単八の別	年月	場所			概要	
   学外機関委員等							
就任期間			機関名∙委員	名·役職	名		
2007 - 現在			ごックス協会会長		-		
2007 - 現在		-ROBICS JA					
2008 - 現在			ツ連合副会長	الله احد سالم	<del>-</del>		
2010.08 - 現在			ンポリンネットワーク協議会	) 常仕理事	事		
2012.04 - 現在	共庫界	具体育協会評	·				

#### その他社会活動上特記すべき事項

2012.08.12 兵庫県下の幼・小・中・高校及び社会体育指導者に向けてミニトランポリン講習会を実施。於:神戸市立中央体育館 2012.08.31 - 09.02 3月11日に東日本大震災が発生し、その年の8月から今年も兵庫県スポーツ指導者の有志として南三陸町でボランティア活動を行った(スポーツ器具の進呈、スポーツの指導ならびに地域の皆さまと交流をし、兵庫県からはスポーツの普及だけではなく、揖保そうめんを持参に皆様にふるまった。

2012.11.25 第2回神戸マラソンのゴール地点でミニトランポリンの表演を本学トランポ・ロビックスクラブ学生と共に参加した。

### 海外での活動

海外での数音	研究	大学運堂	、国際貢献にかかわること
	ツリフしゃ	八丁进台、	・ 国际 見がにん カイノのここ

期間	国名	概要

氏名/所属/職名 金山 千月	広 K	ANAYAMA	A Chihiro / 体育研究	究室 / 教授
専門分野				
スポーツ経営学 アダプテッド・スポーツ科学				
研究課題				
学校におけるインクルーシブ体育の展開 ア	ダプテ	ッド・スポーツ	のサービス評価 ボランティ	イア養成
教育活動				
担当授業科目(大学)				
健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(アダ/ やかさ再考[講義])	プテット・	・スポーツ科学[	講義]),生涯スポーツコース	ス(エアロビクス I ), 生涯スポーツコース(健
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
「障害者日本縦断駅伝(「運動器の10年」世界運動連携イベント)」に参加	2012	2.05.20-21		障害者日本縦断駅伝に脳性まひ学生と参加
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の 名称	単共の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書·CD				
  学術論文				<u> </u>
"Service quality and user satisfaction in sports facilities for disabled persons in Japan: characteristics of two different types of facilities" (査読あり)	共	2012.09.15	教育医学58(2)	筆頭著者本人 共著者/YAMASHITA.S., YAMAMOTO.E., and YAMASAKI.M
日本におけるアダプテッド・スポーツの現状と課題:インクルージョンの普及に伴う学校体育と地域スポーツ(博士学位論文)	単	2013.03.23	広島大学総合科学研究 科	
学会発表	l	1		
Implementation of Adapted Physical Education in Training Courses for Junior High School Physical Education Teachers in Japan: Awareness of University Faculty Members Responsible for Curriculum Formation (審査あり)	共	2012. 08.09-11	ASAPE2012.香港教育学 院	発表者本人 共同発表/S. Yamashita., E. Yamamoto., Y. Miki., and M. Yamasaki
特別支援教育を踏まえた中学校保健体育 教員養成に関する実証的研究:養成カリキュ ラムにおけるアダプテッド・スポーツ教育の 展開と大学教員の意識	共	2012.05.19	兵庫体育・スポーツ科学 学会第23回学会大会 兵 庫県立大学姫路キャンパ ス	発表者本人 共同発表/井上紀子 山崎 昌廣
特別支援教育を踏まえた体育教員養成に 関する大学教員の意識:中学校保健体育教 員養成コースにおけるアダプテッド・スポー ツ教育の展開	共	2012. 08.22-24	日本体育学会第63回大会	発表者本人 共同発表/山下秋二 三木 由美子 山崎昌廣
障害者優先スポーツ施設におけるサービス 品質と利用満足に関する研究:タイプの異な る2つの施設の特徴	共	2012. 11.23–23		発表者本人 共同発表/兒玉友 山崎昌 廣
その他の研究発表、演奏				

## その他の著作、訳書等

第8回障害者スポーツ指導者全国研修会報	共	2013.03.31	公益財団法人日本障害	これから求められる障害者スポーツ指導者
告書			者スポーツ協会養成研修	とは
			部 pp.15-17	
研究助成金の受給状況	•			

科研費の採択									
研究タイトル		助成金タイトル、支給元の別			支給額	支給年度			
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要						
博士(学術)	2013.03.23 広島大学総合科学研究科総合科学専攻博士課程								
社会活動									
学会役員									
就任期間	学会役員名								
2001.04 — 現在	日本包	本育学会 (ア	゚゚゚゚゙゙゙゙゚゚゙゚゚゙゚゙゙゙゙゚゚゙゙゙゙゙゚゚゚゙゚゙゙゚゚゙゚゚゙	分科会 監事	<b>:</b> )				
2008.04 — 現在	JASAF	PE(日本アダ	プテッド体育・スポーツ学会	:) 理事					
2010.10 — 現在	ICHPE	ER•SD Asia	Journal of Reserch (Edito	or)					
2011.04 — 現在	兵庫位	本育・スポーツ	/科学学会 広報委員						
学会紀要等の審査、校閲論文									
公開講座									
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所			概要			
平成23年度兵庫県障害者スポーツ指導者 養成講習会	単	2013.01.23	兵庫県立リハビリテーショ ンセンター	「ボランティア論」講師/兵庫県障害者スポーツ協会					
平成23年度神戸市障害者スポーツ指導員 初級養成講習会	単	2013.01.23	神戸市こうべ市民福祉ス ポーツセンター	「ボランティ 議会	ア論」講	師/神戸市	社会福祉協		
第8回障害者スポーツ指導者全国研修会シンポジウム パネルディスカッション「これから 求められる障害者スポーツ指導者とは」	単	2013.02.10	福岡国際会議場	公益財団法	人 日	本障害者ス	ポーツ協会		
学外機関委員等		•	1	•					
就任期間			機関名·委員	名 役職名					
2000.04 — 現在	芦屋市	「スポーツ推	進審議会委員(教育長委嘱	<b>7</b>					
2006.04 — 現在	日本障害者スポーツ指導者協議会研修部委員								
2006.04 - 現在	兵庫県障害者スポーツ指導者協議会 理事								
2011.04 — 現在	(公益	財団法人)日	本障害者スポーツ協会 打	技術委員会	委員				
2011.04 — 現在	公益則	<b>才</b> 団法人兵庫	原障害者スポーツ協会 理	里事					
2012.04 — 現在	西宮市	「スポーツ推	進審議会委員(教育長委嘱	<b>7</b>					
その他社会活動上特記すべき事項									
2009.04 - 現在 神戸市社会福祉協議会障	害者ス	ポーツ振興	センター地域支援事業 ボ	ランティアコ・	ーディネ	ニーター			
2012.07.24 12.25 知的障害者施設 ななく	さ学園	講師							
海外での活動									
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献に	こかかれ	っること							
期間 国名			概要						

# 2012年度 神戸女学院大学 専任教員 教育·研究業績報告集

2014年1月発行

編集・発行 神戸女学院大学 FD センター

〒662-8505 西宮市岡田山4番1号

TEL (0798) 51-8582

印 刷 所 三和印刷株式会社